平成二十八年一月一日発行（毎月一回一日）
書　象　第六十四巻　第一号　通巻七二二号

書象

新年おめでとうございます

――編集部一同――

日本書道芸術協会

2016－1

巻頭言

あけましておめでとうございます

理事長　市澤静山

私たちの書象会も新しい年を迎えました。書象誌は創刊以来六十年続いて来ました。今号は七二二号になります。これも会員の皆様が書象誌を大事な教材として学習していただいてきたことによるものです。毎月競書出品して下さった皆様に感謝申し上げます。

書象会の運営は書象誌部、研修部、展覧会部、庶務部があり、各部が年度の企画を立案し、そして実行し、それに対して反省の機会を設け、改革すべき点を探って来ております。このようにして、今年の計画が出ております。いずれも会員の皆様には有益な学習の機会が提供されます。書象誌で公表されますので、ご期待ください。

今はもう謙慎書道会展の作品づくりをされていると思います。続いて新年会があり、そして書象展作品に取り組まれることでしょう。今年も忙しくなりそうです。ご活躍されますよう祈ります。

上條信山先生の還暦の年の個展は三越デパートで開催となりました。その折の図録の巻頭に西川寧先生の一文がありました。「この頃は細身の立姿を破って〝衄挫を豪芒によせる〟底の力の爆発を示すことがよくある。…自爆をはじめたのかと、私は注意深く見まもっている。」と、これは書譜の中の語を取り出して、信山先生の筆づかいを「衄挫」（毛筆の毛を挫くの意）の用筆法として肯定された言葉でした。その翌年（昭和四十四年）の日展で信山先生の「堅勁」が内閣総理大臣賞に輝きました。

私の昨年の日展作品は「衄挫」と書きました。毛筆は硬筆と違い弾性があります。この弾性は筆の先を曲げること挫くことにより生まれ、それが筆圧となり、強い線、深い線が表現できます。信山先生は毛筆を激しく挫く書きかたをされた。私もそれにならい筆毛を圧し折るように書きました。

信山先生の冴えのある細い線の頃、私は入門しました。十年後の入門者は信山先生の剛毅な大字書に魅了されていたと思います。そして今は信山先生を知らない会員も多くなりました。これらの世代を越えて、共通の規範を示すことが出来るのは書象誌をおいて他にありません。書象誌は書象会の基幹であることは、今も変わりありません。

この一年の皆様のご健康、ご活躍をお祈り申し上げます。

市澤静山書　改組 新 第２回日展（2015）「衄　挫」

基本【基本】

上條信山先生書

朝々花還落つ

１月20日必着。入選作のみ発表します。出品券を貼付
手本は罫線入りですが、出品者は罫線のない半紙を使用してください。

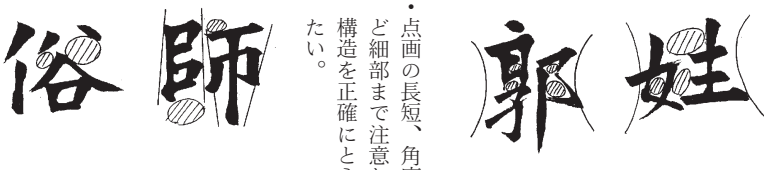
楷書臨書規定【臨規】（師範・準師範・段位）　化度寺碑　上條信山先生書

禅師俗姓郭氏。

1月20日必着
出品券を貼付

・「姓」の第四画「ノ」を書かないケースあり。

・背勢に引き締めながらも、文字内部の余白を効果的に残す。



・点画の長短、角度など細部まで注意し、構造を正確にとらえたい。

寺僧

楷書臨書規定【臨規】（級位）

化度寺碑

上條信山先生書

「寺」

・三つの横画の長さ注意。

たて画の位置に注意。

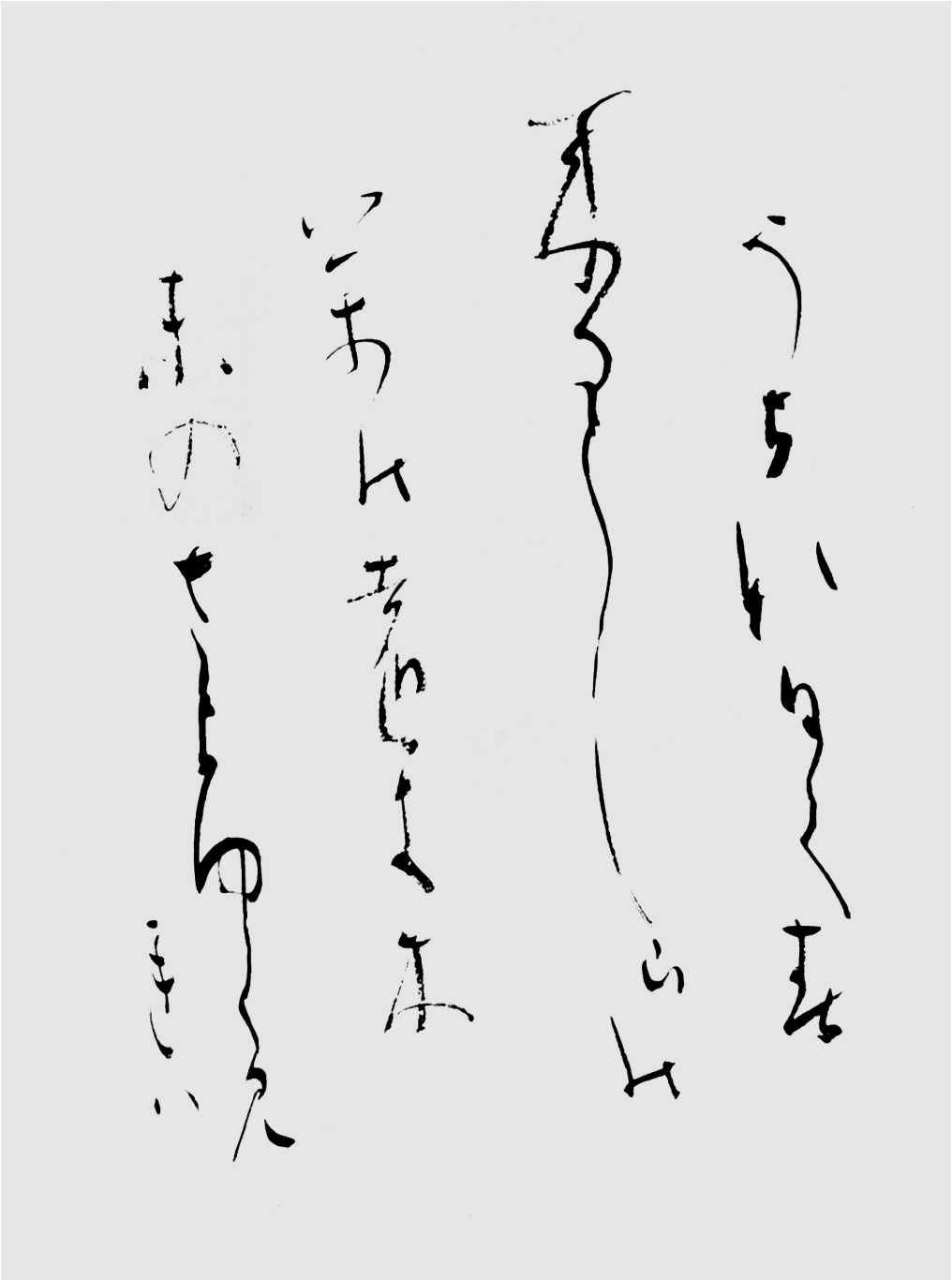
「僧」

・偏とつくりの間がせまくならないように。

・どこが中心線かしっかり意識して書く。

仮名規定【仮規】（師範・準師範・段位）

上條信山先生書



うちな（那）び（日）く春来るらし山の（能）
ま（萬）の（能）遠き（支）木末のさき（支）ゆく見れ（連）ば（八）（万葉集）

1月20日必着
出品券を貼付

・オーソドックスな散らし方であるが墨の潤渇に注意して書く。四行目の墨継ぎの妙を工夫する。

・書き出し三字は単体であるが、呼吸を切らさず、次の字と気脈をつなげる。

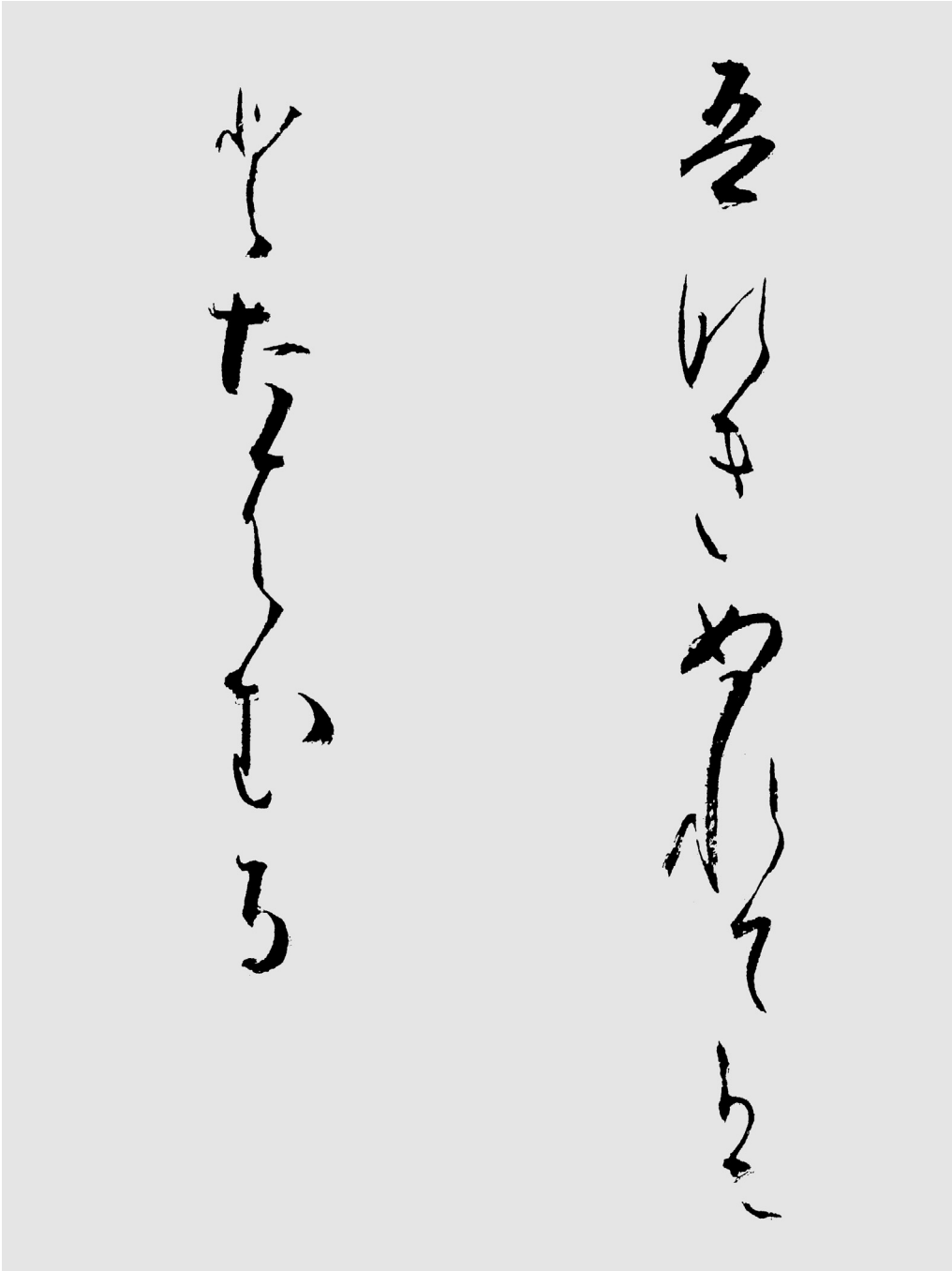
「な」

「遠き（支）」

「さき（支）ゆ」

仮名規定【仮規】（級位）

上條信山先生書



吾な（那）きぬれてか（可）に（二）

と（登）たは（者）むる

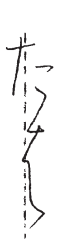
・全体として線は太めに強く。

・下の文字を右に。

れて

か（可）に（二）

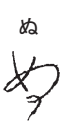
たは（者）



・画の続き具合。

な

ぬ



む

る

研究【研究】　張猛龍碑

田中節山先生書

軒冕

1月20日必着　出品券を貼付
入選作のみ発表します

今月のポイント

偏と旁の高さと、横画の微妙な間かくと方向。

冠の大きさと「免」の二本の左払いの形状と方向。

隷書条幅規定【条規】

上條信山先生書

尚倹可持廉

倹をたっとんで廉を持すべし

・水平、平行、等間隔、左右相称など、隷書の基本原則に則って書く。
・「可」は最終のたて画を大胆に動かして明るく。

段級位を明記のこと

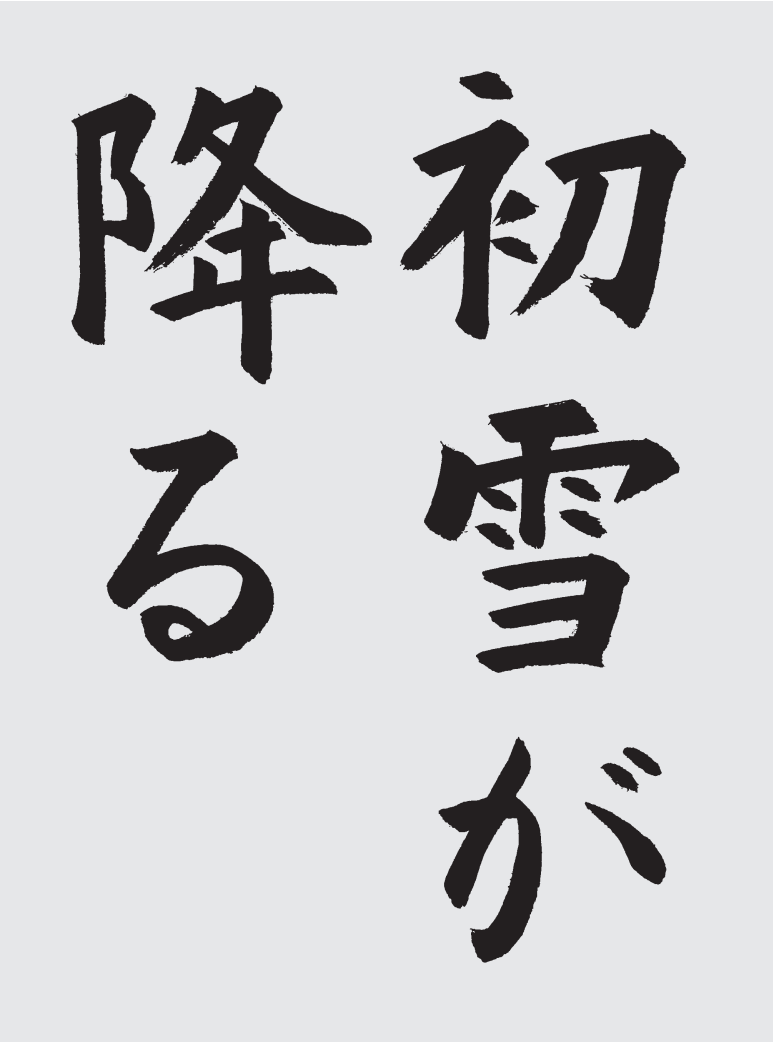
仮名条幅随意【条随】

上條信山先生書

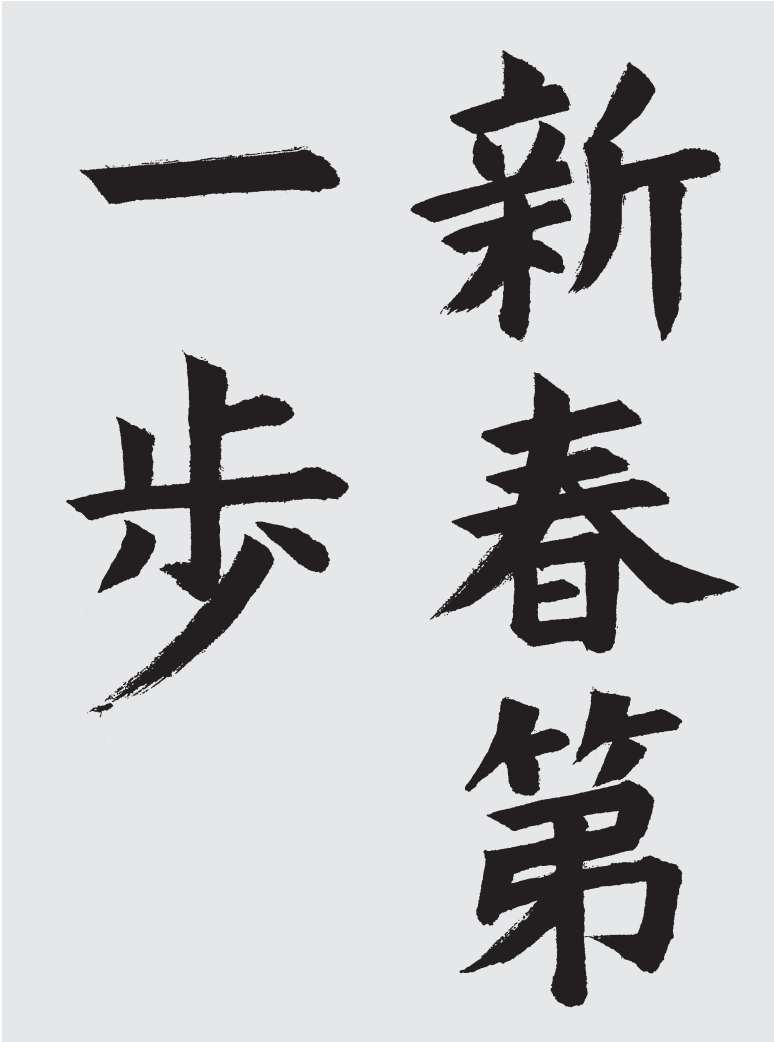
ふじの山玲瓏として（天）久方の天の（能）
一方に（耳）た（多）て（轉）り（利）け（介）るか（可）も（母）（北原白秋）

・「じ」「し」「に」の角度、長さに変化をつける。
・細めの線を主体に、太い線を織り交ぜる。
・「玲」「轉」はP14参照。

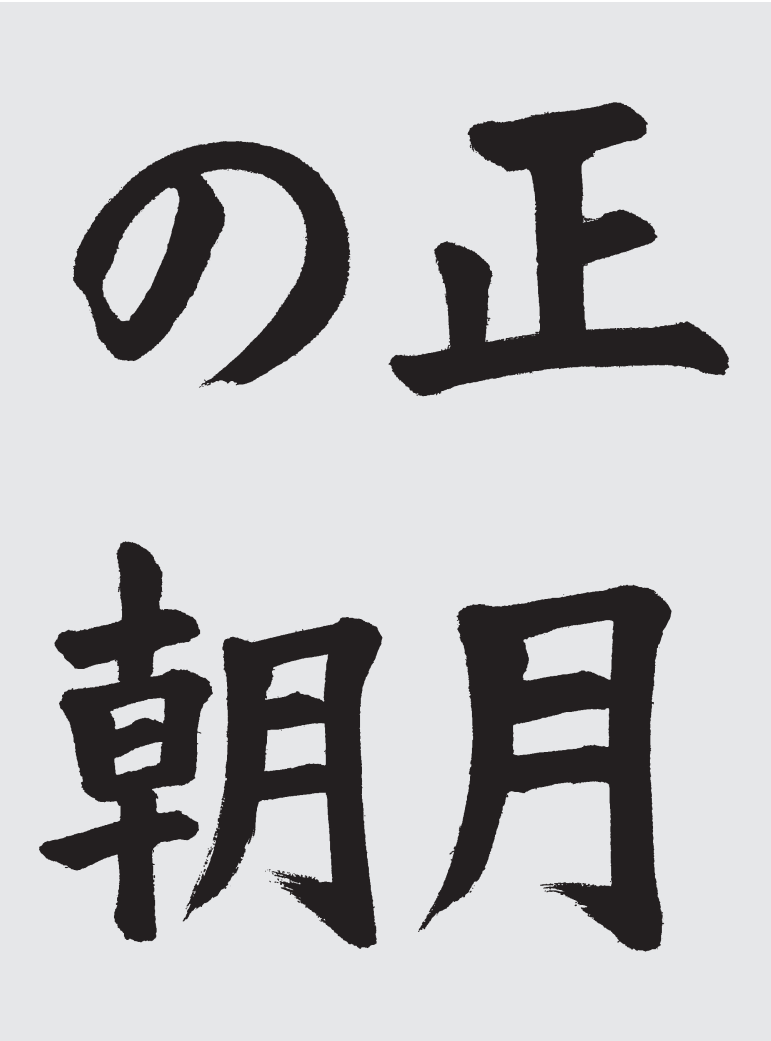
入選作のみ発表します　出品券を貼付



中学一年規定　【学毛】　二瓶嶽風先生書

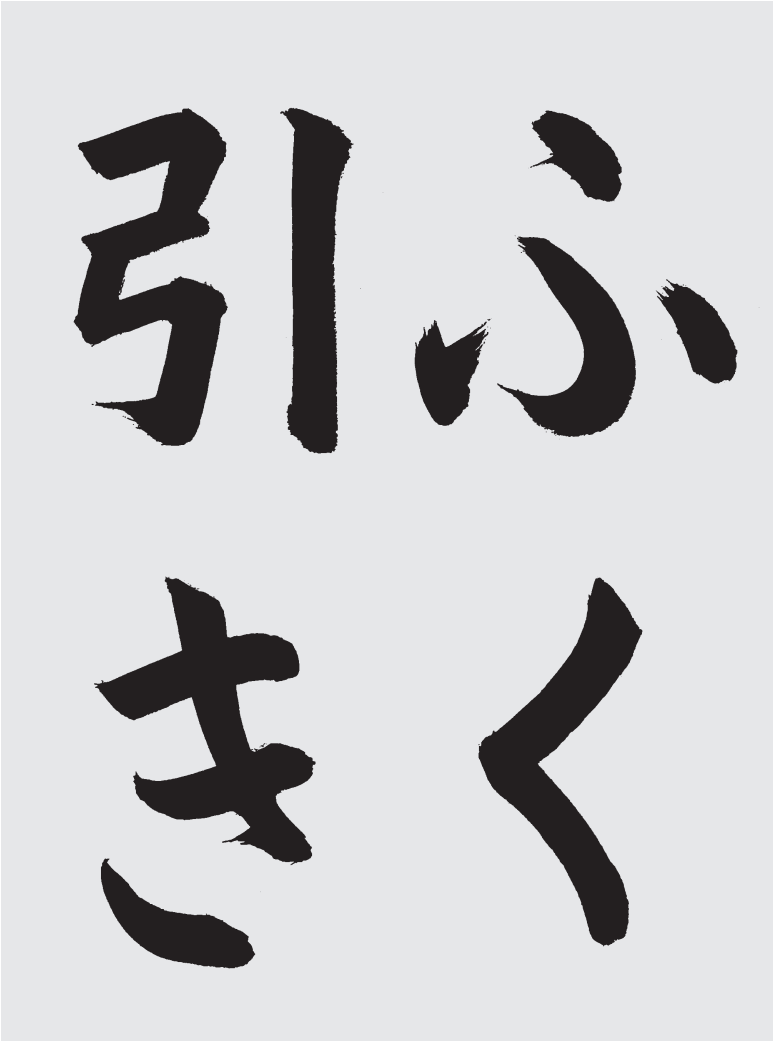


中学二・三年規定　【学毛】　虎井暁鐘先生書



小学五年規定　【学毛】　小渕石峯先生書

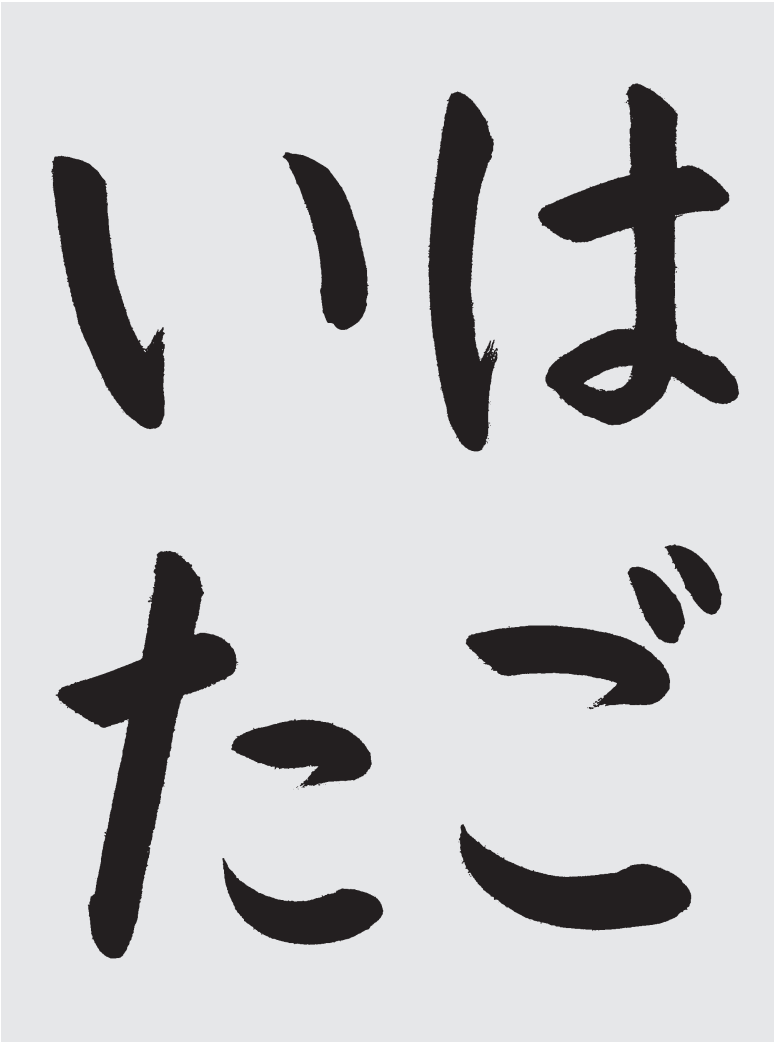
小学六年規定　【学毛】　山口啓山先生書



小学三年規定　【学毛】　田中珠光先生書

小学四年規定　【学毛】　柳澤玄嶽先生書

小学一年規定　【学毛】　露﨑玄峯先生書



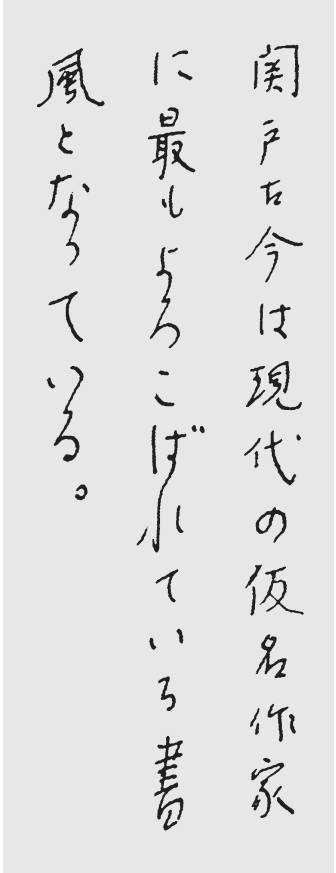
小学二年規定　【学毛】　小室墨汀先生書

硬筆規定

一般規定【一硬】（師範・準師範・段位）

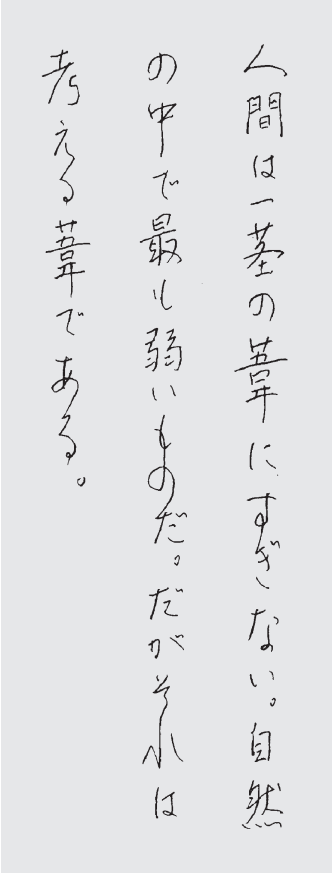
関戸古今は現代の仮名作家に最もよろこばれている書風となっている。

上條信山先生書



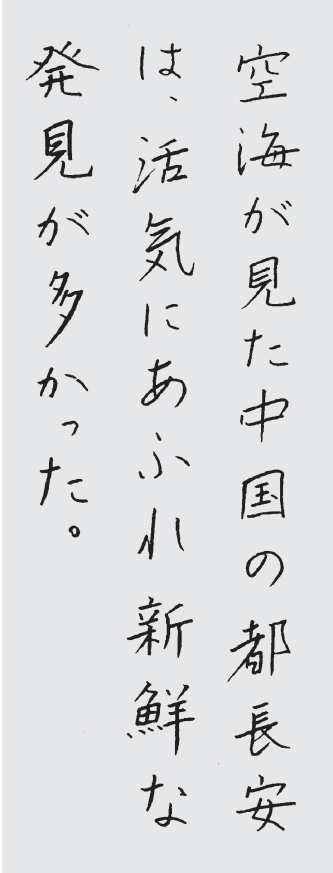
一般規定【一硬】（級位）パスカルの言葉

内藤望山先生書



中学規定【学硬】

杉山暁雲先生書



小・中学生随意課題【学随】

左の字句を半紙に書いてください。

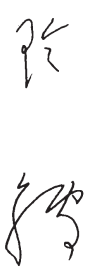
表現自由。入選作のみ発表します。出品券を貼付して下さい。

小学一・二年	年
小学五・六年	門松
小学三・四年	始
中学	雑煮

手本解説

・**基本**　「朝々花還落」は左図参照。

・**仮名条幅随意**　「玲」「轉」は左図参照。



学生部規定

中学二・三年

「新」は偏の右端をそろえ、旁の二画目はたて気味に払う。「春」の上部横画三本は詰めて書き左右の払いはゆったりと。「第」は方向に気をつけて折れの筆使いをていねいに。「歩」は左払いを長めに。

中学一年

「初」は一画目の点の位置に注意して偏の右端をそろえる。「雪」の冠と下部はほぼ二等分される。「降」はこざと偏の折れを正しく、終画は長めに。旁の左右の払いをのびやかに。

小学五・六年規定【学硬】

冬休みに一人で秋田に行き
雪国のくらしを体験してみ
ようと思います。

名前　支部　年　級段

石丸暁風先生書

小学三・四年規定【学硬】

書きぞめの宿題をやった。
字の形や大きさ、バランス
に注意した。

名前　支部　年　級段

大島皎山先生書

小学一・二年規定【学硬】

ぼくのゆめは、う
ちゅうひ行しになる
ことだ。

なまえ　支部　年　きゅうだん

藤岡月華先生書

※出品券を貼付して下さい。

一般（師範・準師範・段位）・一般（級位）・中学生はペン使用のこと（中学生は鉛筆も可）。小学生は鉛筆使用のこと。作品の大きさ→たて18㎝よこ7㎝　小一・二課題→2.1㎝のマス目の紙を使用する。小三・四・五・六課題→2.1㎝巾の罫線を引く。

小学六年

「世」は点画の長短や方向に気をつけ、やや肉太に書く。「界」は左右の払いで全体のバランスをとる。「平」は横画の長さに気をつける。「和」は偏と旁の組み立てに気をつけ旁の口は少し横に広め。

小学四年

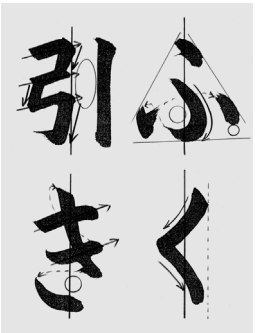
「雪」は中一の解説の通り冠と下部はほぼ二等分される。「わ」の一画目は左よりに長めに書く。「り」は左右にふくらみを持たせる。「草」の二画目は止め、三画目は払う。八画目を十分に長く引く。

小学二年

「は」はややたて長に。たて画二本が向かい合うように。「ご」も二つの画が向かい合うように。「い」は線が直線にならないように。「た」の二画目の傾斜の角度に注意して、直線で力強く引く。

小学五年

「正」は画の長さ、画と画との間を注意。「月」は図のように左右のたて画をそり気味に書く。「の」は文字の中心から始筆し、中心で終わる。「朝」の偏の横画は右上がりに、旁の上部は広くあける。



小学三年

「ふ」の外形はほぼ正三角形で二画目のまるみが立ちすぎないように。「く」の終筆は始筆の位置より右に出ない。「引」は偏と旁の間隔を広めにとり文字に広がりを。「き」の字形はたて長に。

小学一年

「も」の始筆と最下部が中心線上にくるように。筆順を数字の通り正しく書く。「ち」の一画目は右上がりに。二画目は中心から書き出し中心で終わるように。

古典研究シリーズ ㊴1【古典】

争坐位文稿（そうざいぶんこう）

顔真卿（七〇九～七八五年）

今月のテーマ

写実的臨書

中字（四字～六字）

書き方

①文字数を間違えないで出品して下さい。

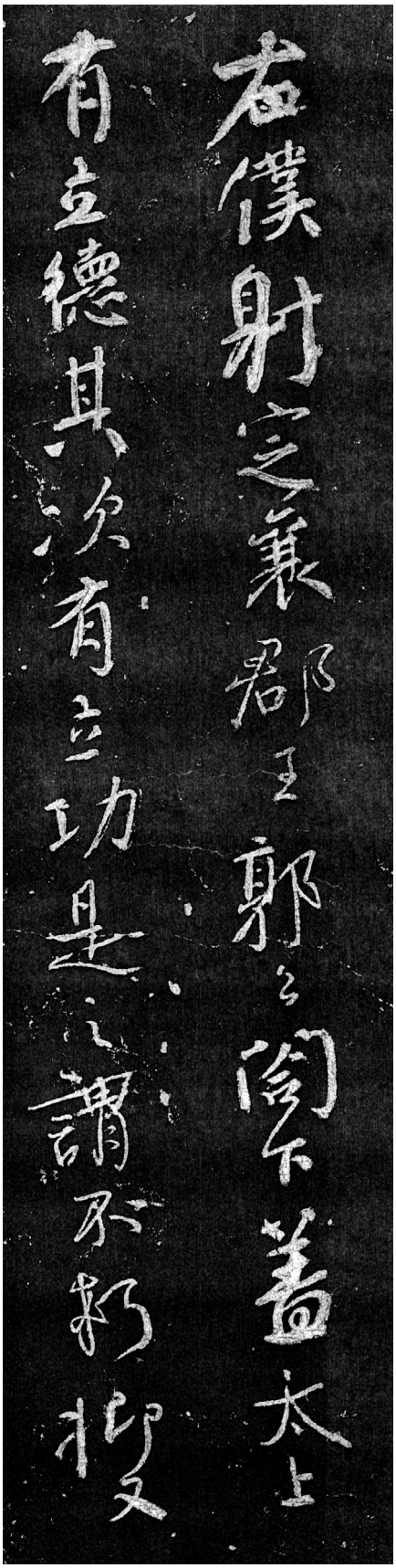
②続き文字でなくても構いません。

③落款を入れて下さい。

④作品の表左下に、支部名と氏名又は号を鉛筆で記入して下さい。そして制作意図も書いて下さい。

古典研究の出品券を貼付して下さい。

（編集部）

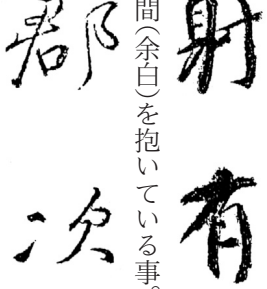


〈釈文〉 右僕射定襄郡王郭公閤下。盖太上有立德。其次有立功。是之謂不朽。抑又

◆解説

争坐位文稿は本部の先生方でも人気の高い作品です。自分の作品に重厚な線質を取り入れようと盛んに習っています。12月号24・25ページ参照。今回は、構の特長の一つである向勢についてと懐の広さについて解説します。

向　勢――相対する二つの縦画が互いに図のように向かい合うように構える事です。



懐の広さ――文字の中に殊の外広い空間（余白）を抱いている事。

―信山先生の自伝―

「硯上の塵」を読む46

書象会の合宿を熱海の一流旅館「大野屋」で開催したことがありました。その中広間、八十畳ほどの部屋だったと記憶していますが、なんとその大きな床の間に信山先生の作品が燦然と輝いているではありませんか。その作品がこの『無縫』でした。なんだか嬉しくて、たいへん盛り上がった合宿になったことでした。

第九章　作品十選

3、無縫　昭和四十三年　一四〇×七〇糎

個展（日本橋三越画廊）の出品作。私の隷書は曹全碑から入り、張遷碑、乙瑛碑、礼器碑と学書の遍歴を重ね、孔宙碑に至って真髄を強く認識したもので、私の隷書の骨法には、漢碑では孔宙碑の影響が最もよく表れているのではないかと思う。最近になって、隷書をお書きにはならなかった宮島先生が、やはり孔宙碑を漢碑第一等とお認めになっていたことがわかり、自分の判断に一つの確信を抱くことができるようになった。

しかし、いかに書法の正統性を踏まえたものであっても、法を守るばかりであっては現代芸術にはならない。現代人は現代という環境にふさわしい隷書を書かなくてはならないのである。そこでよき示唆を得たのが木簡隷の書法であった。木簡隷は当初は資料が乏しかったが、森田子龍先生が墨美社から刊行された『木簡集英』は、幾分拡大本になっており、影印も鮮明で、学書に大いに役立った。木簡隷は漢代に書かれたものでありながら、まったく古くささがない。否、それより見慣れた行草書よりも、ずっと新鮮な印象がある。

「無縫」は漢隷を骨法としながら、木簡隷の軽やかな動きを導入し、天衣無縫の語にふさわしく、法の拘束を脱して、自由な動きで書いたものである。隷書は一般的な認識からすれば濃墨で書くべきものであろうが、ここではあえて墨は淡墨を用いている。淡墨は作品としての量感は出しにくいが、墨のもつ微妙な働きがよく現れることがあり、動きと筆の切れ味しだいで、十分に迫力も表現しうるのである。

「無　縫」
（昭和43年　140×70糎）

改組新第2回

日展

◆会　期（東京展）平成27年10月30日（金）～12月6日（日）

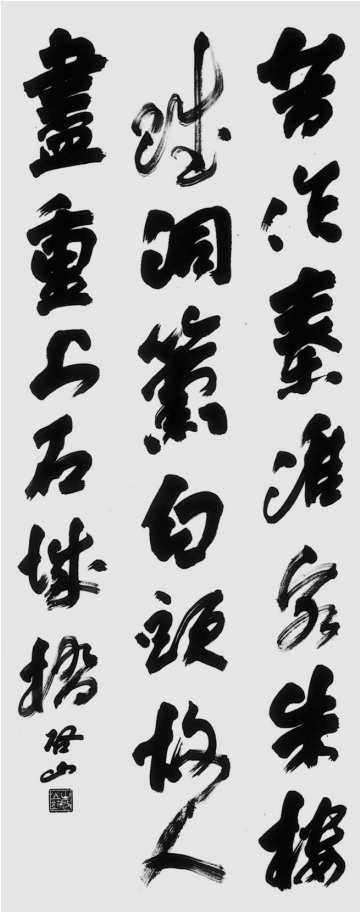
◆会　場　国立新美術館

満山黄紅

会員・本年度審査員　内藤望山

頑朴

会員　田中節山

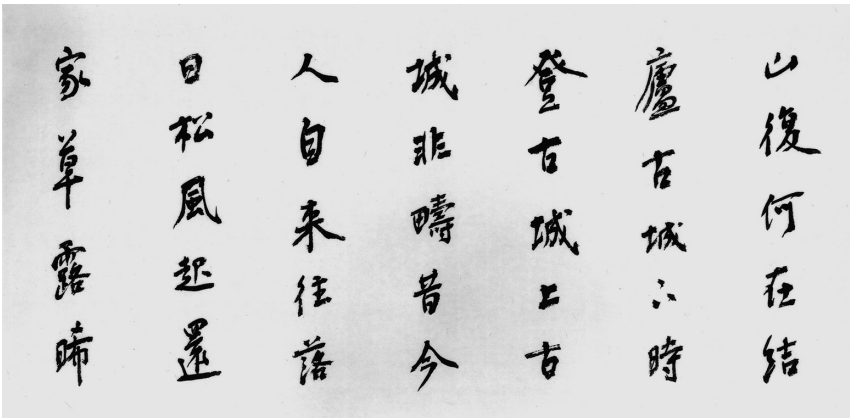


石城橋示倪雁園太史

山口啓山

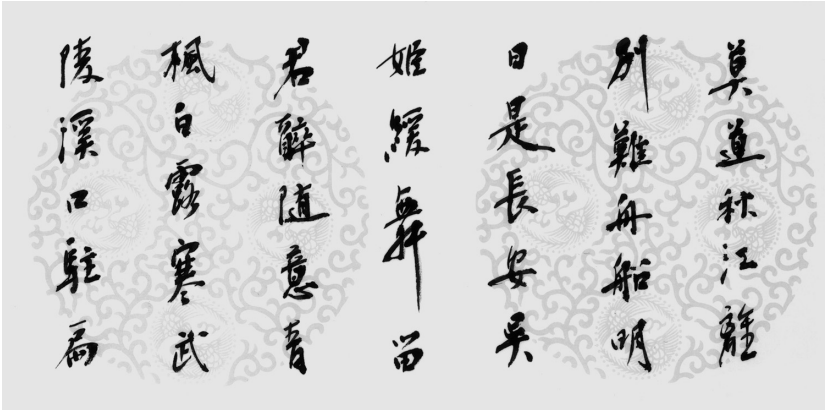
石田詩

畔原小霞



裴迪詩（巻子本部分掲載）

小山春聲



王昌齢詩（巻子本部分掲載）　　鈴　木　花　照

孟浩然詩　　杉山暁雲

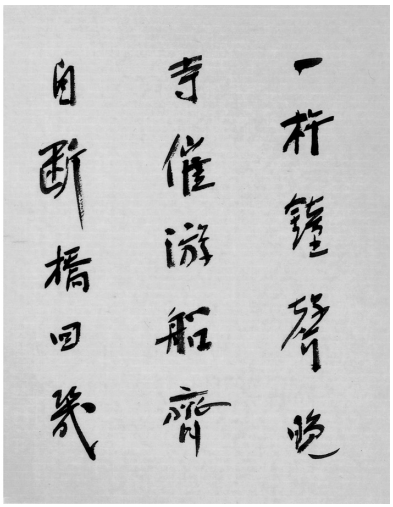
蘇東坡詩　　来司信博

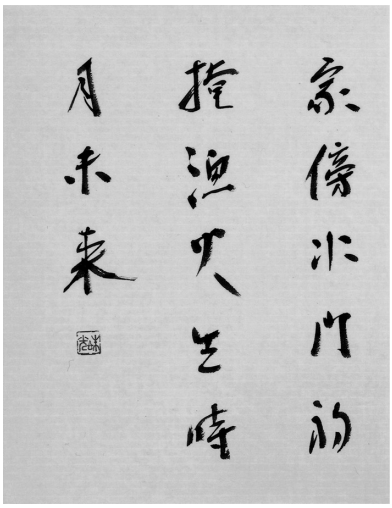
李白詩

結城正憲

傑公遠詩

藤森大節





呉錫麒詩六首（折帖作品部分掲載）　　田中珠光

日展新入選

新入選所感

来司　信博

この度、改組新第二回日展におきまして図らずも入選の栄を賜り、大変有難いことと深く感謝しております。これも偏に田中節山先生、内藤望山先生はじめ本部諸先生方、そして師である市澤静山先生のご指導の賜物と心より御礼申し上げます。また、静山会の先輩方の温かい励ましに支えられ、書を続けられることに感謝の気持ちで一杯です。

会場で自分の作品を前にすると随所に筆の迷いが感じられ、自身の勉強の浅さを痛感致しました。この秋、中村巍山先生古稀展、書の三山展、内藤望山先生書作展と拝見し、清冽にして重厚な気魄溢れる作品の数々に信山書法の真髄を改めて教えて頂いたような気がしております。

今後、一層の努力を重ね精進して参る覚悟です。ご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

継続は力なり

結城　正憲

この度は思いがけず日展入選の栄を賜り、驚きと感激で身の引き締まる思いです。

これも偏に、田中節山先生、市澤静山先生、内藤望山先生、本部の諸先生方の適切なご指導と暖かいご厚情の賜と心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

長年、教育現場で「継続は力なり」と力説してきたことを身を以て証明することができ、とても清々しい気分です。

これを機に、新たな決意で真摯に書に向かい、努力精進していく所存です。今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。

改組 新 第２回日展巡回日程（予定）

開催地	会　　期	会　　場	開　催　者
東　京	平成27年10月30日～12月６日	国立新美術館	公益社団法人日展
京　都	平成27年12月12日～平成28年１月17日	京都市美術館	日展京都展実行委員会
名古屋	平成28年１月27日～２月14日	愛知県美術館ギャラリー	中日新聞社
大　阪	平成28年２月20日～３月21日	大阪市立美術館	日展大阪展実行委員会
福　岡	平成28年３月26日～４月17日	福岡市美術館	西日本新聞社
金　沢	平成28年５月21日～６月12日	石川県立美術館	北國新聞社
青　森	平成28年６月18日～７月10日	青森県立美術館	日展青森展実行委員会

（注）会期は変更することがあります。

巍山古稀展

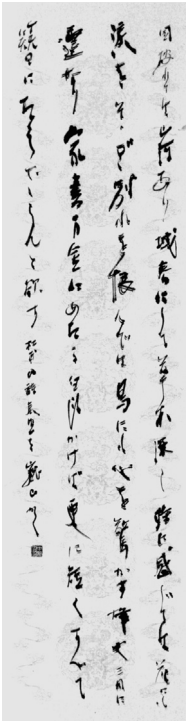
会　期　十月二十五日～三十一日
会　場　有楽町　東京交通会館

整然と並ぶ作品群

山川不老

蕭々楓樹林

幾夕ビカ辛酸ヲ歴テ～（西郷隆盛詩）



国破れて山河あり～（杜甫詩）

信濃なる千曲の川の～（万葉集）

中村先生の七十歳の節目を記念して、「巍山古稀展」が開催され、会期中は天候にも恵まれ、上條節夫様、唐澤かづ子様、会長、理事長をはじめ、北は北海道、南は鹿児島と遠路を問わず多勢の方々にご来場いただき、盛況裡に閉会することができた。

会場には「信山バリ」を基調とした楷書・行書・篆書・隷書・仮名・調和体とバラエテに富んだ五十七点の作品が整然と並び、どの作品も格調が高く、美的センスに溢れている。

先生の作品の前に立つと、無言の声が聞こえてくる。「信山バリはこう書くのだ。」「品格のある作品を創るのだ。」…と。作品の一点一点から先生の信山バリに対する熱い思いがヒシヒシと伝わり、自然と背筋が伸びている自分に気づく。

先生が作品を書かれている姿をイメージしてみる。筆、墨、紙にこだわり、筆がピンと立ち、バネを内包した筆が軽やかに、スピーディーに紙面を走る。先生は微笑みながらこう話す。「五十年も同じことをやってればこれくらい書けて当然だよ。」〝才能〟という言葉がふと脳裡をよぎる。これを本当の「書」と呼ぶのであれば自分が書いているのは落書きか？才能のない自分がこのまま書の道を歩んで、その先に何があるのか。こんな素晴らしい先生に師事していながら、遅々として成長しない自分自身への不甲斐なさと焦燥感に苛まれ、「お前の努力は十分といえるか？」自問自答しながら帰路に着く。そして、机に向かい、ゆっくり、ゆっくり、墨を磨る。

（林田　翠山記）

南信州飯田　書の三山展

―墨山　節山　静山―

会期　十一月二日～八日
会場　アートギャラリー道玄坂（渋谷）
主催　書の三山展実行委員会
共催　南信州新聞社

連日大盛況の会場

渋谷マークシティの坂上に隣接するアートギャラリー道玄坂は飯田市に縁ある文化を紹介する場、南信州の関係者が交流できる場として期待されている。今回の企画は飯田市が生んだ3人もの書の大家を紹介する「南信州飯田　書の三山展―墨山・節山・静山―」である。信州飯田で共に飯田高校で学び、上條信山先生に入門し、東京はもとより郷里飯田でも活躍する、髙田墨山先生、田中節山先生、市澤静山先生の書展として信州飯田からの声援のもと開催された。

会期中、飯田在住の茶道の先生から抹茶が振舞われ、伝統工芸の水引や、本会審査会員小峯桃花先生の飯田かるた作品とその原本の特別展示など、飯田愛に溢れた会場となった。来場者も書道関係者ばかりでなく全国から飯田に縁ある方々が訪れ盛況となり、郷里の話に花を咲かせていた。

三山の先生方は、師上條信山先生から継承した信山流を基底としつつも各々が自らの書風を切り開き、力強くも伸びやかな三者三様の世界を創造していた。その書を大作から小品まで一堂に、しかもコンパクトに見ることができる貴重な機会に魅了された。

渋谷のモダンな街の雰囲気の中、格調高い書と三山の先生を生んだ山間の故郷の空気を感じるひと時であった。

（吉田節城記）

髙田墨山先生「鵺」142×93㎝

市澤静山先生「翰墨自在」53×49㎝

田中節山先生「翹思」70×158㎝

創立50周年記念　玄墨展

期　日　十月十六日～十八日
会　場　山形県芸文美術館
主　催　書象会山形支局玄墨会

昭和四十年結成の玄墨会は今年五十年を迎えました。会員一同、記念展成功に向けて準備をすすめてきました。

上條信山先生の作品をはじめ田中節山、高田墨山、市澤静山、内藤望山の各先生方、それに本会初代会長藤山紫園先生の特別出陳を戴き感謝の気持ちで一杯です。

本年は節目の年ですので、作品の大きさ、形式などを工夫し総計七二点を展示しました。方形に大字の篆書、三六版二幅に約三千字の隷書、刻字の一行もの、古典の仮名、墨象、調和体の「奥の細道」など。出品者の年齢は二十代から九十代で、参観者からは感嘆の声しきりでした。

個性が強すぎると書象会カラーが不鮮明になる恐れがあります。昨年に引き続き山形での講習会で、樋口玄山先生に基礎基本の形、筆づかいなど懇切丁寧に指導していただいたポイントをようやく摑めたところです。深く感謝申し上げます。

祝賀懇親会では創立当時のエピソードや、これまでの先輩方が築きあげてきた歩みに花が咲き有意義なひとときで今後の活動について新たな決意をしたところです。

今後とも会員一同、一筋の道を求めて努力していく所存です。書象会皆様方のご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

（結城正憲記）

整然とした会場

会長を囲んで

第55回　国府書道会展

期　日　十月二十四日
会　場　国府交流センター

さわやかな日差しの中、真っ青な空、真っ赤な紅葉に彩られた好時期に、国府書道会展を開催いたしました。今年は「月」をテーマに半切二分の一の軸装作品を展示いたしました。この他、書象展、謙慎展、日展出品作品も展示し、大変バラエティーに富んだ内容になりました。表現は信山バリを中心に仮名作品や水墨画などの変化に富み、参観者から好評をいただきました。これも内藤望山先生、横川景城先生の御指導のおかげと深く感謝を申し上げます。

「継続は力なり」今後も会員一丸となって頑張りたいと思います。どうかよろしく御指導をお願いします。

（牛丸峰泉記）

真剣に見入る来場者

笑顔で記念写真

第48回一照会書道展

期　日　十月三十日～十一月一日
会　場　舞鶴市西駅交流センター
主　宰　多田照楓先生

暑かった日が過ぎ、朝晩が少し寒く感じるようになってきました十月三十日より第四十八回一照会書道展を開催いたしました。会員の皆様と普段はお顔を合わせる機会がないのですが、準備の段階より協力し合うことで楽しい三日間を過させていただきました。

魚住卿山先生、多田照楓先生の熱心なご指導のもと、会場にはバラエティーに富んだ「屏風、掛軸、額」による楷書、行書、仮名、隷書など様々な書体で表現した作品で、見応えのある書道展が開催されました。

また、魚住先生による一人ひとりの作品講評は大変勉強になりました。現在二十数名の会員がそれぞれのグループで月二回の練習に熱心に励んでおります。この作品展を通して書に取り組む気持ちを新たにし、五十回展に向けて健康に十分気をつけ、日々精進してゆきたいと思います。両先生に深く感謝申し上げます。

（上野初楓記）

多種多彩な作品群

魚住・多田両先生を囲んで

有象学生書展

会　期　十一月二日～三日
会　場　武蔵野芸能劇場
指導者　代表　田中節山
　　青木雪花　北井珠虹
　　鈴木虹苑　田中珠光

街路樹が色づき始めた十一月、二年に一度の学生展を開催いたしました。子供達の〝今〟の姿を残しておきたくて開いている展覧会です。幼児から高校生までの半紙、条幅を「素直、伸びやか、力強さ」のある作品、全一八二点を展示することができ、明るくにぎやかな会場となりました。二五〇名近い方々にお越しいただき、子供達が会場でほっとして見せた笑顔に私達も励まされ、楽しいひとときを過ごすことができました。前回の作品と比べた時、その成長に驚かされた家族の方々も多かったように思います。各自が色紙用紙に鉛筆で感想を書き、この書展で大切な宝物がふえたようです。書象会の先生方、遠路からご来場いただいた皆様より温かいご指導賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

（鈴木　虹苑記）

見事な展示風景

親子で参加楽しいな

第十五回 玄機会書展

会　期　十一月六日～八日
会　場　府中市美術館
主　宰　樋口　玄山先生

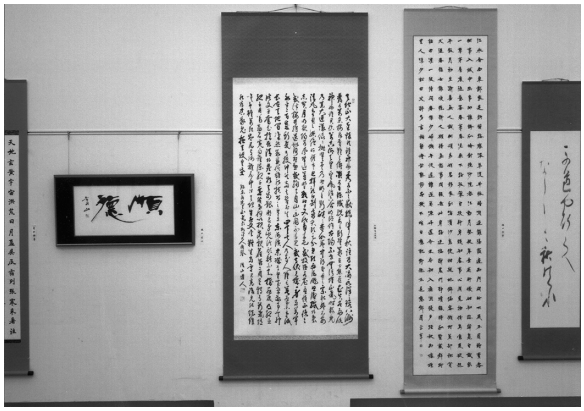
まずは、お忙しい中また遠路、大変多くのお客様にお越しいただけましたことに深く感謝申し上げます。

五年ぶりの玄機会書展。会員一同、満を持して作品制作に取り組みました。皆さんが好きな詩、好きな言葉をそれぞれの個性で自由に表現しているのは、こうした小さな展覧会ならではの魅力だと思います。思うようにはいかないものですが、私も皆さんと一緒に制作の楽しさを味わいました。

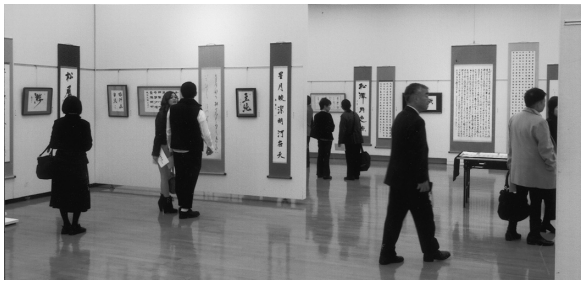
メイン壁面には上條信山先生のお作品。信山バリが確立する前のお若い頃の作品で初公開されたものです。唐澤かづ子様はじめ書象会の先生方も、興味深い作品が見られたと喜んで下さいました。

信山先生の書に対する理想、私達はこれをいつも考えながら励んでまいりたいと存じます。

（原田　晶山記）



中央に信山先生　若き日の作品



ゆったりした明るい美術館

書展予告

TOKYO書2016公募団体の今

会　期　一月四日(月)～十六日（土）
会　場　東京都美術館

毎年行われるこの書展、各会派代表が一人十メートルの大壁面を存分に展開する、圧巻の展示となります。本年、謙慎書道会代表四名の中に書象会から宮本耕成先生が出品されます。

作品は平成26年日展出品作「霊機」（ポスターのタイトルバックに一部使用）と、たて3，6ｍ×よこ6ｍの一枚紙に五行で、劉禹錫詩「秋風引」を書かれた、新作超大作の二点です。

是非ご覧ください。

正師範紹介

感謝

有象支部　坂口節苑

この度は、正師範の認定を頂きまして、誠にありがとうございました。大学の時に講義の中で、書象会の書を少し勉強しましたが、卒業後三十数年経って、家族の後押しもあり、再び書道を習い始めました。

ご縁をいただき田中節山先生にご指導いただくようになり十年目に入りました。先生の懇切丁寧なご指導のお陰で、ここまでくることができ心からお礼申し上げます。また珠光先生や同教室の皆様、家族の励ましにも感謝いたします。これからも書の奥深さを感じながら、精進して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

書は一生の友

美墨支部　吉池哲子

この度は、正師範の認定を頂きまして、誠にありがとうございました。思い起こせば小学生の頃、父親から一月二日は書き初めの日と習字を書かされた事が書道への原点だったように懐かしく思い出されます。

退職後何年かのブランクの後、書象会の池田汀光先生に御世話になり、先生の的確な御指導の元、大きな目標を達成する事が出来ました。先生には改めまして心から感謝致しております。ここで一つの区切りとし、又新たな気持で書は一生の友とし、学んで行けたらと思っています。今後とも御指導の程よろしくお願い申し上げます。

喜びと感謝

柏心支部　吉池採舟

この度は正師範の認定をいただきまして、誠にありがとうございました。大変嬉しく思っています。

書道は私の母の勧めで小学校の頃より始め三十年が経ちますが、温かいご指導と共に成長を見守って頂いた成沢臨舟先生には心から感謝しております。現在は中学生と小学生の娘達にもご指導頂いており、親子で書の楽しさや奥深さを日々、学んでおります。

この喜びと感謝を忘れることなく「継続は力なり」を胸に刻み、心新たに更なる目標に向けて精進してまいりたいと思います。

特待生紹介

（学年は試験合格時のものです。）

真剣

倭支部　中二　長濱孔之介

この度、「特待生」になる事ができて、本当に嬉しく思います。これは、周りの方々が、僕を辛抱強く支え続けてくれたから成し得た事だと思っています。感謝しています。

支部長先生より一言　何事にも真剣にとりくみ、将来が楽しみな生徒です。卓球もガンバッテ文武両道の孔之介君です。

特待生になって

久喜支部　中三　藤澤のど花

念願の特待生になることが出来て、とても嬉しいです。中学生になってからは、おけい古に通うのが大変になりましたが、続けることが出来たのは支えて下さった先生と、両親のおかげです。本当にありがとうございました。

支部長先生より一言　勉強に部活と忙しい中、強い向上心と粘り強さで念願が叶いましたね。おめでとう!!

夢の特待生

正桂支部　中三　阿部舞香

私は九年前から書道を習っています。以前は全然上手に書けなくて何回かあきらめようと思う事もあったけれど先生に支えられたおかげでここまで続ける事ができました。本当に感謝しています。

支部長先生より一言　今回、特待生に受かった事は、あなたにとって一生懸命やれば必ず達成できるという自信にもなったね!!

特待生になって

中央支部　中二　山崎莉彩

小学校二年生からずっと習い続け、目標としていた特待生になることができました。ここまで行けたのは、ていねいに優しく教えてくださった先生や周りの人達のおかげです。本当にありがとうございました。

支部長先生より一言　特待生合格おめでとう。丁寧な運筆で書き立派です。益々の活躍を期待しています。

二冠達成！

八潮支部　中二　斉藤実里

毛筆に続き、硬筆も特待生になることができました。とっても嬉しいです。しかも初挑戦！これも先生の御指導があったからです。ありがとうございました。これからも日々進歩していきたいです。

支部長先生より一言　二冠達成おめでとう。部活も書道部であり書に対する熱心さが伝わります。益々活躍して下さい。

継続は力なり

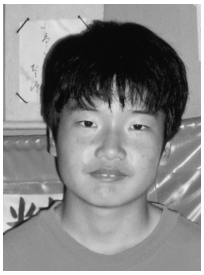
北府支部　中三　熊谷万里子

私は小学三年生から書道を始めて、今回ついに特待生になりました。中学校に入ると学校や塾が忙しい時もありましたが、先生や家族に支えてもらいここまで来ることが出来ました。本当にありがとうございました。

支部長先生より一言　特待生おめでとう!!万里子さんの努力の結果です。今度は高校受験に向けて!!今後の書道を期待します。

少年少女のページ

「わたしの会の仲間達」



春鳳支部　中二　和嶋里仁

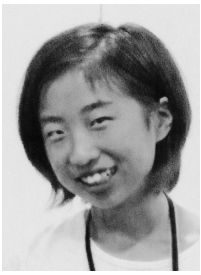
物静かな里仁君。部活（卓球）では朝練夕練と又塾通い等多忙な学生生活を送っています。時間をコントロールし習字も励んで最近は点、画にもガンバリつつ。

瑞祥支部　小五　安形朱美澪

控え目でもの静かですが、実は芯がしっかりしていて、堂々とした迫力のある字を書きます。絵を描くのも大好きで、将来の夢は漫画家になる事です。

山愛支部　小五　園田優桜

はにかみ屋さんだった優桜ちゃんも五年生。今では、どんな風に書いたらいいのかと、積極的に質問できますね。中学生までに、きれいな文字を目指そう。



大田支部　小六　本多美空

美空ちゃんは、お母さんと共にバトミントンクラブで活躍中の、笑顔が魅力的な活発な女の子。書道もメキメキ上達中です。これからも両立して頑張ってね。

大田支部　小六　小林万桜

万桜ちゃんは、体を動かすことが好きで、体操と水泳を習っています。中学生になっても、体を動かす部活に入り頑張りたいと意欲的です。

花蓮支部　小四　水田健斗

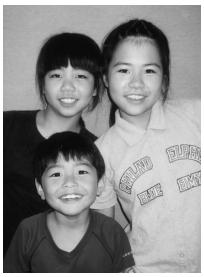
伸びやかで豪快、スケールの大きな作品を書きます。毎年夏休みには条幅課題にもチャレンジします。熱心なご家族に感謝して更なる活躍を！頑張ろう!!

さわらび支部　小四　山田実咲

おじいちゃんからいただいたという長鋒の筆でのびのびとした文字を書きます。今は秋のおまつりに向けて太鼓の練習を頑張っている明るい女の子です。

長寿原支部　小六　宇津木花保

明るくてもの静かな花保ちゃん。最後迄根気強く書けるよう頑張っています。力が付いて来ました。目標に向かって頑張って下さい。



珠紅支部　中二　村松青空　小二　村松快風　小六　村松朝日

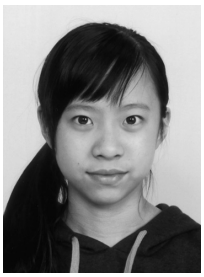
みんなそろって小柄で、かわいい三姉弟ですが、集中力も声の大きさもパワー抜群。朝日が上り、青空に快風が吹き渡る名前通りのさわやか元気印です。

暁華支部　小六　鈴木美優香

美優香さんは心根がやさしく控え目な笑顔が魅力的な少女。学校ではバトンクラブで楽しんでいる。書は毛筆三段硬筆五段の力量。文字構成の美しさ抜群。

仙台支部　小三　飯島彩歩

見た目はきちょうめんそうでお習字の文字も細く書きそうな彩歩ちゃん。実はドッシリ堂々とした力強い文字を書きます。この調子でがんばってね。



名東支部　中二　蛭川愛夕

習字を習い始めて六年半。自分が納得のゆくまで、黙々と書き続ける頑張り屋の愛夕ちゃんはバレエも習っています。集中力と根気に期待しています!!

今月の優秀作品

〈漢字条幅〉　評　山口　啓山

霽　苑　含墨充分で表現が豊かで実によい。

香　窓　構造にスキなく線もよく冴えている。

光　紗　重厚な線質で威風堂々たる出来ばえ。

橙　華　独自の世界を表出し自由さが素晴らしい。

朴　山　基本に忠実で写実性に富む。

賢　山　奔放な書きぶりで腕の動きが見事!!

汀　心　間合いの取り方良く五文字が調和した。

憬　花　腕法が安定し格の高い雰囲気が印象的。

〈仮名条幅随意〉　評　鈴木　春鳳

谿　沙　線の細太を駆使し一気呵成に書き上げた。

静　花　大胆な構成で潤渇が実に効果的だ。

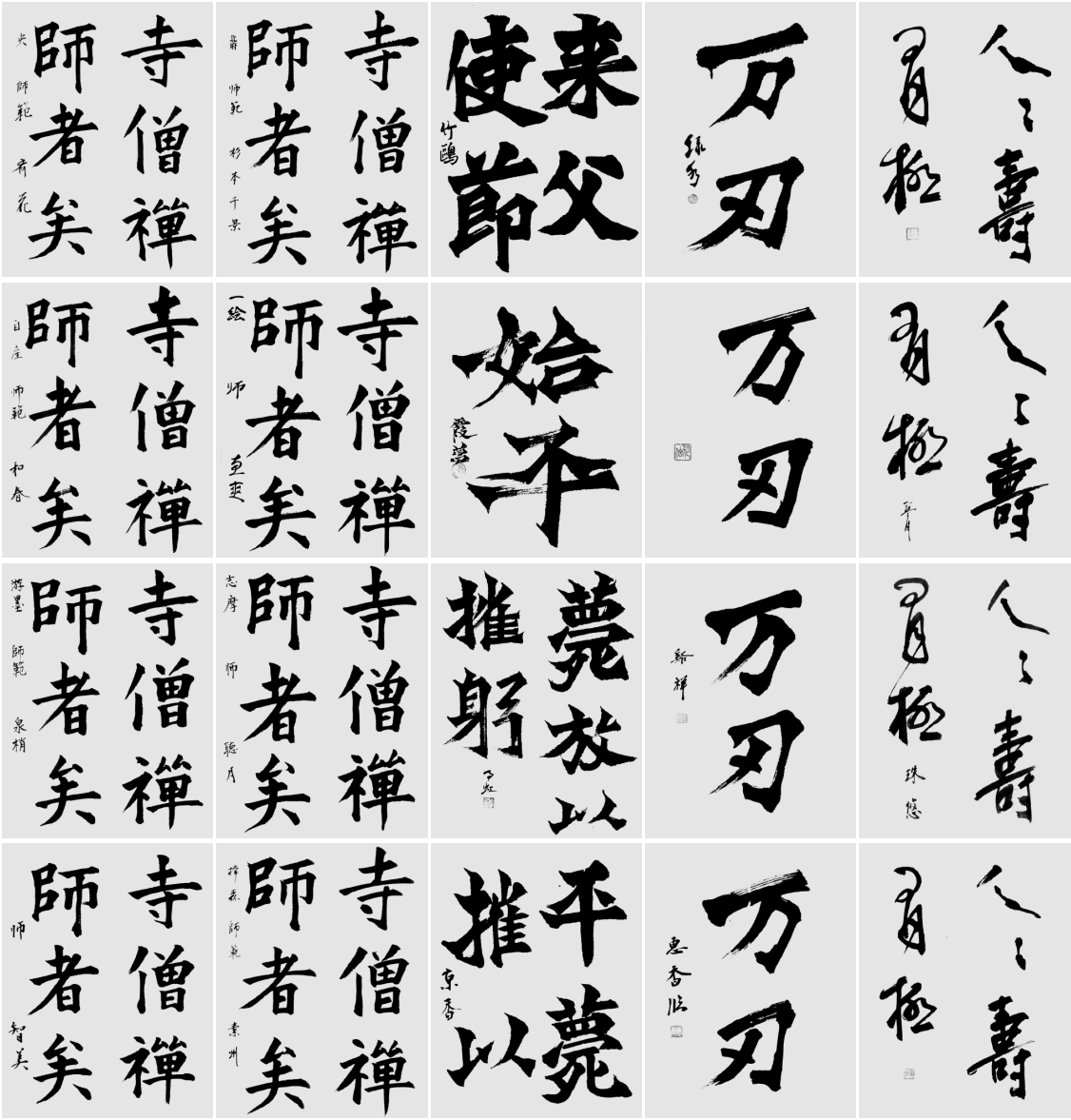
芳　月　自然な流れで余白が美しく爽快感あり。

〈通信条幅〉　評　久保　妍山

平野壷桜　リズミカルな形の変化が心地よい秀作。

今井華遥　決して急がず。この静けさが良い。

藤澤竹虹　一貫した縦の流れが良く、全体感も佳。



基本課題　評　市澤　静山

杠　華　手本の特長をよく見ている。線質もよい。
琴　月　深い線で伸びと張りのあるすばらしい作。
珠　悠　大きな運筆により、形よく余裕ある作。
暎　光　逆筆の用筆法に秀れ、字形も立派な作。

研究課題　評　荻田　光山

緑　水　墨量豊かで、左払いの強調が印象的。
花　仙　張猛龍碑特有の文字構成がしっかりしている。
谿　祥　横画の逆筆、打ち込みが重厚で力強い。
恵　香　文字のふところ深さが表現された秀作。

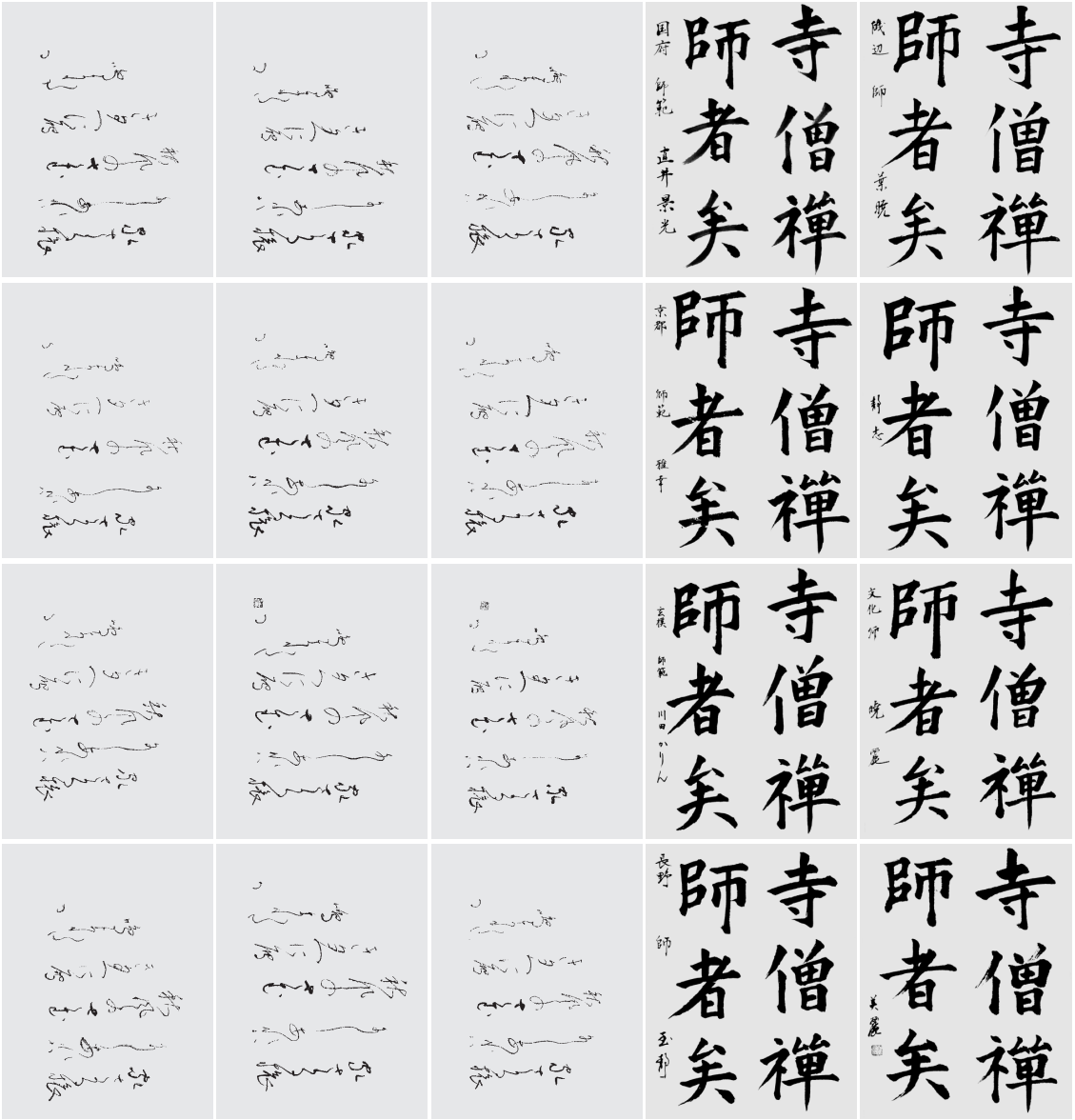
古典研究　評　芦川　臨泉

佐藤竹鷗　中鋒の線質よく、特徴をとらえている。
島村霞菖　切れ味鋭い線の中に強仞な力を感じる。
金山雨虹　文字に大小をつけ、紙面によく収めた。
佐藤京香　ゆったりとした線で、落ち着きがある。

師範部

〈楷　書〉　評　荻田　光山

千　景　配字配列よく、筋の通った秀作。
恵　爽　墨の入り方がよく、優しさの中に強さ有。
聴　月　縦画が効いて、意志の強さが見える作。
素　州　一字一字の空間の取り方が見事な佳作。
斉　花　横画が伸びやかに引かれ、印象的。
和　春　起筆の強さ、縦画の伸びやかさが大佳。
泉　梢　墨量よく、全体の生気が心に残る秀作。
智　美　筆がよく立って、終筆まで意識のある作。

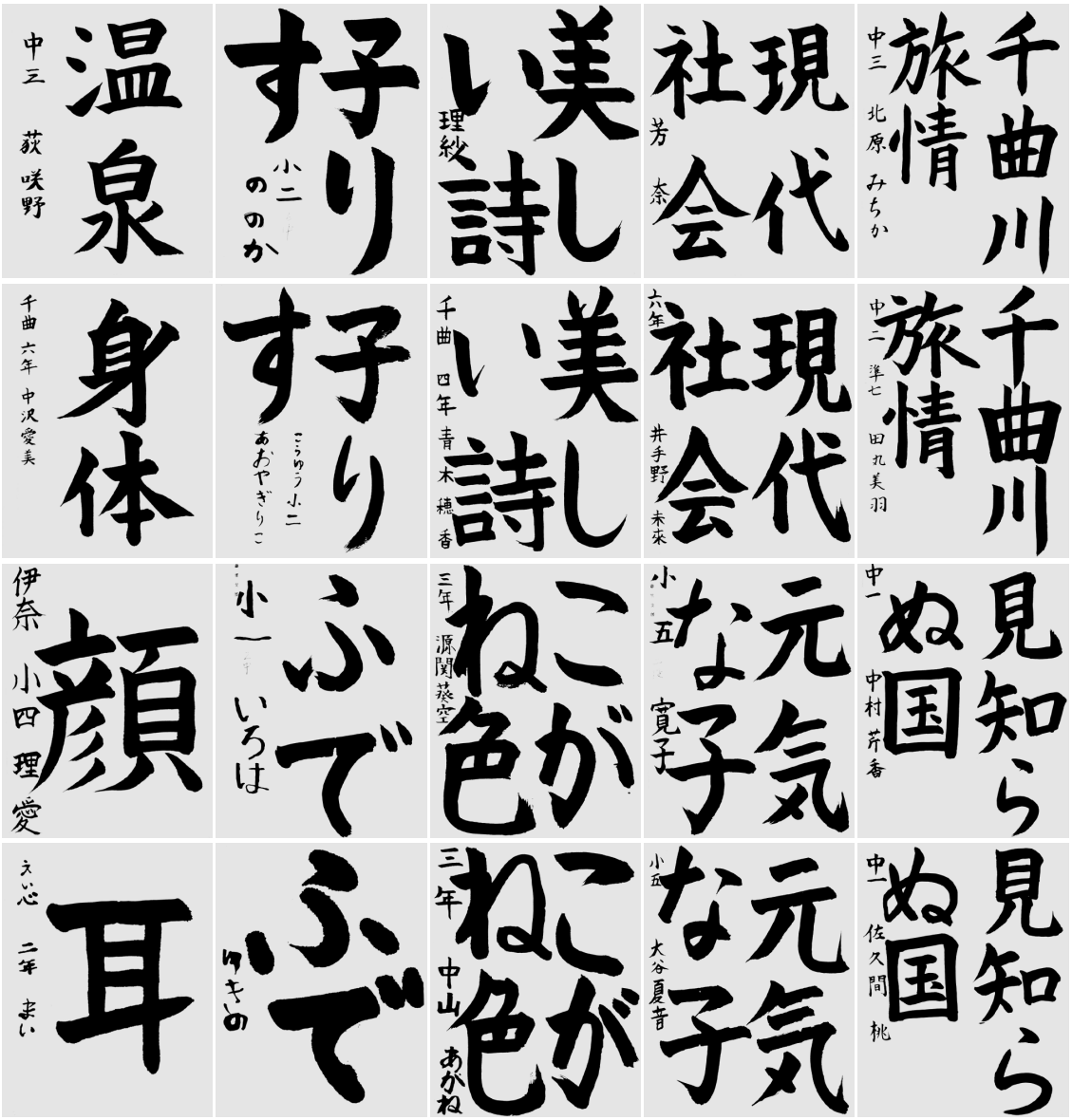


葉　晩線の細さを力強い筆法でまとめあげる。
静　志　柔らかさと字形のよさがマッチした秀作。
暁　麗　懸腕がよく効いて、線に伸びやかさあり。
美　麗　墨のにじみが印象的で、重厚感あり。
景　光　起筆から終筆まで充実し、落款も大佳。
雅　幸　六字習書の見本のような見事な秀作。
かりん　力味のない佳作で、落ち着きあり。
玉　静　無駄な動きがなく、修練と知性を感じる。

〈仮　名〉

評　髙瀬　霞山

琴　月　紙面の中にサラッと、しかも品格高し。
峻　静　墨色の変化が見事。配置も抜群。
禎　子　粗密のバランスが自然で好感。
悠　水　適確な送筆、全体に流れる練度の高さ。
紘　華　墨量多めに大胆な運筆、スケール大。
霽　香　肉太の線質で潤渇の大胆さが生きる。
惜　春　流れるようなリズム全体構成は流石。
静　翠　行間、上下の流れ、線の響き合い見事。
静　花　送筆の確かさ、線に暖かみあり秀作。
映　祥　細めであるが素直な運筆に好感。
紫　紅　ネバリのある運筆で堅実な筆使い佳作。
陽　景　筆法、配置、構成共に格調を高くした。



学生部

評　大賀　霞泉

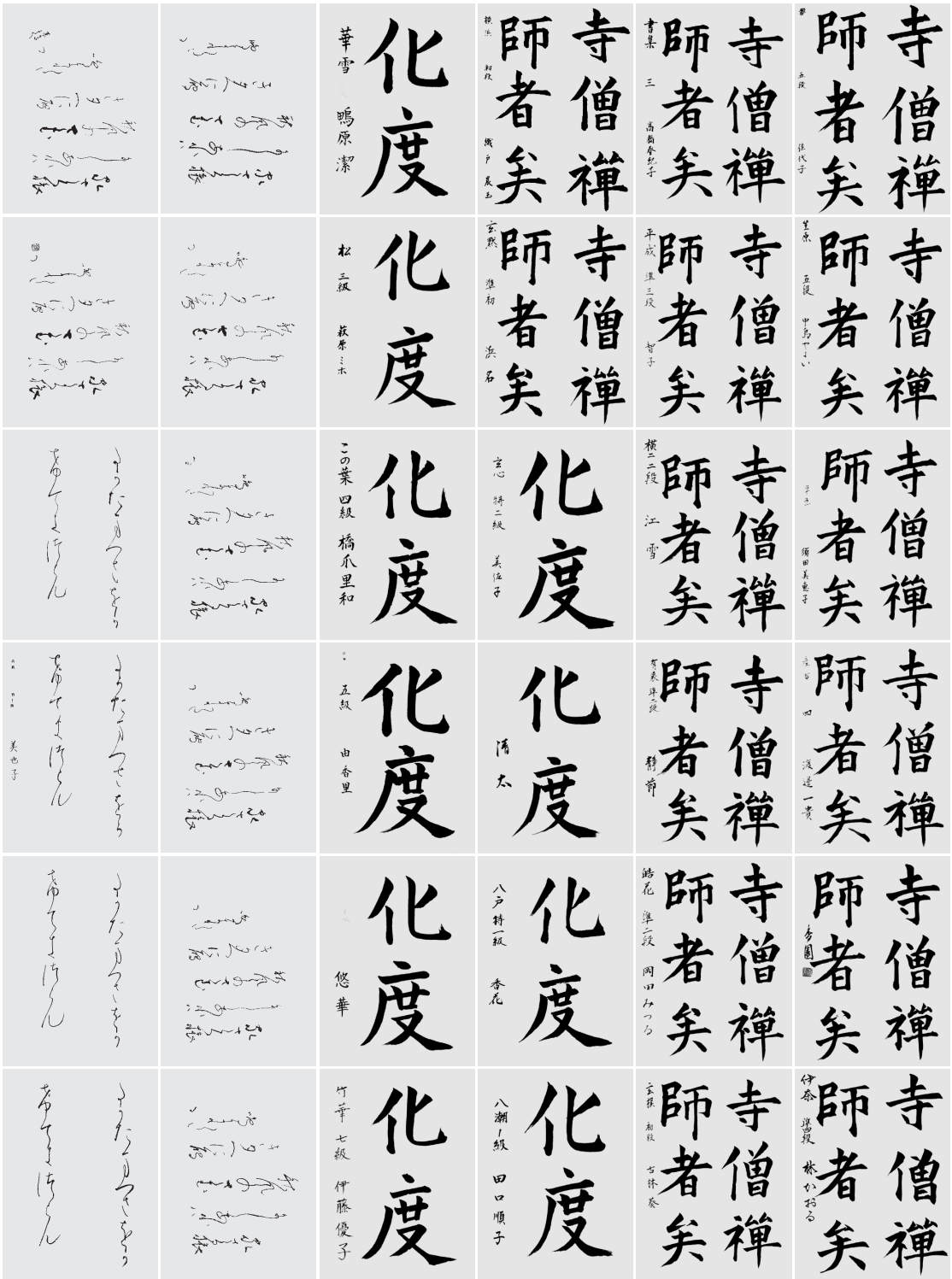
みちか　統一された線で、文字の形が正しい。
田丸美羽　始筆の筆づかいが正しく、線が美しい。
中村芹香　字配りがよく、まとまりにすぐれている。
佐久間桃　線もよく、形も正確に書けていて立派。
山地芳奈　ていねいな筆運びで、線が美しい。
未　來　大きさよくじょうずにまとめている。
野間寛子　のびやかに強く書けた。元気な作品。
大谷夏音　大きく思い切り良く書けていてよい。
鈴木理紗　すべての画が強く書け、字配りもみごと。
青木穂香　線の太さが安定していて、ていねいでよい。
源関葵空　正しい筆づかいで、かたちもすばらしい。
あかね　のびのびと明るく書けた。文字の形も良。
ののか　どっしりと太い線で堂々としている。
り　こ　一字一字ていねいによく書けています。
いろは　もじのかたちよくきれいな作品です。
ゆきの　すみをたくさんつけ大きくりっぱです。

半紙随意

評　恩田　静月

荻　咲野　筆使いが確実で素晴らしい作品です。
中沢愛美　腕が動き終筆までしっかり書けました。
丸山理愛　むずかしい文字を堂々書き上げました。
安蒜まい　ゆっくりとていねいに書けりっぱです。

このページに掲載された人には書象会より記念の筆をさし上げます。



〔楷書〕

〔段位〕

雅 佳代子
笠原 中島やよい
巍山 須田美恵子
産吉 渡邉一貴
書泉 須藤香園
伊奈 林かおる
書集 高橋登紀子
平成 智子
横二 江雪
有象 静節
皓花 岡田みつる
玄樸 古林葵
伊奈 段 林かおる

〔級位〕

玄心 美佐子
静 清花
八戸 香太
八潮 田口順子
玄黙 浜 織戸晨玉
横浜 名
玄黙 初段 古林葵

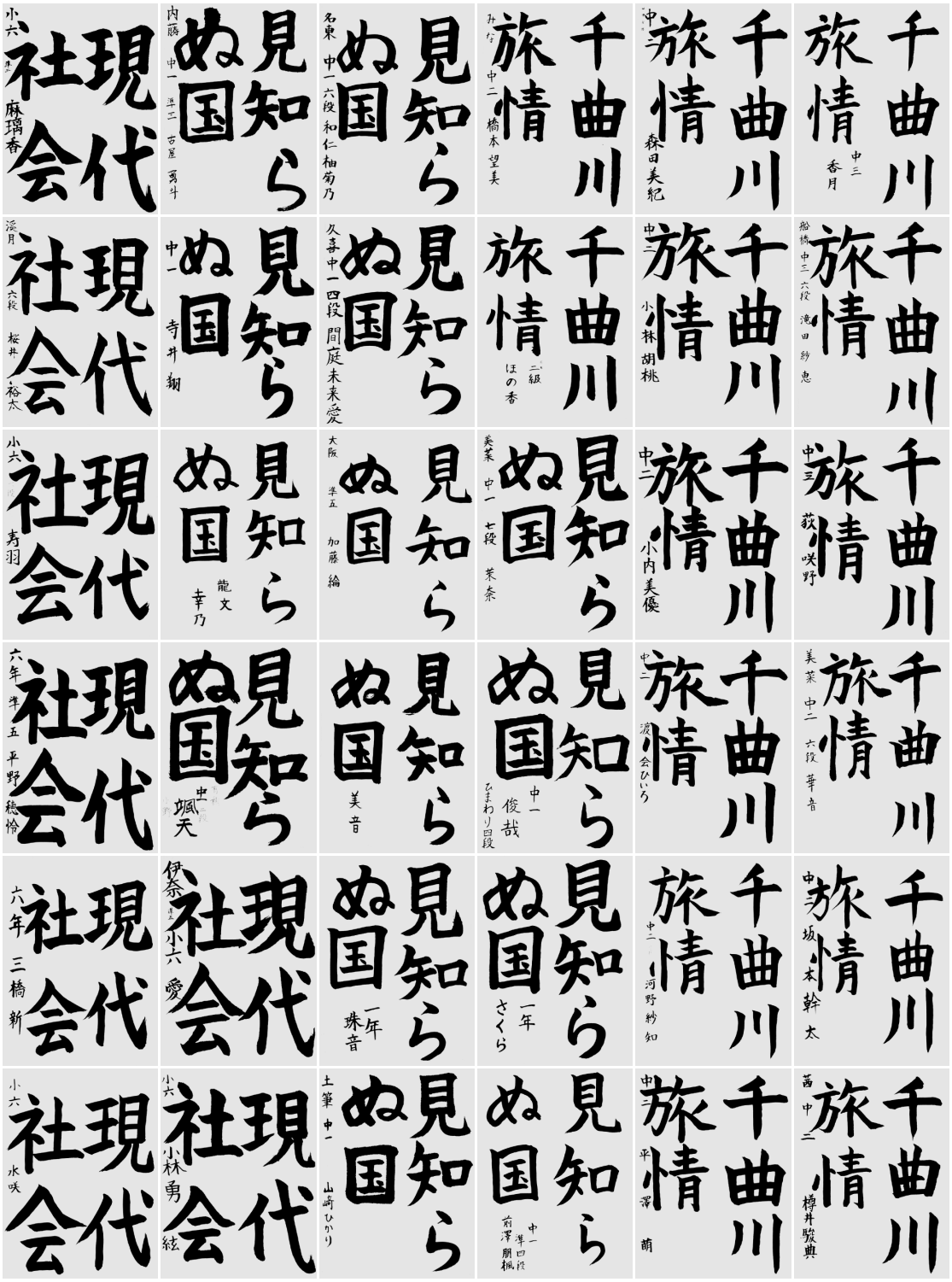
〔仮名〕

〔段位〕

玄樸 白井めぐみ
龍文 清水志織
晏墨 宇留賀百合子
倭 小田昭子
大象 鈴木澄子
八潮 中川美優
伊奈 黒田菜々子
八戸 江戸恵香

〔級位〕

八戸 金見純香
高風 佐孝美也子
八潮 小林陽子
柏心 飯島真由美
石峯 橋爪里和
埼玉 由香里
竹華 伊藤優子
この 萩原ミホ
松 鴨原潔
華雪 田口順子
八潮 香花
静 清太
玄心 美佐子
横浜 織戸晨玉
玄黙 浜名
皓花 岡田みつる
有象 静節
横二 江雪
平成 智子
書集 高橋登紀子
伊奈 林かおる
書泉 須藤香園
産吉 渡邉一貴
巍山 須田美恵子
笠原 中島やよい
雅 佳代子



〔毛筆〕

【中二・三】

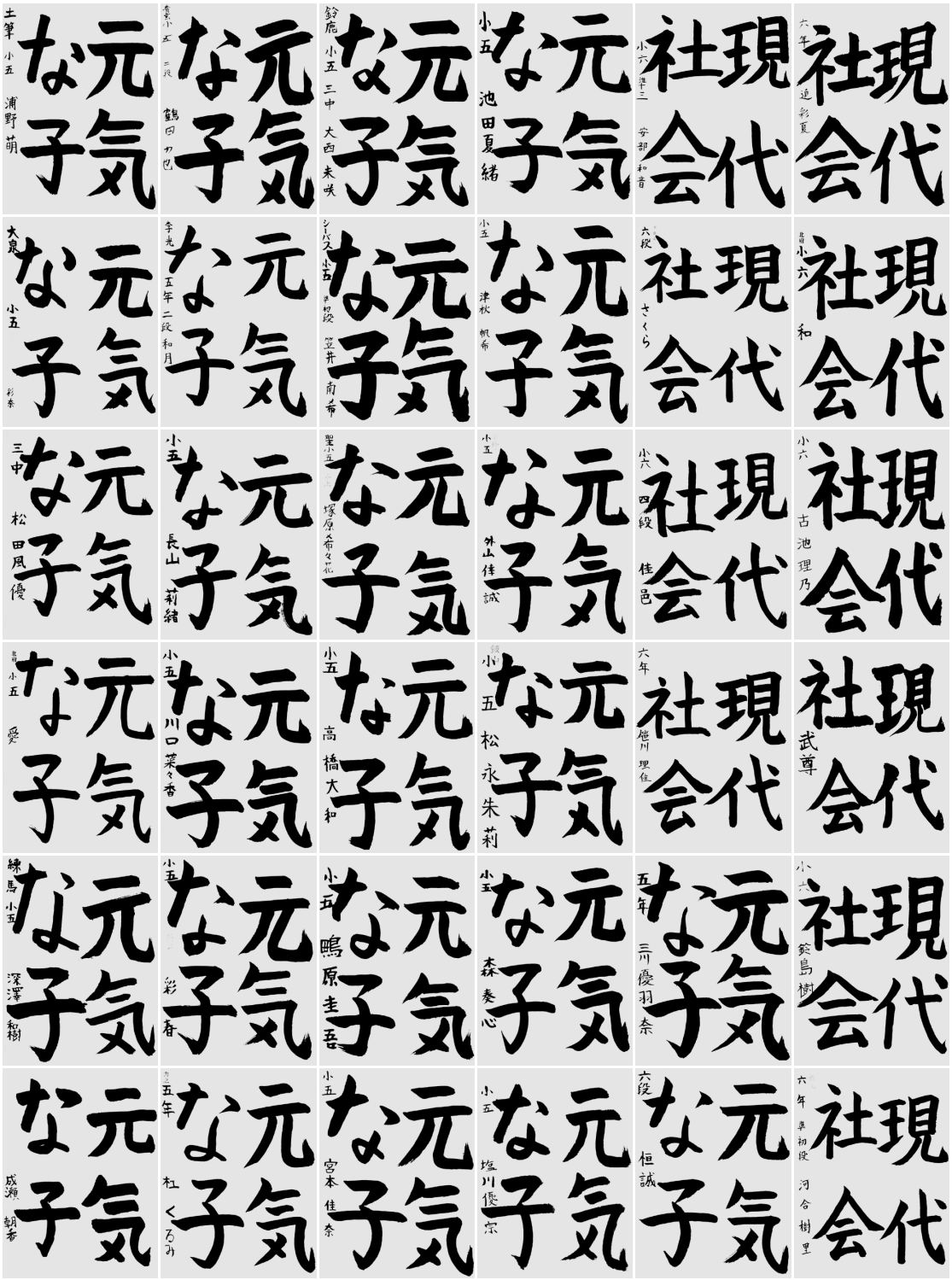
凛心 緑川 香月
船橋 滝田 紗恵
硯 荻 咲野
美菜 池田 華音
中央 坂本 幹太
茜 樽井 駿典
華雪 森田 美紀
玄黙 小林 胡桃
湊 小内 美優
若竹 渡会ひいろ
河野 紗知
たけ 平澤 萌
みな 橋本 望美
石峯 前田ほの香

【中一】

美菜 松本 茉奈
ひま 廣瀬 俊哉
花蓮 古渡さくら
皓花 前澤 朋楓
名東 和仁柚菊乃
久喜 間庭未来愛
大阪 加藤 綸
珠紅 青木 美音
荷葉 山内 珠音
土筆 山崎ひかり
内藤 古屋 勇斗
有象 寺井 翔
龍文 菊地 幸乃
有穂 小野 颯天

【小六】

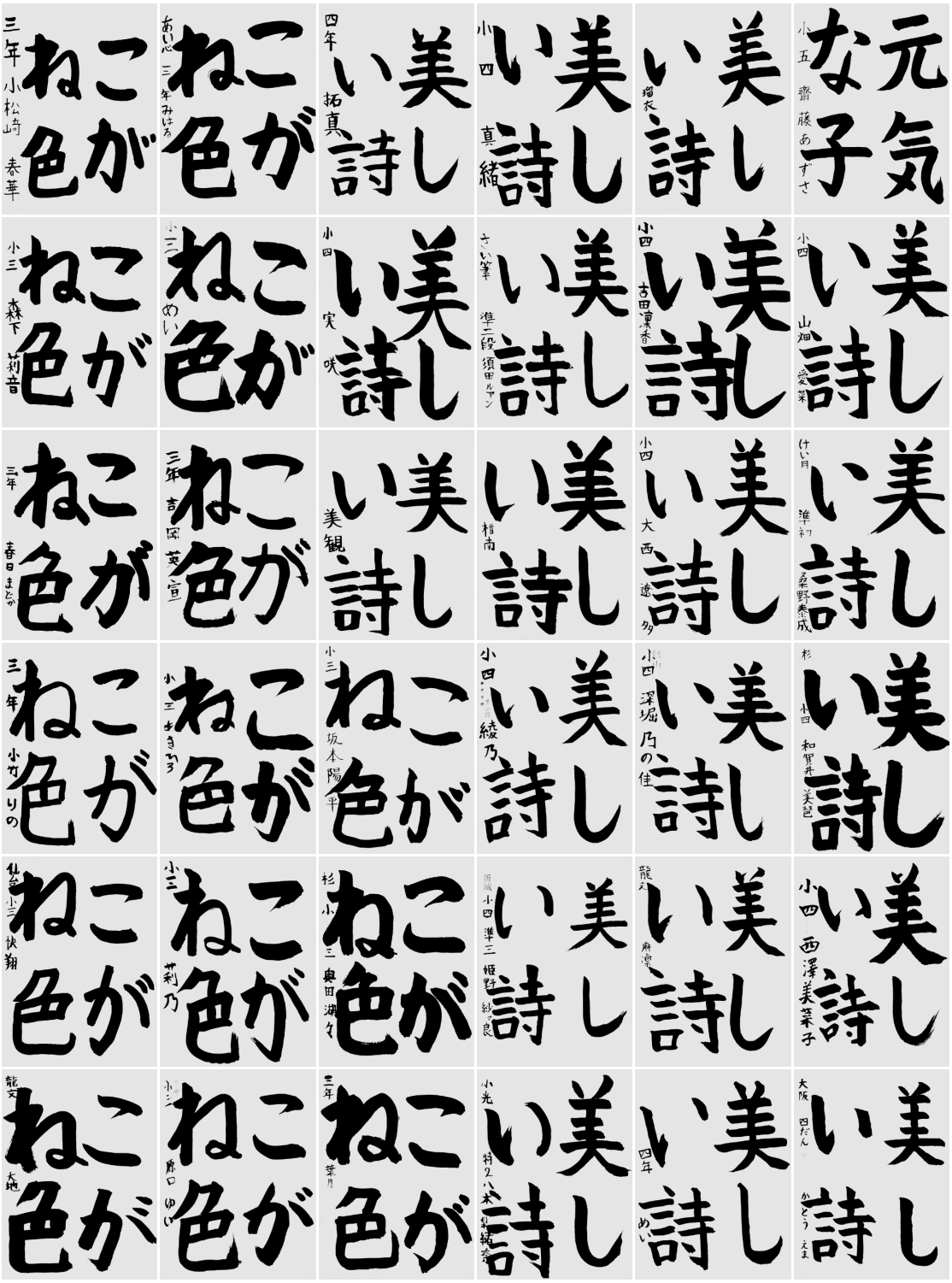
伊奈 深堀 愛
玄黙 小林 勇紘
上尾 赤羽麻璃香
溪月 桜井 裕太
華雪 柴山 寿羽
富貴 平野 穂怜
志摩 三橋 新
秀雪 中嶋 水咲



山　迫　彩夏
愛　渡部　和
北府　渡部　理乃
大象　古池　武尊
静　山田　樹
たけ　鈴島　樹里
皓花　河合　和音
芙五　安部　佳邑
芙二　唐川さくら
綾華　浜田　理佳
大田　笹川

【小五】

硯　三川優羽奈
峰　藤村　恒誠
城彩　池田　夏緒
瑞祥　津秋　帆希
中野　外山　倖誠
飯山　松永　朱莉
静翠　森　奏心
若竹　塩川　優宗
鈴鹿　大西　未咲
シー　笠井　南希
聖　塚原希々花
須坂　高橋　大和
有虹　鴨原　圭吾
高社　宮本　佳奈
青雲　鶴田　力也
李光　斉藤　和月
若葉　長山　莉緒
有象　川口菜々香
倭　市川　彩春
書之　杠　くるみ
土筆　浦野　萌
大泉　重原　彩奈
芙一　松田　風優
北府　辺見　あい
練馬　深澤　和樹
宝春　成瀬　朝香

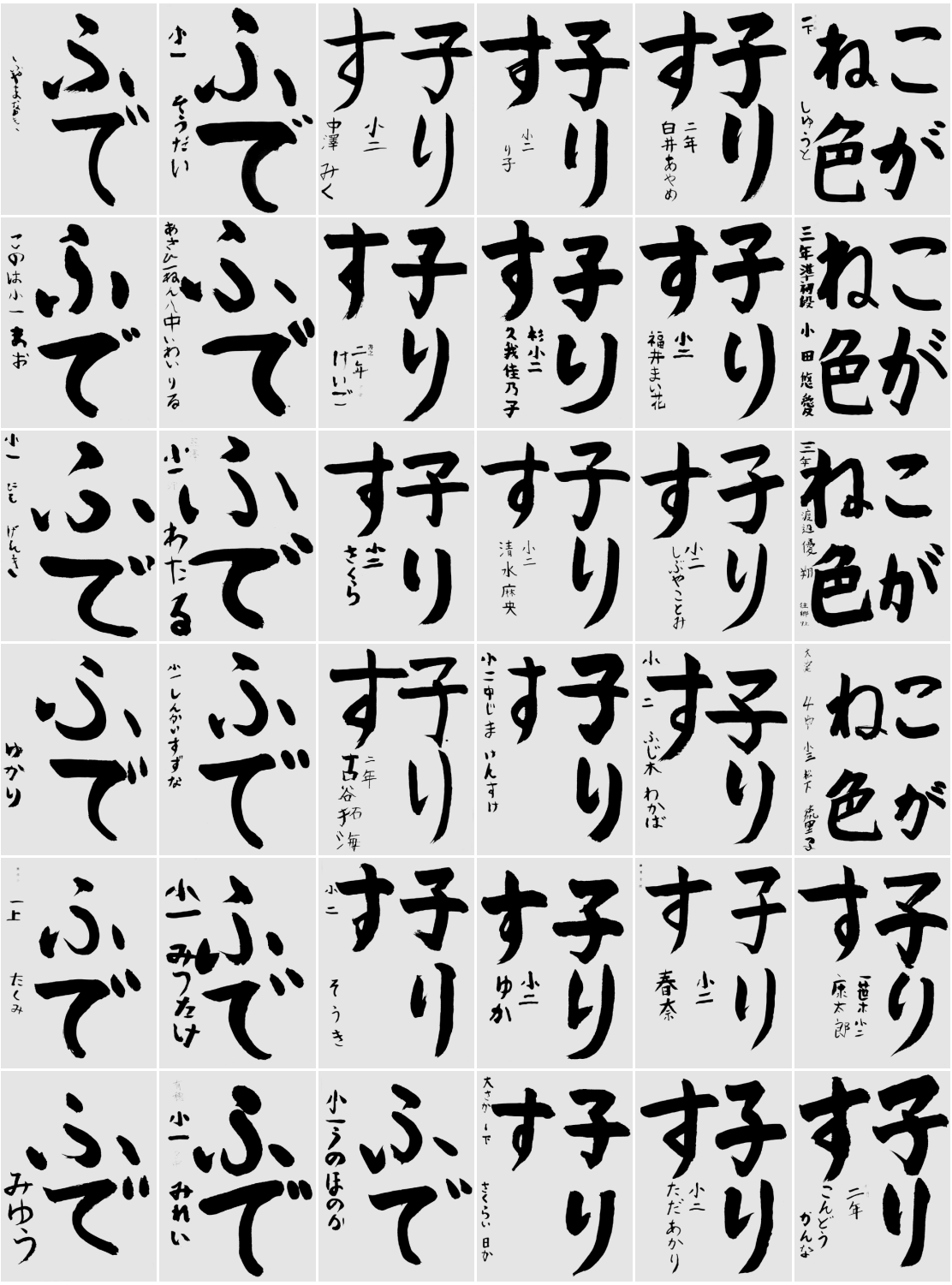


【小四】

若宮 齋藤あずさ
練馬 山畑 愛菜
溪月 桑野 泰成
杉 和賀井美琶
柏心 西澤美菜子
大阪 加藤 江真
玄樸 野澤 瑠衣
硯扇 吉田 凜香
名東 大西 遼多
飯山 深堀乃の佳
龍文 斉藤 麻凜
山愛 浅賀 萌衣
有虹 伊藤 真緒
彩筆 須田ルアン
若松 若狭 柑南
華雪 望月 綾乃
新城 姫野紗々良
小光 八木梨緒奈
東陽 野本 拓真
さわ 山田 実咲
サン 杉本 美観

【小三】

たけ 坂本 陽平
杉 奥田 湖々
玄樸 城戸 葉月
愛心 小島 美晴
硯扇 野澤 明愛
美苑 吉岡 英宣
玄嶽 桶川 晃弘
光丘 滝田 莉乃
華雪 原口 結衣
霞墨 小松崎春華
虹苑 森下 莉音
湊 春日 円花
山愛 小竹 璃乃
仙台 岩崎 快翔
龍文 楢村 大地



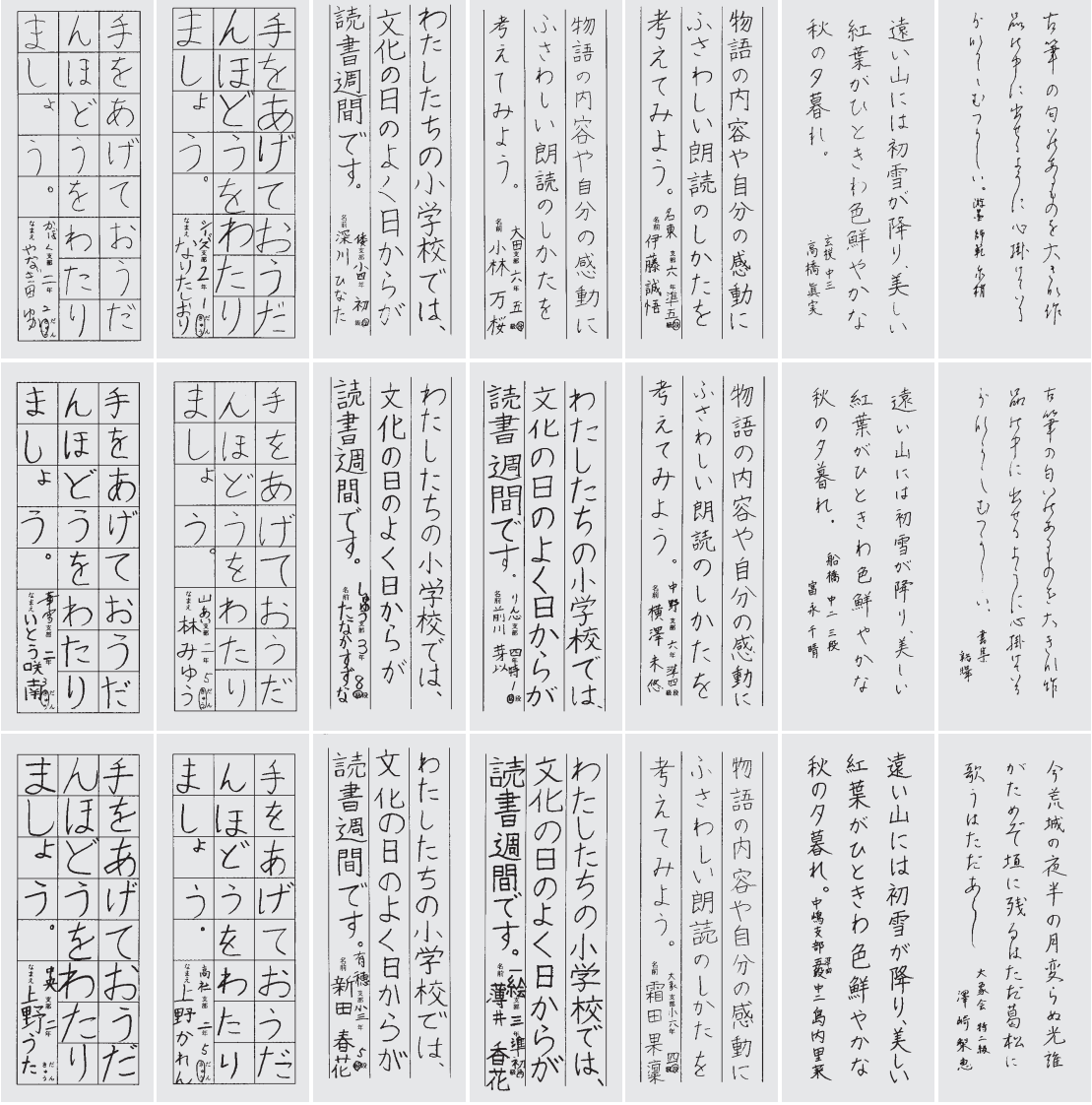
芙二　長谷川脩斗
皓花　小田　悠愛
往郷　渡辺　優翔
大淀　松下琉里子

【小二】

一葉　大島康太郎
杉月　近藤　栞奈
好野　白井あやめ
練馬　福井　舞花
竹華　渋谷ことみ
中野　藤木　若葉
華雪　佐々木春奈
和　多田　朱里
月　前田　莉子
杉　久我佳乃子
高社　清水　麻央
霞墨　中島　絢介
若松　岩瀬　由佳
大阪　櫻井　日迦
秀雪　中澤　実来
書之　鹿島　慧悟
純心　井口　咲空
神奈　古谷　拓海
前原　岩井　颯貴

【小一】

秀雪　宇野　穂花
瑞祥　坪井　創大
朝日　岩井　りる
照澤　有賀　航
八潮　新海　鈴菜
光丘　渡邉　光武
有穂　川久保美怜
玄黙　布山　直樹
この　高橋　茉緒
霞墨　西　元気
富士　関　友佳理
芙二　鶴岡　拓実
乙訓　増森　心悠



〔硬筆〕

【一般】
游墨　野木　泉梢
書集　島　谿曄
大象　澤崎　梨恵

【中学】
雅　飯島　陽奈
玄樸　高橋　眞実
船橋　富永　千晴
中嶋　島内　里菜
北府　岸本　彩奈

【小五・六】
名東　伊藤　誠悟
中野　横澤　未悠
大象　霜田　果凜
有象　菅野　楓
大田　小林　万桜

【小三・四】
凜心　前川　芽以
一絵　薄井　香花
石峯　前田実紅里
倭　深川ひなた
珠悠　すずな
有穂　新田　春花

【小一・二】
シー　しおり
山愛　林　みゆう
高社　上野かれん
霞墨　ゆか
華雪　いとう咲南
中央　上野　うた

第722回

競書成績

【楷書】師範

八上映柏三硯〃静〃磯静大〃〃〃〃玄〃〃杉龍小半小芙士央瑞北聖巍楽土巍〃高游産美長玄京国巍文千磯硯游自央桴志一北
南里心心池　　辺　阪　　楼　　文平田平五曜　祥府　山書曜山　風墨吉苑野楼都府山化曲辺扇墨産　森摩絵府
秀秀秀

産〃上書〃〃自京花富〃〃〃京笠杉高〃〃〃〃富〃静霞富玄静巍蒲茅高巍〃倭巍〃〃〃静富乙映静静妻美玄源高長産　【師仮範名】秀蒲産〃美船相六〃蒼
吉　尾集　　産都象貴　　都原　風　　貴　墨貴嶽　山田野風山　山　　貴訓心　翠科菜樸創風野吉　雪田吉　咲橋模会　穹
秀秀秀

〃美東今〃〃八〃〃白〃〃〃〃〃浅石〃土大〃〃〃〃〃〃〃〃玄〃紅晏宝〃〃〃〃菫　妙〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃梓大書〃〃磯〃〃北〃〃〃〃〃
咲和井　戸　岡　間峯　曜阪　樸　雪墨春　高　森手之　辺　府

英英直武彩玄恵朋玉美琇朋祥韶愛湖八壮麗萌柚玄晶翠小芊春亮紅紅泰寶翠翠翠翠翠翠珀光小聖勇素哲星優彩英天素光翠葉葉集隼悠蔦静裕小京秀
重
流雪子春香凛泉泉泉泉峯苑映泉光泉子山恵玉香同山浤菫里里風柳波慧春桐湖陽真紗彦光水琴嶽山州山紅華紅遠妙風風逕苑暁紫山翠子敬静翠江峰

折星乙〃〃〃〃〃〃〃〃笠文倭〃〃〃〃〃〃〃巍〃〃〃松〃〃中玄〃〃中〃長純〃葉新神〃玄花港一〃港若玄彦神白〃右岐八岡　松〃南甲〃美
原　訓　原化　山　南　勢黙　勢　翠心　月城奈　燿象南絵　南草成根　山　文阜南谷　風　武府　墨

柏径京泰泰泰

さ平小有三中瑞葉若源書　笠琥静東北若　映有柏大六中〃八桴新笠　墨静笠堇瀬若映琥八楽中琥暁石　若墨磯瀬麗笠八大游楽六平　柏若堇
7わ成光象林野祥月宮創集6原山　陽府松5心象心象会勢野　戸森城原4洋　原　戸松心山戸書野山月峯3竹洋辺戸墨原戸阪墨書会成2心駒
○○○　○○　○○○　○○○○○　○○○○
級梶佑光石青大名村竹岡熊級若山吉筒越粂級斎島寺小下辻岩小田百栁中級竹小篠北加若映東江神悠関唐菅級池青井白折伊金高加菅平級合森藤
原　田野城　石前江田　林口澤井川田　藤田尾沼大岡本笠名瀬川原　澤嶋之川藤狭　瑞戸田　根木原　田木上川笠藤見橋藤原井原　葉真橋
節子揺由竹鐘柏愛梗邑勇　真綵ち江登八　映美春宗沢啓康原部司千宏　香幸井芳五洸笙光恵澄華花曉節　晶千葉弘琴朋純耀征幸ふ智　詔花い

〃碩錦央〃富苑大書神重杉〃大美游倚笠雅
雲黄2　士　象研林　阪苑墨雲原**五楷**
□□
六松菊山坂米花英松倉竹青高田村神田中原**段書**
川川池田齊田村　倉科中木橋中松山中島口
昌絵良光和澪匡子菜豊輝玲耀満美禮順や佳

新有　絹若央若　大長〃静央源大石琥柏玄瀬笠麗游六長　玄大書瀬静柏硯富新綾大北嵐八
城象**課**丘竹　松　**段**阪野　創阪峯山芳樓戸原墨墨会寿8黙阪集戸　芳　士城華阪府山潮
題　**級**　○○○○○　新　○○○○
木高**違**象嶽蘆小祥**位**吉植林渡吉宮山唐柏羽堀加小勝周千寿**級**影針梅磯鈴松真秋川久林伶板仁
内田**い**　田　**不**村村玲邊田本田津崎田内藤沢木藤嘉　山寿田村木井　鍋　郁　倉平
日花　月心月由己**明**久元奈恵女香由由富龍里智亜芳文子穂　浜喜正ち伸才理代麻恵子那綾賀

巍　霞高〃〃〃北宝〃榉〃宮帯〃〃〃〃華静〃〃〃北紙宮船〃〃葉岐中知〃六名〃〃サ皓若三光瀬〃〃沙花桜蔵桜磯〃華〃高〃玄巍水嵐〃富聖
山**準**墨風　府春　森　地中　雪　府竹川橋　月阜野床　会東　ン花竹池丘戸　羅蓮花　花辺　雪　風　心山代山　貴
☆**五**
須**段**服山指梅宍宍裕上花た牛阿千中仁鈴門長小佐佐佐中井飯畑菊牧野大幸平布大星友伊坂小河山石坂綾石大下徳春高小梅中山竹真加佳増山石久
田　部田田津戸戸　條岡か丸部葉野平木脇谷林野野藤村戸田中地野村城　井田津野里藤腰野野岸黒庭　田森山武　梨島原本田田由藤代井口橋保
美　佑真恵八千羌美喜豪子和文華由り華華川嘉恵美津美坂裕百孝衣良鐘子ふ恭伸早江と祥澤ラ裕民清羊竹か昭梅美玲華華ま航佳美里子久藍安田

華〃北桴和書美〃〃〃秀大野産　〃〃杉〃珠〃和桴静玄長〃〃大蒲八〃静笠〃青桜菜新静芙若伊〃玄東沙照皓玄南名〃中相碩八乙嵐〃高霞大新
雪　府森　之苑　雪象辺吉**四**　紅　森　嶽野　象田南　山原　雲木月城　五松那　心光羅澤花心　東　野模雲南訓山　風墨阪星
□
勝尾渡百松咲新田有森保柳榎渡**段**真木吉鈴内田大林鈴三刈鈴土小長山長今吉関大野白渡麻茂弓久南篠土鈴小村坪渡和北湯大上佐荒増松谷小熊間
又形部瀬本川井川田み坂川本邉　下戸田木藤島森佳木根間木井沼谷元塚井水淑曽木井辺生田削保條原屋木沢山内部仁原本菅原藤木井山川俣野瀬
瑞厚美涼孝奈知緩菊な美勝淳一　和亜煌良こ静淳蓮伸子俶澄雲宗川聡佳秀広花根ま善晴曄尚千田美成千千照皓廣福敦玲とレ満美千弥禎裕珠珠戸

〃書〃若瀬光芙さ玄〃玄伊新巍〃〃倭若八平美瑞〃〃〃新相游玄玄玄船一須書伊書　高〃玄玄飯土水〃柏碩笠千綾杉茅新葉久伊中珠光横静〃〃
集　竹戸丘一わ心　黙邪星山　松戸成咲祥　城模墨嶽心嶽橋絵坂之奈泉**準**風　樸心田筆代　心雲原曲華月野城月喜奈野悠丘二
□□**四**
吉熊佐渡上山池梶松漆漆飯田峯沖西槙加工成荒作和柳松石松周長山新渕麻木石林須**段**小遠濱南牧鍬柴関大宮角大島石小柳渡中黒豊半松宮渡伊續
田田藤会杉本田原村谷谷島中村真村田藤藤田川田田川下井本藤岐下井上生下原か藤　林藤田條内野田本谷下崎久沢川平川辺谷田田田本澤邊藤橋
朝勇舞明み由理節雅勝綾梨尚伊由宏靖昌和幸一沙麻賢永た正文喜優美千礼美幸お香　真綾緑了勝桃礼愛真武雄保照杉濱千陽美菜幸知麻帆恵知華

葉中長中サ蒼皓若瀬静〃華硯皇杉小美柏笠月書　長〃〃土竹李須聖湊八霧宝神宮珠竹晏〃大秀静横〃〃〃華〃〃〃北〃〃〃〃〃笠墨錦産大中〃
月勢寿野ン穹花竹戸　雪扇　光菜心原　集**三**翠　筆華光坂　南訪春龍地紅友墨　阪雪山二　雪　府　原洋黄吉淀野
☆☆
嶋川上土余間藤大加赤長水君藤高浅森関清松高**段**暎村天井小飯白宮藤渋新佐丸都宮佐宇大宮耀黒古佐太大佐鈴吉細伊樋丸古吉伊若竹浅大武塩梅
野原條屋座宮井塚藤澤谷谷島橋橋野美本沢落橋　野野原林塚木川森谷倉久山竹内々留井田百田矢藤古川藤木富田東口山田水藤林澤沼部内崎田
こ田寿ま若花有白智み川百つい葉昇希遥由忠登　光則絵飛知亮千瑞美政立間祥恵か木賀凛由合祥花明夏め冴代慶雅拓せ隆米安朋真香田棠秀み正

笠〃碩八央高水石横　華倭須麗青笠墨信高錦富〃龍石浅八瑞若光美〃八〃横珠〃杉小八倭平　長蔵土倭文李柏八〃青〃〃笠源静竹産〃芙　美瑞
原　雲南　風代峯**二二**雪　坂墨雲原洋大社黄士　文峯間戸祥竹丘菜　潮　二紅　光戸　成**準**翠　筆　化光心南　雲　原創山華吉　五　咲祥
☆☆☆　☆☆**三**
小富臼新吉中柴杉佐**段**土森本折馬三青佐松寺岩菊清菅横谷小福加大小鈴熊高恒澤萩山迫小栗**段**小藤小小片宇室鈴青武倉杉池宮長田小原齋大板櫻
沢岡田保田本田崎藤　屋知多笠場沢木久田島野地水原山地坂田藤橋林木谷橋吉娥野田田田原　林牧野礒山田賀木木田科山田本塚村原澤藤津坂井
亜馥美利女裕友翠江　恵子千琴い由理大富楽広信節ゑ春実朱政明倉彩光辰櫻舟華成幸昭智　桂稜澤典典川綾し順弓万江理香香梨昭朱百忍和大

〃秀大玄横玄　堇一静富柏霧碩笠横〃富神石八松船花新長中若桐〃土成唯秀唯書華静〃〃横〃八柏碩皓有　嵐秀晏静堇書志珠後桐飯サ足平珠産
雪象黙浜機**初**　葉　貴心訪雲原浜　士林峯戸戸橋象城翠野松生　筆城心雪心之雪　二　潮心雲花象**準**山雪墨　泉摩悠　生山ン羽成紅吉
☆☆☆☆☆　☆☆☆☆☆**二**
佐河島上織古**段**水中五石丸丸町白森河高酒西野杉中本木小岩加高鈴川中古甘今高榎林瀬高赤持中寺佐岡早**段**鋸中折香北鎌倉林石川湯松青林榊竹
々辺千本戸林　本里味井山山田日晨野橋井嶋里本村間内林本藤草鹿上野本中浪橋谷玲古柳澤田川尾藤田川　屋田野　川上谷秀原井本田木陽原田
木真春杏晨葵　静亮紅恵碩皇江紅英有真和洋次祥友あ日夢康和木武紗麻恵惠裕春あ奈清満峯美美春芹み静　千希麗月芳小良子律雅瑞眞美子光遥

伊琥神〃中虹〃秦峰静倭八赤高杉八虹土玄　暁平書一〃一〃〃船新心硯青笠　正〃大小花葉長久秋書蒼サ皓土蔵瀬長八横〃〃〃〃華妙〃〃杉大
墨山奈　野友　野　翠　戸石風　潮友筆黙**準**月成泉葉　絵　橋城和　雲原　桂　象平苑月寿喜川集穹ン花筆　戸野潮二　雪高　阪
☆☆☆☆☆☆☆**初**
湯東山荻佐滝田栗山伊大金宮清前恩滝山影**段**平佐及中深武大清仁川西梅徳村一宮澤島當五村藤髙坂佐木石西井馬日油小鈴馬江森山若佐関鈴鱸石
澤瑞崎原々瀬中飯下勢野見下兼田田瀬下山　賀藤川里谷藤橋水木鍋沢澤永山ノ下崎千間月石田橋本嶋村橋岡原場比科澤木場田清田山藤谷木桃田
真光美恵木響和原果崎文純如実百梓響美浜　紫信翠吾采匠岳優陽麻由眞春美瀬裕梨裕月女愛寿桜香大香美結咲享野ま美瑞悠百石朋魁倖那順娟照

東美帯晏笠霞高小長平有八静　玄玄玄蔵〃〃瀬笠〃碩杉中若志華さ横〃大〃秀游成大葉溪玄　高硯若〃玄成長玄磯宝秀優八碩麗千彩〃正〃横八
光菜中墨原墨社平翠成象戸　**特**樸黙心　戸原　雲月野駒摩雪わ二　阪　雪墨城内月月心**特**風　松　黙城野嶽辺春雪生南雲墨曲筆　桂　浜戸
○○○○○○○○○1　○○○○2
星平山後中佐笹山荒三近小鈴**級**泉武榎田磯安林保土大林中小鵜染村杉小田篠田赤小中柴森井**級**佐木谷野豊大中松酒森井宇山大西小金川小遠清江
真佐田藤原藤川中井田藤笠木　さ井本中村藤梨苅屋島普谷柴飼谷山本野中田川井島川崎内上　孝村遥村島島西澤井尚上田本島島山井端林藤水戸
由知あ大宏百悠真優篤節原清　ら美友愛ちち香悦さ幸子美美和紀直蘆正愛泰美恵香育修麻美　美早華眞美敏智裕尚美典川詩健美直亜由智晨川恵

船長宝〃大中〃〃華〃北長若大一千〃〃聖〃笠絹玄水笠聖書桃若葉八　珠帯小笠竹綾乙柏〃〃聖千秋華横静〃秦晴〃〃名〃船新秀八若春大土大
橋寿春　阪央　雪　府野竹象路曲　原丘樸代原　集井松月潮1紅中平原華華訓心　曲川雪浜翠　野美　東　橋城雪戸松玖田筆内
○○○○○○○
後浅筆濱林平鈴秋横平宮相清小一安簱坂西伊篠木穴柴歌宮髙本加鈴田**級**松田岸古秋小永合南宮宮青松村南小三小渕熊諏林菊梶神大田小木山空山
藤田宝田郁野木谷川田澤木水口糸藤河野村藤之村原田田川橋鳥藤木口　田名野田野渕濵葉澤下下木村吉野林杉宮岡切訪竜田谷林井名田元田閑本
舞と好真子彩里賢裕愛大美勝夏ひ由原萌奈鈴井太義潤円萌真千穂敏順　杏田澄和裕千智詔亜渓美直希望晨輝テ千優夢彩矢佳理桃宣部由香里郁恵

笠サ中霞美平東玄宝硯国青富大碩〃〃大成吉〃練華八中国杉華　小新大倭城秀美小光　光茜新珠霞倭秀游〃勝城横北書桴倭〃〃若花瑞足伊
原ン野墨咲成光獄春扇府雲貴井雲　路象　淀城祥　馬雪潮央府　雪2光城象　彩雪菜平丘　丘　星悠墨　雪墨　木彩二府之森　松苑祥羽墨
○○○○○○○
宮丸徳関越安三松小小保秀池赤下鈴瀬齋沖松桑藤吉鈴五仁阿細長鴫**級**中重田赤日竹上藤川福酒坂石石北鷺熊長後田平松豊岸奥斉東須来北髙山田
原子竹優川彦浦澤霜熊谷　上近城木川藤田下田山田木十平部野南原　島松中堀置澤原井口木井口川田村谷澤竹藤部田崎田波原山岡長田村村村中
桜い玲加裕直正茂優悠緝亨恵佐友香多美尚百幸沙真こ嵐賀泰恒満潔　真千百裁倫茉彩京留海秀宥清愛晴美ひ雅豊恭真翠萌勇し理香麻八す美悠蔑

書中中雅東大練平須小柏珠杉月こ　青玄八有一〃若北城勝小〃〃大桴北〃美芙沙玄こ〃須一〃茅錦自峰長長有竹平磯有月こ中松　瑞杉央〃有八
集野勢　陽手馬成坂平心悠　の4雲樸潮虹葉　松府彩木光　阪森府　菜一羅心の　坂路　野黄産　寿野虹華成辺象　の野　3祥　穂南
○○○○○○　○○○○○○○○○○
石清辻飯林久世櫛冨羽鈴鶴根場橋**級**石堀八坂吉岩芝西内山木齋山河百須冨監林富南松青中木小飯齊小田宮寺坂伊広石越上高小萩**級**佐清デ植穴中
川水岡島早保古谷澤山島田津子爪　野内子俊浦田元田坂崎村藤田端瀬藤永物幸崎條本木島村池嶋藤宮中澤島杏東滝井谷田橋川原　藤野ィ草山野
静美啓直苗祐貴佑澄淳真鮎浩君里　樹里啓哉敬迪さ真久晶智雅由真司大夕幸子則成綾薫房節あ洋美山大三ゆ子奈今千信尚智恵ミ　華篁ビみ緑幸

ひ志備愛中竹　勝硯美沙玄文〃富聖大一葉愛琥美星杉八静一暁埼　笠大千こ松〃〃杉珠雅柏山富一皓書峰み琥伊八大ひ堇杉石八石　吉成〃山大
ま摩後心野華7木扇菜羅心化　貴　淀路月心山墨　南　絵月玉6原淀曲の聲　悠　心愛士路花集　な山墨潮手ま　峯南峯5祥城　愛淀
○○○○○○　○○○○○○　○○○○
小山近鬼永伊**級**中小藤対吉生濱奥宮佐森後早浅小根古吉玉宗唐横**級**荒中小清在片川杉岡玉田下鈴吉坂橋鈴中柏唐小藤伊岡圓椚南唐**級**八酒大佐寺
林本藤十泉藤　本熊本中村野名崎澤々慶藤山野森本川村井像木山　井西出田原川田村田井中間木澤腰野木村崎澤林田藤田藤原眞津　木井槻井本
史伊ア加静優　和麻郁睦美智千とか木子菜宏洋朱和節忠麻キ暁悠　昌住奈晶ま精乃和八カ惠由禮幸儀祥君陽富米陽美健苑和文知由　彩久茂瑞三

和若杉高瀬杉船長サ〃大笠星〃華玄東光産〃〃埼細李柏秋埼美華ひ埼美　若長玄磯大細静長柏〃竹杉皓〃書秋中右玄大〃備和晏月大游皓山光柏
駒　風戸　橋寿ン　淀原　雪嶽陽丘吉　玉田光心川玉菜雪ま玉苑 8 葉野心辺井田　翠芳　華　花　集川野文黙田　後　墨　阪墨花愛丘芳
○○○○○○○○○○　新新新新
高榎山中藤吉石井平渡道渡生鮎小高清川大武吉神鈴榎神峰鈴鶴中中真杉級磯植池機池新武大松柿小野脇畠近市中菊小吉峠柳奥平忍針真粟紺友羽
橋本谷林沢田曽向山邊嘉辺石川暮野水上村田長山木本津田木岡畑村下山　崎村田井田井居池井沼島田口山藤村嶋池石田比武田林足寿里原谷野田
拳恵直幸和毅根孝慶那正眞洋咲千ゐ智友し真香莉貴恵美千愛和麻育舞と　あ元千泉恵俊典久才有奈三梢和雪友ル光あ康佐和圭か碩喜奈由紀和龍

麗笠八〃〃聖湊水〃嵐北霞〃〃〃〃〃北華志華八東〃玄美東光〃蔵照〃沙玄倭游〃李玄
墨原南　代　山府墨　府雪摩雪潮陽　嶽菜光丘　澤　羅黙　墨　光樸五 仮 □
勝丸佐季吉名小佳増増佐神指越梅佑宍穴小志廣吉筒三和霽土鈴山徳鎌石坂豊西木坂髙白段 名
木山藤　池畑口代井井藤子田川津希戸戸林　澤田井根田　屋木本武田田庭田村村井橋井
芳美美翠恵典妙子弥久津田恵登八子千羌華保華み江子幸遥千裕鉉梅照竹清大宏友京幸め

桜　若暁志瀬〃若李　〃若大長志大芙玄有游大
木課竹泉摩戸　竹光段　竹淀野摩阪蓉心虹墨阪
題　級
北違上暁汐深小池髙位柄相緒小天若榎狩鈴嶌芦
平い原　見野田橋不澤原方林満井本野木田田
清　京泉香沙澤晶幸明悦由尚幹わ伸弘ゅ美悠い

長瀬沙〃玄文杉〃秀若玄　善伊東琥妙〃〃大〃玄〃〃新蒲富〃苑央苑茅〃〃六中相〃葉船〃新〃芙産若〃〃サ小産南有菫珠〃宮磯書〃桴琥綾笠
野戸羅　黙化　雪竹黙準五隣那陽山高　阪　樸　城田士　2　野　会野模　月橋　城　五吉竹　ン川吉　象　紅　地辺之　森山華原
刈深鈴三中片茂河石高中段士小山桃藤高田大太芹志陽和松中松澄山花長平田布金戸鈴畑飯裕川平平井岩友星伊右萌渡北竹久信中古前上川関麻土
間見木神川山木辺川橋内　町田　沢橋中村田澤賀登田本山田　田村島井中田子根木中田　本野野戸下里野藤田　部川中保　野屋島條上根　田
俶沙千五圭篁里絃太貴　鳳谷敦韻苹耀満玻荷泠世江彩佳美美子光匡正ふ美恭尚敦美百裕介佐清里原和江上流禾福有輝田子真葉孝喜優花衣優

光珠神芙神〃〃葉新宮磯瀬土瀬珠巍ヤ有若〃杉小秀游大〃玄桴相笠龍　杉高〃伊倚聖さ宝宮桴大桴静〃産書書相葉静綾〃〃笠須湊三横北華静華
丘紅龍五林　月城川辺戸筆戸悠山マ象松　光雪墨阪　樸森模原文四 □ 風　那雲　わ春地森象森　吉研集模月山華　原坂　林二府雪　雪
山内丸茂倉菊牧渡和井能上村石半須太早弓萩真山小青熊遠濱百松吉志段青山伊米田久梶佐牛林田花麻中小松吉大白長広丸百小木藤青高吉千長續
本藤山田科地野辺田戸勢杉野黒田田田川削野下田百木野藤田瀬本水　木田藤山中保原久丸佳村岡生村原倉田嘗井塚崎山瀬松下森野橋富葉谷橋
由こ祥尚豊孝衣陽麻坂葉み則民知美澪静子華和成合由珠綾緑涼正広織　玲真孝光順田節間和蓮憬豪曄春昭菜朝レ善佳絵隆雅彩美美竹辰慶華川華

玄横倭　竹名和大竹宮静珠紅神若〃書〃新　産墨鈴〃〃笠〃〃〃〃横北華書大巍倭杉倭〃大玄晏　飯柏茅静笠　〃笠霧八〃〃横〃〃北〃静芙雅
樸二　三華東　淀友地　紅竹林竹　集　城　吉洋黄　原　二府雪泉象山　阪樸墨準田心野山原　原訪南　二　府　一
☆☆☒ □四
川鈴小段理和大武佐都佐鈴中酒福梅熊渡石本竹竹須吉若杉佐赤瀬牧古小伊須小峯沖澤槙宇大川宇段岡大小今樋中古伊新鈴高宮熊尾鈴渡鈴渡池原
田木田　仁森内々竹藤木村井田田田辺井多田澤江水林山藤澤古野矢林藤藤沼村真娥田　井田留　庭谷平井口島田藤倉木柳澤谷形木部木邊田口
か瑞昭　香敦淳秀木恵竹良美和雅正勇晴た智逕香錦安真江江峯清博花嘉知香宗伊由舟靖玉凛美賀　菁真濱秀せ礼米朋立し満帆光厚代美伸恵理佳

玄倭杉石八　書若松中蒲静八柏美瀬玄倭若杉游美杉〃珠野松書中大　玄心北柏倭帯磯書平中サ中長新瑞一富茅墨綾笠〃碩須柏水〃八美桐秀大八
嶽　峯潮二集竹聲野田山南心菜戸嶽　松　墨苑　紅辺戸泉野象準嶽和府心　中辺之成野ン勢翠城祥絵士野洋華原　雲坂心代　潮菜生雪阪南
☆☒ ☆☆☒三 ☆
長石吉西中段高大武北染長新関桃加新小加宮周小鈴宮恒榎杉鎌塩鈴段権西細室森久髙咲栗土石川小柳名麻坂小青島角布町白関柴持小泉木保片渋
岐原田嶋川　橋塚田原谷塚　本　藤井磯鎌入藤張木内吉本本上崎木　田沢田賀知美梨川原屋橋原林川　生齊林木沢崎下田木本田田林和村坂岡谷
喜律煌洋美　登白ミ玲浩香子遥子智美典昌杜文真順か櫻淳祥小み澄　光由雅綾子子玲奈智ま美田桂千志礼和則千照雄真文千愛礼美倉美澄美舞政

伊磯童大小青琥八　瀬長善高書伊花サ中横八〃横信〃〃〃笠麗霧嵐華志光游美書若〃伊　碩八新李柏有須笠　源花大葉若皓石浅静〃菫晏横華静
墨辺　阪平雲山戸初戸野隣風泉墨苑ン野浜潮　浜大　原墨訪山雪摩丘墨苑之松　奈準雲潮星光心象坂原　創象象月竹花峯間山　墨二雪
☆☆☒ ☆☆☆☒二
唐関水石岸大東工段安油高北及湯五松浦鎌小森清佐小村倉白折丸鋸門鵜加赤沙石小林黒段松鈴多宇寺近本池一宮本土村池藤杉横黒藤北折杉三林
澤弘本田野曽瑞藤　藤科橋藤川澤月田野戸澤晨水久沢山科日笠山屋脇飼藤井　原田か田　川木美田尾藤多田ノ本間井石田井崎山田橋川野本木玲
米子静照澄相光和　ちま詠照翠真女眞鐘晨美英川間亜美万紅琴皇千華和政恵青幸由お菜　た彩子川香節千理瀬香ち雲愛晶有翠ゅ祥い芳麓蘆華奈

一八巍瀬若笠虹八正八　若大蔵若芙石皓サ書八央秋玄小一〃〃青聖〃柏〃華倭若優小蔵八長八　笠秀〃杉珠玄静華硯笠錦〃新葉久〃中蒼暁石芙
路戸山戸駒原友潮桂戸特松阪　松五峯花ン集戸　川心平路　雲　心　雪　松生光　戸野戸準原雪　悠黙　雪　原黄　城月喜　野穹月峯五
○□ 2 ☆☒初
瀬田加磯小保滝仁小金級加田藤朱齋菅岡余佐小吉松井山一武青馬宮合丸榎仁大谷宇浅馬谷相江段三篠前高林野赤馬梅清浅松木嶋中豊佐木平野原
川名藤村柴苅瀬平林見　藤中牧田藤原田座嶋笠田村上中糸田木場下葉山谷平野遥田野場地木戸　沢田田橋秀村澤場澤沢沼下内野谷田々村賀澤澤
多部里ち美悦響賀智純　和愛稜八百節み若大原女希美真ひ弓順い藍詔碩あり文華川昇享春美恵　由泰百葉子眞み悠眞由田永日こ美幸木香紫髙朱

大書中長新花大秀城美李宝大和　倭春東八玄玄静八笠千富中杉書　笠勝伊秀菜晴大〃一大杉霞華若〃華珠和宝〃華美高　大秀正勝游宝松さ長伊
象集勢翠城苑定雪彩苑光春手　玖光潮嶽樸　南原曲士央　之 1 原木墨雪月美象　路阪　墨雪松　雪紅　春　雪苑風特象雪桂木墨春　わ野那
○○　○○◯ 1
島髙辻小川北松有平村飯筆久田福赤木星恩松古五南篠安米平根岸級古田田大鈴渕島鈴木林野桜長須華大榊松小森星直佐級澤甘川山長森萩村寺北
千橋岡林鍋村下田田松塚宝保島木堀元真田澤林味眞之藤田野津波　田部中場木岡千木村郁田井谷長　川原本霜清野　孝　崎中端崎竹尚原山島原
裕真苓夢麻す百菊真美亮好祐静海裁香由梓裕葵紅知井由澪彩浩勇　和恭蔑渚敏優春香節子三晨川麻蓮め光孝優石華美美　梨恵由晶雅美ミ直ゆ祥

千皓秋練一長石産蒼柏　笠有秀唯帯〃桴横〃華大東赤須国茅富一書小光富石　大長中峰サ若皓硯須大八小若沙杉錦杉華帯勝〃秀聖笠杉八　蔵富
曲花川馬葉翠峯吉弯心 4 原象雪心中　森二　雪内陽石坂府野士路集平丘貴峯 3 淀寿野　ン竹花　坂阪潮平松羅　黄　雪中木　雪　原　潮 2　士
○○○○◯ ○○○　○○◯○
吉坂市吉佐荒椚大間飯級中越井今田奥百松村嶋山林宮青保小岩渡石羽友小唐級沖柴荻山丸清西木中山田藤東富清菊長山山後田森桜芳杉小級田鈴
里腰村田藤井原村宮島　原谷上浪名原瀬崎吉原本早下木谷池野部川山野柴津　田寿原下子水岡村島田口井岡崎野池南田田藤川み　井村林　中
め儀友真里優文し花真　宏信典裕田し司翠望潔幸苗如薫緋あ楽花静淳和清由　尚雅恵果い勝結早房由順京香則篁良満朋あ豊緩な蘭昌和陽　愛襖

大志沙飯〃珠雅八大〃山書中葉大水愛富乙杉長〃笠　新杉光倭書大千山大富雅愛中綾笠国星有峰玄章珠勝小龍書富有静倭皓玄　有若瀬玄玄柏富
手摩羅田　悠　潮阪　愛集野月淀代心貴訓　翠　原 6 城　丘　集家曲愛井貴　心野華原府　穂　樸雪紅木光文集士象　花樸 5 象松戸嶽樸心貴
○○○○○○○○　○○○○○○○○
藤倉対安高岡飯八濱大佐橋中後中柴鬼石永関大渡伊級重吉酒鷺近小保紺赤奥玉早中小歌細根穴鈴穴染松中中紗畠高愛玉斉粟堀級石加林松泉田濱
田谷中田田田島子田槻井野嶋藤西田十橋瀆谷池辺藤　松村井谷藤口井谷近崎井山谷渕田野本山木原谷田本島　山橋　井山原内　田藤梨澤さ中名
美良睦完ゅ八直啓真茂瑞祥ル菜住友加安智那久眞鈴　千眞秀美雪夏均紀佐とカ宏美千円恒和緑君義紀杏和真恵和真麗麻理由里　由穂香茂ら惠千

若〃備大柏〃有秋長大細〃〃埼山玄嬉若若〃こ中　若杉光茜〃こ若美〃大星柏高柏富皓サ大右美美〃埼備高秀和〃華峡高静秀　新笠髙秀大游唯
松　後阪芳　虹川寿淀田　玉愛黙玉城竹　の央 8 竹　丘　の松菜　阪　芳社心士花ン淀文墨咲　玉後風雪　雪井風　雪 7 城原辺雪淀墨心
○○○○○○○○　○○○○
岩柳近若羽坂坂峰浅道鈴神武鈴下影真松佐高橋阿級上片川坂松清芝森芦針生松笹神河脇平佐菊小越吉横峠谷熊奥五中本小鈴佐級神宮酒松寺真古
田武藤井田俊杏田田喜木山田木間山下原藤橋爪部　原川上口本田元美田寿石井川津野口山々池森川長山比川澤田十畑島林木々　林原井井本里本
迪和ア伸龍哉子千と正貴莉真愛由浜舞美舞智里泰　京精友宥綾晶さ希い喜洋才悠美有梢慶木光朱裕香悠佐裕ひ圭嵐麻千真清木　桃桜尚眞三奈恵

葉大乙若瀬桴華玄富蔵玄華游　さ大華桴〃北〃瀬巍サ船葉六相サ笠嵐富珠桐楽瀬華〃大秀中聖富桐華美浅葉〃サ
月象訓松戸森雪心貴　黙雪墨準わ阪雪森　府　戸山ン橋月会模ン原山貴悠生書戸雪　阪雪野　貴生雪墨間月　ン五 硬 五
池田荒弓石百續坪鹿上中伊森段瀧田小小小榎深波青星半白布木伊務伏伊半川千水梅熊高河肖久山高友吉笠笹友香段 筆
田村木削黒瀬橋内島條川藤島　澤中林穴野元見多　野田井田内藤台見藤田井木野原野橋辺　保口草　池原生里
和憬千千民涼華廣天恵主知美　花満華素内仙沙野沙早瑠美恭良と泰眞喜知雅良美華珠耀里栄田藍木香哲朋芳江織

若　大大志芙秀唯華珠
松段阪淀摩蓉雪心雪悠
級
明位吉緒山榎竹聡小石
不村方本本澤　暮田
子明久尚伊弘茉子千愛

玄船葉龍八光倭瀬桴書さ一大紅相伊聖倭城伊書伊八若　巍秀笠葉南笠八聖須倭有瀬さ琥六李富桐瀬杉華麗静杉静玄　光玄若紅玄瀬硯桴北秀乙浅
心橋月文南丘　戸森之わ絵阪雪模奈　彩墨集奈潮宮準山雪原月　原南　坂　象戸わ山会光貴生戸　雪墨　樸四丘心竹竹嶽戸扇森府雪訓間
四
小渕渡清渋加沖加花咲清柳大吉大林宮小平湯熊黒鈴佐段小有安牧渡児鈴宮木槙石上浜関平坂川高日山門折麻木佐有段山坂仲中塩水菊林渡石坂大
山上辺水谷藤真藤岡川水沼井良菅か下礒田澤田田木藤　桝田藤野部玉木川下田田杉野根井井崎草比本脇笠生村藤賀　本井宗村田野池佳部川口前
勇千陽信政政由智豪奈桐秀凛紅レお藍典真真勇菜彩梗　貞菊泰衣福泰し瑞美靖由み初虔ふ京昭木野明華琴曄暁竹蒼　由蒼根美み勝賢蓮美紘千湖

□は写真版（昇級しない）○は昇級（１階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

勝乙八雅華　若嵐心志花信桐若華足瑞サ大若　源葉サ笠珠大游城新中サ若竹心巍大桴巍　倭秀石野華〃若飯さ華秀相源富光〃華志秀名　久　華
木訓潮　雪**準**竹山和摩象大生松雪羽祥ン阪宮**二**創月ン原悠阪墨彩城勢ン竹華和山阪森山**準**　雪峯辺雪　竹田わ雪雪模創貴丘　雪摩雪東　喜**三**雪
　☆☆**二**　☆☆　☆**三**　☆☆☆
後友恩安榎**段**上鋸上福本佐木加山青名石大竹**段**澄平余百林片木日志川松小栗西林宮宮高**段**森耀西榎佐小佐吉梶勝森松岡和鈴佐大森保和大中**段**土
藤佳田藤谷　野屋條岡間久村藤田木　橋村前　野座瀬秀岡村置賀原田林原沢田田沢橋　知百嶋木藤野藤川原又み本江田木藤川本坂仁津谷　屋
豊子梓雅あ　裕千勝真ゐ間澄昌男美洸美玻梗　子琴若雅子舞友倫世田眞早幸由翠由暉恭　子合洋淳明澤舞成節瑞な正邑藍裕冴め清美敦忍美　恵

聖　秀晴玄若瀬さ華　船秋嵐巍倭玄蒼長霧〃秀中石游玄秀若大　皓三一瀬杉神名和華峰国若若大船央名中長雅若八　瑞聖船静〃船長書溪華游〃
　特雪美心松戸わ雪　橋川山山　成穹野訪　雪野峯墨心雪竹象**準**花林路戸　奈東　雪　府松駒阪橋　東央野　松瀬**初**祥　橋　橋翠集月雪墨
○**2**　☆☆☆☆○**初**　☆☆
宮**級**河渕井谷磯丸馬戸仁松増峯斉庄井小都田篠豊杉青真大土澤**段**西青一林真山秋松安山前加森石中西大平平清小小**段**北植大五飯清小佐中若赤山
下　辺岡上遥村山塚田木村井村山司上林竹川田田崎木島場屋崎　岡野糸梨下崎元本田下山藤真田村潟津野林永田澤　川原橋味田水林嶋川山井崎
美　真優美華ち正悠碧陽希久伊理朴真富舒緩泰幸翠由玄渚彰梨　結竹ひ香和美快孝か果景和花照友斉伸彩静雅由美　名浩岳紅裕優夢大歩魁恵晶

大華〃聖名山中聖長光雅高春船富華小船石船華名華大静雅秀　秀瀬　玄倭さ神名産聖石大桃華若巍練聖　琥上葉新秀游唯飯若書溪大山皓長瀬唯
阪雪　東愛勢　翠丘　社玖橋士雪平橋峯橋雪東雪象翠　雪**1**雪戸　心　わ林東吉　峯阪井雪松山馬　**特**山尾月城雪墨心田松之月阪愛花翠戸心
　○○○○　○○**1**
山横宮南諏大辻西荒川原笹木梶岩染山後菅菊鈴林秋小小飯井**級**中伊福諏赤村酒熊竹坂野林本村須須鈴宮**級**東原嶋和甘神今三粂石森田佐岡揚安古
田川川澤訪槻岡村井口口川元谷野谷中藤原田木竜谷口林島上　田藤木訪堀山井切田野澤郁島吉長田木下　瑞優野田中山浪和田原内中井田　藤本
由裕萌亜彩茂啓奈優留佳悠香理楽紀真舞節佳里矢賢夏輝直典　希道海珀裁直和夢逕萌鳥子千望麻美こ渓　光香こ彩惠禮裕実八幸麻愛瑞み光ち惠

華新サ山葉中愛石　若神和若瀬雅北勝小有大サ有秀珠美和国中富倭蔵大長光練玄華　有樺瀬足国大華磯練松東若〃小美芙葉玄磯城中玄　書〃華
雪城ン愛月野心峯**4**松林　松戸　府木光虹阪ン象雪悠菜　府野士　井野丘馬樸雪**3**虹森戸羽府手雪辺馬　陽松　平菜五月黙辺彩央樸**2**之　雪
　○○○　○○○○○　○○○○
森木丸紺後大早唐**級**芝倉大加藤玉宮中木坂河平近熊岡凜田景佐高鷺上赤柳友吉穴鴫**級**坂奥加山芝久長酒世萩林東山藤森高鈴影井内阿泉**級**岸五仁
清内子谷藤城山津　元科森藤沢井澤本村杏端山藤澤田　島　々橋谷條近澤野田原原　俊原藤村景保谷井古原早岡下井美橋木山上坂部さ　波十平
石日い紀菜鐘宏由　さ豊淳穂和カ大和智子真慶節ひ八遊静仙木真美梅佐秀和真義潔　哉し冨悠泉祐川尚貴ミ苗香木京希壷敏浜葉久泰ら　勇嵐り

大華東細千正華愛　大大御秋聖光游秀磯玄小若〃埼玄嶋山書皓大横千　秀皓国以大大玄〃秀細峰サ山雅長富細横若　瀬富大和船書埼李小　長珠
阪雪陽田曲桂雪心**8**象阪牧川　丘墨雪辺樸川竹　玉樸玉愛集花阪浜曲**7**雪花府愛阪手嶽　雪田　ン愛　翠貴田浜竹**6**戸士田　橋集玉光平**5**野悠
　○○○○○　新新新　○○○○　○○○　○○
芦小清新安川中鬼**級**奥吉貞峰宮川長松葉堀右羽新武濱横山近粟針鈴吉**級**大脇保長濱藤長佐小大鈴石下析大小鈴森汀**級**松河中奥加橋真高森**級**油鶴
田暮水井藤端畑十　山村　田澤上竹井　内田柴井田田山口藤原寿木里　井口谷井田田岐々林島木出間下池柴木晨　原野島田藤野下橋康　科田
い千智俊由由麻加　雪久月千か友雅眞紫里流理彩真緑悠智雪由喜久め　宣梢緝裕真美喜木樹美君桂由雅久清貴英心　太有咲圭凜祥舞幸子　ま鮎

硯〃大水有〃若和有茜湊神松硯　浅産芙サ絹〃巍足倭巍玄長玄静玄玄央静硯志晏茜静〃小小静茜　暁華　秀〃〃御須小御有中埼書船〃
扇　象代虹　松　象　奈戸　【小・中学】間吉蓉ン丘　山羽　山樸野樓　黙樓　摩墨　光平　【条　随　月雪**課**雪　牧坂光牧虹野玉集橋
　□　□□□　**題**
宮田齋水白小田山脇樽樋田高荻　蓉想島豊象霞安伊緑霞柚恭翠朗光橙西珠硯聴泰茜秀山小芳静谿**幅**　意　唐華**違**小鐘豊貞冨山貞鈴中鈴石石若
嶋中藤野石田村内遥井口中橋咲　部　田　蒜澤　潟　澤田　**い**百　澤田　木嶋木川曽井
文万美彩結美千菜華駿佳亜美野　【光花壷翠月泉小照水菖香光浤仙紗華斉静心月慧沙峰成琳月花沙　暁聲　合洞苑泉澄成翠美ル愛静根伸

小・中学校の部

愛心支部
毛筆

若〃〃〃山有サ伊　上静〃静練玄大倭若ひ照さ松石鈴茅千珠静硯杉硯山玄若有〃山硯綾大み千　大硯静玄上松八中照有玄静玄さ照
松　愛虹ン奈**小**尾翠　馬樸阪　松ま澤ざ戸峯鹿野曲悠翠　愛樸松象　愛　華象な曲**小**象　翠樸尾戸潮夾澤象樸　樸わ澤
　□**三**　□**五**
若柳笠渡塩時松丸・赤瑠山鈴矢横宮林山陽百中春椚斉真細玉戸嶋成宿坂南安川小迫鈴松霜山中・村舘内高竹軍会阿小有虻山石阿柄
狭沢井遥田田尾山**四**羽　田木野山田田本　瀬島田原藤道貝井田崎瀬谷本賢陪口山彩木本田崎沢**六**野澤山橋村司田部林泉川田谷部澤
柑莉万輝優杏知翠　麻香武そこ萌真和莉大友咲若萌恵陸詩杏陽遥明優百成日菜華夏み美果璃裕芙　帆舞浩眞楓未汐乃花咲梨遼優紀梨

七準
段八

珠こ倭若和大聖茜こ琥さみ平湊〃若山有〃硯こ玄大珠硯杉新〃伊山大静新み〃映　山〃平琥有聖有平山み玄み山石伊新サ硯平伊
紅の　松　阪　の山わな成　葉愛虹　の嶽阪紅　月城　奈愛象翠城な　成心**小**愛　成山象　穂成愛な樸な愛峯奈城ン　成奈
　□**一**
大佐賀藤龍夏

匠坂三齋高樸刈小清平村雅川小栗大原大島嶋高塚今利茂大河山吉田木小信富野林安・丹源宮小寺森新古鳥田野木岩瓜原菅末舘道荒
　口上藤野井間林田垣上　崎内本橋岳野田崎橋越村　木森野田橋村村林清永城果蒜**二**羽関脇林井山田田井村澤村崎生田谷宗澤端木
悟正希美蓮日心千舞優祐人未理実璃凜里朔祐凜琴七郎美ゆ成悠和雪莉陸陽潤美歩舞　珠葵和優愛遥春彩悠優瑠明佑莉京優乙穂栞真

〃８４初準準四五準初準準〃〃準　初　準７準七準準　７　８準８特２準準三〃〃六準準　８７１　８８７４特７６４２１３準三８準〃二
　中中段二四段段初段四七　八**朝**段　三下二段七八　**上**級　下初下１中初三段　段七八　**茜**　級級級　中上中下２中上下上上中初段下初　段
○○　☆　**日**☆　○☒　**尾**○　新○○○○○○○○○　☆
岩谷田秋佐中田三岩秋昇**支**竹　竹北赤長長竹**毛支**硬　平小平坂栗栗青坂清吉森樽山**毛支**硬　三佐山鬼佐小小牧高鎌山橋小山佐牧西吉岩山
井田中山々里中井井山　田浦下太**筆**村　村村羽谷谷村**筆**部筆　田林田口田田木口水田下井崎**筆**部筆　木藤田十藤野島原木田田山野田藤原田野田崎
り鈴里華木茉咲知美玲悟鈴有七郎　柑　柑匠麻舞勇楓　健　大千健雅哲果暉愛優風弘駿滉　悠寧桜　友寧真美里優沙桜隼優楓冴菜官紋紗周

〃６２８準８〃６４〃準〃三準〃準六準準〃準準七〃準特五準〃特　８７６３８７２１特６〃〃特〃準準準準４３〃準四五〃準準準特　特
　中中上初上　中上　初　段四　六段四八　五六段　八待段八　待　**飯**上上下上下上中１中　１　二三四五上段　四段段　八初四待**飯**２**嵐**
○○○　○□○☆☆　□☆　☆　○　○　○　☒　**田　田**
梨服藤山小佐轟深大木森桑松山桑藤森柳芳木山米山西湯清藤勝岡清**毛支**山○　○　○　

大田・大淀・華雪・神奈川・霞墨・蒲田・荷葉会・花蓮会・瓦葺・北府・希望・暁山・久喜・蔵・溪月・玄嶽・硯扇・源創・玄樸・玄黙・虹苑・皓花

〃〃〃七〃準〃特準準四〃七〃準〃〃特２四準五〃〃七〃準〃〃〃〃〃〃特　２　８６６４〃７６６２１〃１８６初準準三　〃８〃６特８
段　八　待三四段　段　八　待級段五段　段　八　待　華級　下中上中　上下上下下　中上上段三初段　大　級　級２級
☆　☆　○　雪支山　□　○　淀新○○○○新
深作李藤村若木山渡山芦清森林山青小瀧田加山久斉星村安字大太東賀森福大　毛支　桜檜堀松島中内内島森桜横小山小倉松桜　毛支　石服國德近藤
野田奈木田山内下辺田田水田亮田山林上島藤口保木雄田部喜原田優茂本山塔　筆部本　井浦野下田西田海崎川井田坂本川田下井　筆部　川部井山藤田
春真菜亜朝駿瞳侑瑞彩美蓮美太爽美冴唯直美維田祐斗智ひ多愛弥花那み芙な　宙　瞬公友琉遥一匠晴晴拓朋智拓宙さ七光大　亜美莉沙帆陽

〃〃〃〃〃準〃〃初〃〃〃準〃〃〃二準〃三〃四準準準８６２２１準〃初準二〃〃〃〃〃〃準三〃準〃四〃五〃準〃六七〃準二準四準五〃〃準
初　段　二　段三　段　段五六七上中下中下初　段二段　三段　四　段　段　六　段段　初段四段五段　六
☆　☆　○○　○　☆　☆　☆☆☒　☆　☆☆　☆☆
小吉渡武堀三大比万岡浅森花小荒本野又佐山井小礒森森堤津会上須大羽平高金岡上五神能白北松竹皆砂向大平笹塩木柴赤大土畔岸田石藤粟河森
澤澤辺藤越浦橋留谷崎川本　林川澤間場藤田上椋遊本本匠嘉田野田塔賀野森杉本野十谷村井川木本田田井石山井谷村山澤野谷田可中田芳野原川
芽菜陽結瑞彩旺川実杏美大梨和実里寛妃瑞葵友菜杏真紗秀黄晴夢雄悠瑛和愛理純輝嵐光優夏雅梨龍琴隼直明尚千咲元寿香楓彩健純日雛佳慧未寛

１〃特特〃準〃〃初準〃〃〃８８６５５５４４３３２２〃〃〃１１〃〃特特〃〃〃準〃〃〃初〃準四〃〃〃８７６４４２１〃１特特〃〃〃〃
中　１２　初　段三　下上上下中上下中下中下上　下上　１２　初　段　四段　中中上下中中下　上１２
☒　○○新新○○○○○　○○○○○○　○　☆　☒　○　○○○○　○　○○
小赤佐鴫堀デ原　大續平中阿岡奥畔稲小鵜掛蒲山畔古臼菊石戸佐新上斉佐宮黒安梨真真皆今湯森岡望鈴染雲八愛駒渡井鈴反桑加西赤阿塚福加浅
出坂藤原内ュ口絢橋橋井畑部田田田葉出沼札田崎柳賀井池川越藤井野藤藤島澤部本　田村澤川村月木谷井木　い辺上木保原藤丸坂部原井茂野
慧聖世麻真バ結　瑛は瑞柊の明夏朋陽大莉琉彩柚梨彩綾凜真優み里遥琉春結凜優真歩佳詩颯一遥史綾永大元侑奈ず華あえ優陽湧拓悠達朱凜勇夏

〃〃〃８〃〃〃〃８〃８〃７５３２〃〃８〃８７〃〃７６〃６５〃５４〃４１特初〃〃〃〃８〃〃〃８〃８〃７６〃６５５〃４４３〃３２〃２
下　中　上　中上下中　下　中下　上下　中下　上下　中下２段　下　中　上　中下　上下中　下中下　中中　上
○新　○　◯　新　◯　○　新　○　○
青曽中岩堤篠北小平綱木る堀野湯斉田原高奥伊一松高松松平佐能三安今山塚山山岡金染谷戸田谷小川八堤河吉津波篠磯卯尾小掛田万福樋松若北
戸根澤佐咲田尾出野谷村　切間澤藤中田松田藤丸木橋木浦塚々村室達村崎原田本村澤谷崎田部田村上木美嶋澤嘉上田山由濱林札中谷田口本松村
康岡巧咲乃絆歩凜大初奏か望瑶実彩絵珠美澪咲智佑漁沙有幸木実咲鈴嘉凜琴小果千美陸清耕井悠玲有莉乃晃春悠香新侑嘉柚温夏美優麗帆卓佳美

準準〃特六〃〃特　〃８　〃８６〃〃〃２７準〃五〃〃準　〃８６〃５３三〃８７５準準〃〃８７１四〃８７準五７〃〃六２　〃〃８８
三四　待段　待　霞　級　下下　下上二　段　五　神　級級　級級段　級級級四五　級級級段　級級三段級　段級　下中
墨新新　毛支　新新　○○◯○　☆　奈　○新新○○○◯☆○新○○☆☆○新新○○○☆○○○☆☆○☆☆☆○　硬筆
大小高平大石佐山　硬　小矢岡佐小古肥肥内小内嶋内田　毛支　中岩原一松松伊山谷田染川鳴原平阿岡奥小黒菅愛染浅小堤五大石田　黒中中河
高西田塚橋井藤崎　筆部　澤野　筆　澤野本々川谷田田野川野田野中　毛支　澤佐田丸木木藤本崎部谷上原口井部田田出澤井　谷野椋匠十石田島　澤畑畑嶋
麟由奈亘栞愛巴桃　日実　日実理木明拓千頼有冴晴萌由亜　筆部　巧咲珠智沙佑咲果清井陸有麻結瑞の明夏大凜元奈大夏菜秀嵐明雛直　佳遥壮里

〃〃８７６〃８７３３２〃２１〃７５１特二８〃〃２〃準初準〃準準〃準〃初準三〃四六準初〃〃準〃四五準六〃〃〃準〃七〃準準準〃〃〃準
上中中　上中下上下　上下　下下中１段中　中　初段二　三四　初　段二段　段段七段　三　段段六段　七　段　八三七　八
◯　○　○　○◯○○○◯　○　○○○○　☆　☆☆　☆　☆　☆　☆　☆☆☆　☆
徳西若関藤内御鈴青岡中結結吉小武藤広小佐塚長山吉高山藤小内千愛塩沼鈴椿前北檜堀高吉小歩小若市大佐藤高西萌横安小木塩平鈴佐千櫻吉藤
永元井菜崎海園木木田島　田松田崎　俣藤田西崎原貫田田口村菜　野崎木萌野村山江桑川池　澤井村高藤崎桑岡　須田俣幡野塚木藤葉井川崎
大気翼々か慶一美仁一絢衣香麻崎一み大尚大大可歌優瑛愛羽悠八梓唯哲和琉々琴奏紗羅彩武美美太悠彩優佳虹美李可賀舜智雅華沙愛光楓ま愛礼

四準〃五準準準〃準五六準準〃七準四〃準準　８６８〃７６５　準特準準〃六〃準　準四二〃〃六準　１　１準２準七〃準　２特二四準
段五　段六初三　五段段三五　段八段　六八　北府　下中下　中下中　瓦葺　二１四五　段　八　花蓮　三段段　段八　荷葉会　級　下八級四段　八　蒲田　級２段段四
☆　☒　毛支　☆　○　支部　□　○　毛支　○◯○☆☆☆　硬筆
中石高渡鶴加青鎗渡表井小森岸細豊松茅竹白　筆部　原菅井会井大会　支部　水古高高水古大宮　会支部　坂桜山荻高井小　会支部　柚　硬筆　柚杏桜阿寺神神　筆部　結山内高吉　硬筆
谷田野部田藤柳島部昇副島詩本田田嶋沼村戸　▽　島原上田上野田部　▽　田渡田田田渡森本　▽　本井内沼宮坂松　▽　▽　井部嶋澤澤　▽　部　崎村桑川　▽
理夏日和華咲拓誠祐我和夢音彩真芽海大拓陸　ひ瑠柊麻美華晴　健春遥留夏さ風拓　悠仁珠咲悠凛嶋　果　香美山優麻未　香歌八美愛
七〃特　７特８準準準〃準準六　８〃８８７７５４３８４４２１１特８８７６５特準２２１特初〃〃〃三〃準〃四準１特準初〃準準〃準〃
段　待　希級２級級四五三　四五段　中　上下下中下下中下中上２下中上下上１初下上中１段　段　四　段五上２初段　二三　四
☆　毛支望　○○○○☆☆☆☆☆☆☒　硬　○　○　○　○　○　☆　☒　☆☆　○　☆
中駒築　筆部　○　○　○　○　○

五六準七準五四六特　5五　〃〃〃7 7 6〃6〃3 3 2〃6 6特〃特〃〃準〃初6 5〃1特準準5 1特準〃準〃二〃〃準三〃準〃四〃準五準
段段七段八段段段待　高級段　上下下　中　下中下　下上1　2　初　段中下　中1初三下中1初　二　段　三段　四　段　五段初
駒上湯松冨深北城清　社○☆　毛支筆部　中中　硬筆　小岩中清岩中蒲森畑道清酒中松前大岩郡荒大小田中鳥重杉前古中中中砂米直郡松岩岩岡田前清北洞荒藤坂森岩河
津野本田岡海原井水　山村　田村村水村山哲下中上水井村山澤坪村司木坪田口本田澤山野田村垣山田村井司田下田村口澤水村口木木本下村合
大ほ恵七愛美芽柚彩　野心　彩志陽虹凛に彰直美実瑛萌大拓結晃翔咲健丈悠寧美み真剣鈴芽楓七野大晟律考陽由真奏心亮翔郁小浩美好鈴芽樹

三　8 5初特四準準　〃8〃6 4 2 4 3 3 1準6 6〃2準二〃準三8 3 3〃1 1準二準準〃準5 3準準〃二準〃三準四準〃〃五特準〃準四準
段　紅級級段1段六五　下　下下下下下中初下中　中二段　三段下下上　中上初段四五　六下下初二　段三　段四段五　段2初　四段五
橋　毛筆支　竹新○☆○☆☆☆　硬筆　○新　宮上上大清清徳飯杏青尾渡上駒増山坂田高宮山飯阿冨大上宮城小岩清渡成伝坂春塩田柄西青高小青北宮関畔小佐鳥新
詰　部　原野部澤坂本原　澤原野矢水水竹島　木池辺原津本田嵜田中橋澤崎島部岡矢野本井山村水辺澤田田　崎中澤野木橋坂柳原川琴上山藤井井
杏　桃かな和早恵芽　香桃か有萌麻亜悠菜琉文那彩由沙真悠祐茉み里広菜な優優颯佳英晋美大佑和光真菜眞優美莉彩広早佑春藍美く紗涼楓真

5　5　2 6準〃準　〃〃8準四　8 8 7 3 8 7 5特特初二三準　6〃8〃5 3 2 6 4 4 3〃特初四〃〃五〃六　2　4 3 8準三8 7 5
中　級　中上五　四　琥　級二段　上下上中下下下1 2段段段八　虹下　上　上上下中下中中　1段段　段　段高級　上上上初段級級級
松　毛筆　この葉　支部　○　硬筆　○　平清小今柴　山　毛筆　○新○☆☆　支部　硬筆　新　○　永戸西手佐　毛筆　○　永戸濱青岩西鎌白手吉白佐石　毛筆　○　川川川木関川羽八藤立田関高宇川吉川清川山　支部　○　佐　硬筆　○○
本　千　垣　優　垣本林村嵜　優　優里優遼夏　友泰由由木　澤尾尾島々　澤田田柳川尾田井島村井々堂　支部　崎崎崎下優崎　木田田辺明島城崎川崎兼崎田　部　藤　井井藤井本原富薮
深深佐深湯宮三大
寛主の孝春龍し笑

〃8 6 5〃1 5 2特初二準特初二準〃三〃〃〃準準〃〃準準四準〃準六準〃〃準四〃五準　1 1〃8準準準　〃8 5 8　〃8 8〃6 6 8 6 5〃
下上上　上上上2段段三2段段三　段　四二　四五段五　六段七　八段　段七桜下中　上二五八彩　級級級　下中　下中中下下
新新　○　○　☆　☆　☆　☆　☆　木　□　筆○新○○○　硬筆　○新　◎　○　○
加中中山野野中岡知西石森中林清野山山細蒲渡前中岡佐洞竹松叶森山平山竹野山袖畦松野支戸熊小小須戸伊支池高清江　支部　池高多高松清江坂坂清
藤川尾田木村尾田野田原下川田水村口下川都邉田齋田藤結田田彩本下澤口田木下村畑田村部谷井林林田谷藤部辺橋田藤　辺橋賀橋本田藤口口田
輪大維海亮栄綾唯昂早瑚果奏征れほ莉悠夢飛海怜友花輝希風麻花陸衣佑紗奏愛彩俊優悠建　絢菜知莉ル遥愛　悠凛舞昊　悠凛谷茉岬舞昊正菜波

準六3 1準二〃準〃〃五準準準　〃特　8 3〃8 6 4特準準7 4〃4 2準準準準　6初　5 8 3 1 6 2準準五七　8 8準準3 6さ　7〃〃7
六段上中初段　四　段八四七　山　1　下下　下中上2二三上中　上上七八七八　級段　上下下中中下初六段段　さわらび　中上五中段　下　上
加坂佐古津迫中三奥松江丸瀬谷　愛　○○　毛筆　池石　硬筆　保松末高蒲山渡物松東杉池石丸渡杉石渡　サン支部　○☆　毛筆　堀竹　硬筆　村河山鈴堀北竹古豊阿　毛筆　○　中小中小中　さざなみ　○　○　柚西佐清
納本伯澤曲彩嶋宅野岡花山戸藤　部　田垣　部　坂尾宗津池本辺部尾條本田垣子辺本橋辺　支部　越田　筆　上野田木越岡田川泉部　支部　川島島川島　支部　村田藤水
結百良美紀夏彩香澄実威み葵美　弥愛　優紗乙花寧茶海杏知礼美弥愛一桜陽愛彩　啓望　祐将実弾啓風望咲茉紀　亜太咲航万　部　友汐美心

7〃8 8 7〃〃7〃7 6〃4〃〃8〃8 5〃4 2 1特〃〃8 8 8 7 6〃6〃5〃5 4 4 4 4 3 3 2〃2特特準三8 7 7 5〃2〃1 1特〃〃準準四
下　下中下　中　上中　中　中　上上　中上下1　下中上下下　中　中　上下中上中上中　上1 2二段中下中上　上　下上2　初四段
○○新○　○　○○　○○□○　○　新　□　☆
和花片渡山中境山伊原滑田柳石石高小渡柳笠森木近笠塩子片柳小植中中福浅丹岩野原丸志鳥浅山遠中樗木若奥浦羽鈴亀入渡清松内園笠津長小小
田井岡辺口西一口東岳川村橋橋松竹遥野井田村正原田安岡沢島田山本田賀羽崎島田山塚井井口藤嶋本村谷野東生木貝江唯水岡鳥田原田谷山澤
莉凰颯里陽悠輝春和凜莉雪心苺佳ひ璃輝綾万心心龍爽優陸未莉千真鷲舞百萌珠佑來雅ひ愛悠久あ美陽咲穂楓伶彩未佑知亜真穂碧咲優菜和川華未

6〃5 4 3 4初2 1初準〃準3〃準初準準準準準準準二準五準六準準特　〃〃〃〃8〃〃〃7〃8〃6〃〃〃〃5 4 3 8 5〃8準準準　〃8 8
上　下下中上段上中段二　三下　初段六初四五六二段四段七段七八待　杉　級　級　級　級　級級級級級　級五六四　下中
○○○○○○　○　毛筆　○新○○○○○○○○○○新○○○○○○○○新○○○○○○○○○○○○新○☆☆☆　硬筆
江稲大近河大田河堂浜青櫻藤中越小長鎌岩平清鎌山柴青佐清岩山結中　支部　田森井石高中末郷和山片古古花中林渡原尾山石渡子片松奥瀬　佐井石
上村森藤合橋中原埜端龍井原山田谷元田崎岡水田岡田龍々水崎岡城山　村悠上橋橋本岡農田口岡澤澤井西珠辺岳崎口橋遥安岡岡野戸　藤上橋
結凛ゆ栞孝実美あ栞唯美唯さ太碧お虹直圭千亮優理莉和木創有美未夏　大太侑奈康凜涼桃莉陽颯悠柚凰悠優果凜真春苺輝陸未実澄葵　真侑奈

6二　5 1〃8 6 3 8 3〃2特準三8〃3特準準三準準準〃〃二四六4　シーバス支部　8 8 2〃2特特〃初準二〃六準特〃四〃準　〃〃4 1準　6〃〃6
級段　中中　下中下下下　下1初段下　上1初二段六初二　段段段中　毛筆　下中上　中1 2　段二段　段初待　段　八志　級級初　下　中
○☆　硬筆　○新　新　○　○　☆　☆　○　○　○☆　□　摩○○○○☆　硬筆　○　○
竹希　成小竹冨樋大相児奥中成小桑竹鈴田甘笠和町圧希恵関竹中滝中出　田山田山口野沢玉村宮島山原田木川利井田田村　野花宮澤島下　支部　中大大濱森東竹向前助鈴三大西奥山桂三　支部　櫻河堂浜清櫻白浜増
花　し優結峻祐耀福に藍梨風愛実美海桜乙南瑛廉弘美美ら彩桃勇新紗　村西西西口本山内山田田本橋西村田岡川橋　井原埜端水　井井端田
彩美　悠永希出椛伊早瑛慶光葵結新麻寧夏結晴聡　絆ゐ栞唯亮　絆乃彩れ

3 3 2準初〃二準4特準〃〃二準四準〃〃〃五準準〃準〃四準〃五〃準〃六準特〃五〃準準七〃〃〃〃準特準〃〃〃〃準特　1〃8〃2 7初
中上下初段　段四下2初　段四段五　段初三　四　段五　段　六　段七2　段　七八段　八待五　八待　秀　級　級　級級段
☆　☆　☆　☆☆☆　☆　☆　☆　☆　雪□新新○○○☆　毛筆　支部
野福飯倉糸阿肥福大勝小有関宮佐相渡佐伊松清花杉井中小藤沖凜越惣所大竹田大門山田所青上土常肥宮平横赤千今原柳間松　成冨相奥兄竹甘
路田嶋形井部田田平村野馬風下久崎辺藤藤谷治見山上嶋牧原山　澤道雅野澤中平間内窪健柳原橋田田下松倉坂田國田澤中本　田山沢村玉田利
ゆ理亮玲智由陽空麗浬寺華樹詠間良京瑞優莉万奈日桃水由茉菜來凜大玖美芽萌愛翔あ晋斗早秋彗来莉天源百ひ真彩円美奈　し峻福藍に美乙

5〃準三〃〃準準5五七〃準七準　8〃6 7 3 2特8 6〃特〃特1 2　〃8〃8〃8 6 6 6〃5〃〃3 3 3〃6 2 2〃1特準〃〃〃〃準二6
中　二段　三六級段段　七段八　珠級　級級級級1級級　1　2級級　下　中　上上中上　下　下中上　上下上　上2初　二段中
☆　☆□　紅新○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○新□　○　◎
由美水吉明彩青由　未美桜朝葵一　毛筆　梅澤小東飯倉糸鎗大有関勝渡花大　硬筆　新梅宇吉伊原澤永小堂中石古辻吉朝　東新伊今若小惣菊粟鈴森土廣西
侃　衣　部　田田日杏嶋形井田平馬風村辺見平　支部　居田野原藤　田島日上澤塚賀彩井熊颯杏居達井菜池道地井木山井瀬山
奈心晶邸花水空貴　沙音子日加実　開ゆ向佳亮玲智明麗華樹浬京奈愛　田開穂美礼巧ゆ帆向結実亜心花優玲　佳田直梨翠城漣美優み静理倉美

〃〃〃〃〃3 3〃〃3〃2 1〃1 5特〃初準二特特初〃準二〃準三〃準四7 二〃準〃四五準〃〃五六〃準七準　6 3　〃8 8 3 4 4 3〃〃準
下中　上　下下　中中2　段二段1 2段　二段　三段　四段下段　四　段段六　段段　七段八　珠級級　中上上中上中　初
○　○○　○○　☆☆☆　○　悠○○　毛筆　○　○　○
鎌奥青三坂北水冨向森中村山花平鶴玉村村表塚高小田松松丸大吉鍵小永川末村津平信玉立表荒水八八山奥丸半　支部　匠明　硬筆　莉匠快利　心　ち稜真
田手木村田辻口田井梛川中科野家田井司司利崎木倉中岡村口谷田田前田久廣中田家田井川利木口木木科手口田　部　　逸　陽
滉耀優奈航颯夏仁桃紗未理実僚杏夕大拓絢柚心奏葵健陸康紗歩真実夏乃保優葵颯碧陽杏茉拓久彩彩悠敦璃莉菜　悟花　咲悟風郎　晴　え眞子

4準準五特準三四7五七準四準特六　3 8　〃6 6 4 4準準〃準準8準1〃二六　7 6 1　7 6〃4 8　〃〃〃8 8 8〃6〃6 6 4 8 6 4
中二三段2二段段　段段三段七2段　小級級　中上上中二四　二五下二級　段段　純心　中級春級級　級級　下中上　下　中上中下下上
☆○　☆　光○新　毛筆　○　硬筆　◎○○　☆　新☆　毛筆　○鳳○○○○◎　硬筆　○
仲吉萩三村坂藤石曽矢小稲橋大菊井　紅　部　後　五吉井鳥笹小二櫻千松後金笹島相黒　支部　勝田和　支　古塚山松田　支部　向北冨永吉塚鶴松小押山玉田五清
島成原瓶田田本橋我川甲場本石地上　森藤　香あ　十崎口貫森松片井菜浦藤子森貫馬澤　見中嶋　部　田崎崎村中　部　井村田田田田崎田村倉川崎井中藤水
未遥杏舞美匠愛葵部慶睦咲真優美和　　嵐真咲結香樹拓夏楓知あ愛日嘉楽美　美湧里　優結哉菜涼　梨和優蒼優結鈴菜斗心哉佑涼美沙

準三準　〃〃〃〃7 6〃7 5 4〃準〃準4 2〃三〃〃〃〃準四準　8〃3 5 4準準5 1特準五四準六準初　8 7特準　8 8 6 3準三8 8 7 6 5
初段四知　上下　上上中　二　三中中　段　四段初松下　下下下初五上中1段段六段七段城級級2五　下中下中段初中上上下下
床　○○○　☆　聲○　○　◎○○☆☆　☆彩新○○☆　硬筆　新　○○☆☆　○
加　支　小相古宮酒廣筒野田齋大中岩橋在齋滝吉小稲土橋中岩中支山平木本小西浜池源森平浜村木浜大平支大佐菊秋　硬筆　大森松井八井小佐菊松井
翌葵遥部松原山本井部屋口村藤森野本本原藤口居松葉橋本野本野部中田村田柳原田田嶋葵田田上村田久和部角々池原　支部　角大田田本上野々池田藤
谷　姫瑠佳凌心沙栞姫実龍蒼優陽理梨颯ゆ桜愛絢愛杏美菜祐　愛賢主悠諒光奈夏真衣達幸花優郁保泉　有木悠杏　有翔琉真梨結優木悠結真

3準二　〃8〃〃4 1 6 2〃準2 1準三準準七六　6初5 3初3　8 7 7 6 8 8準〃7 6特〃準三準8 6準準準〃準特準　8 8 4 3 4
級初段　下　中下上中　初中上三段四三段段　瑞級段級級段級　下下中中下中二　上中2　三段四上上五七六　八待五　新下中中下上
杉　○☆☆　○○　毛支筆部　長稲稲　坪津大吉森松長古稲大津野安小大稲服一　祥　毛筆　○☆○○☆☆○　硬筆　○　○　□☆☆○　新　毛筆　□
谷元元　井秋隅田悠久谷藤元鹿秋末形坂隅元部丸　支部　信菅奥荒姫河　支部　竹河姫信橋嵐菅奥奥橋荒伊姫山岡河信神山岡越重神小　支部　神濱濱久濱
和碧希　創凪捷裕翔陽和大碧瑶帆弥朱亜彩希桃す　清谷愛井野野　陽優咲遼紗陸　田野野清詰田谷愛野野井藤野口涼野清林口幸村松林比　部　山嶋崎野嶋
梨成秀陽茅は優咲咲千遼美紗知音陸尋涼裕歩成千桃賀　美有佳太蔵

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

皓花・高社・紅竹・高風・虹友・琥山・この葉・彩筆・桜木・さざなみ・さわらび・サン・山愛・杉月・志摩・シーバス・秀雪・珠紅・珠悠・春凰・純心・小光・城彩・松聲・知床・新城・瑞祥・杉

杉・須坂・鈴鹿・硯・青雲・正桂・成城・静翠・碩雲・石峯・仙台・蒼弓・大象会・たけのこ・竹華・千曲・茅野・中央・月・土筆・汀松・汀楓・昭澤・東陽・内藤・中野・練馬・白山・柏心・蓮田・葉月

6 5 4 2 2 1 準 中中下下級級鈴二 ○鹿☆ 末粕伊出江井 松谷勢岡藤沼部谷 杏宝崎来駿田 優	特準3特二〃四七特 2二下1段 段段待 硬筆 関滝高加関堀高関松堀 澤橋藤谷内橋谷本内 結竟ひ和俊大優那彩	8二準7準五 須坂支部 ☒ 毛筆 重後柳桑柳十郎 久藤下原下郎 蘭雅征侑昂光	8 5 3 8 8 7〃3 2 1特7 5 4 3 3 1準初4〃特準 上上下中上中 下上下2下中上中上上初段下 硬筆 ◯ ◯ 岡久奥小酒藤奥柳藤後杉桑北篠北山小坂和岡柳山成藤北杉今中酒十渡西藏川佐佐小 本我田倉井田田下原藤山原村田島本川田賀あ下本瀬田村美井村井郎會野川田藤々幡 優佳大直萌優湖征悠雅知侑隼雪の慎晏悠井い昂莉明大彩憂耶優萌光然月薫乃由本哲	○ ○ ☒ ○○ 2初上下級 級級 段八段 八初八	8 4 8〃4 3〃六準五〃準準準
五準 六 段八 青雲支部 外秀野 和弥 里	4 3 2 5特準初8 5 3 3特〃二〃〃準三〃準〃準8 3初二準四準四六二準四五七準準六七 下下中中1初段上上下上1 段 ○ ○○○ ☆ ☆☆□ ☆○○ ☆ ☆ ☆ ☒ ○ ○○ ○ ○◯ 毛筆 硬筆 茂島嶋才舘岩三岡鈴竹相茂郭三青栗齋糟嶋三安宿野小岩島土長大平舘松岩郭青箭岩大荻平 木田峠木澤澤谷田木ノ川木嘉谷山田藤谷峠川藤谷田泉田田屋澤澤尾澤本澤展山内城野咲尾 美朔祐優穂美日桃み内承理宏楓穂奏未瑠遥優渚優奈志葵鈔舞千陽海舞瞳海熙七と璃里野夏	8〃7〃76〃6 5 4 4〃3 2 8 中下 下 中下 上中中上 中中中 硯支部 毛筆 辻万出松江大鈴定中辻斉濱大楠前津 百代岡野藤西木田尾愛藤野西井田村 合澪麗日陽乃暉結凜莉恵汐未泰凌岳	
五六準 段段四 新上中 屋國野 沙料遥	7 1 4〃準 8 4 2 8 6 4 1 2 1〃特二3 3 2準二〃準四〃〃準五準六準準準〃〃準〃〃〃〃特 成城支部 毛筆 硬筆 級級級級 初 中下下上下上上上 1段中上中四段 四段 五段七段七八五 八 待 ○○○○☆☆ ○ ○ ○ ○ ☆ ☆ ○ ○ ☒ 星冨白木本 り冨高白千湯松生川高高狩木桜本友山磯星白鈴松山関高永川松高新磯松関阿関山高 野澤濱村多 ゅ澤橋濱明本井方端橋橋野村井多 賀田野濱木井田上橋井端井橋井田井上部上田橋 う栞志な慧朱理翔愛大吹琴沙結力梨姫由愛輝望伸悠立美里瞳皇楓り陽洸京舞朋汐由	8 2 3 4〃準初二準四特二準 桂新鶴田部 毛筆 硬筆 正級 下上中 初段段三段2段初 小太西山綿小小外江今鶴小 原田島崎貫林原山尻村田林 優ゆ和珠真薫一貴悠康力蒼	
3準4 2 準 上初下級 前瓜們前 田生原田 実莉萌ほ	〃〃8 6 8 1準8 7 4準準二準六準 〃〃〃8 3 1 2 〃〃8 5 3 7 3 7 5 3特8 8 5 4 4 2準準3 2特三 1 1 三初〃準 石峯支部 毛筆 硬筆 七碩 級級 下下四上上下初二段初段八 静翠支部 毛筆 硬筆 新新新新新○○○ 級級級級 下中下上下中下中1上上中下中下初二下中2段中上段段 五 ○◯ ☆ ◯☆ ☆ ○ ○○○○○ ○◯ 臣女小岡菊星 小森戸星高河原瑠佐鈴内内 浜中小中中曽平加 新新新○ 中中中三八田加福鈴仙徳尾岡庄高中宮田中曽三平徳宮宮加山重竹 田林森池佳 林奏田佳荷野田 藤 田山浜浜浜浦木上藤貴木石原野田司田島本中野我村方原本脇藤口田内 彩 陸千愛奈 陸心陽奈京友空香優香彩浩 快暖可杏友麻凜 浜浜浜浜 可快杏萌朱蓮杏迫愛光采史智楽鈔彩遼悠嵯友太麻真拓一凜瑛陽美		
準6二〃四特準七準七準特準〃特 4特準 〃〃7 6 6 2準4 4 2準5〃2初特準三 8 5六 8 7 5 2 1 1 1 3六準 三 8 3 6 3 初下段 段2段五段八段八待八 待 ☆ □ ○ 石水塚古霜古石古村田鈴知齋塚宇田 原野越池田川原川野中木 藤越田中 菜菜健理果葵萌遥帆万結樹美菜川百	大象会支部 毛筆 硬筆 会級2三 ○○☆ ○○○ ○ 中中上上初中級級初級 級段2初段 蒼弓支部 毛筆 硬筆 級級段 ○○☆ ◯◯ 下下下上下中上中段八 仙台支部 毛筆 硬筆 段 ☒ 下下上下 棚間 足鈔中西棚大田未矢太天山太梶小矢坂間 金鈴日 金岩鈴飯高今和佐高日 丸野柵野 立 畑嶋瀬湯中 田田野本田井宮田田宮 子木 子崎木島橋野 藤橋 ○ 畑瀬宮 は也鈴和璃夏優羽一テ敬織七清早大洸順 美優和 美快優彩隆真泉大咲和 実 莉悠花彩		
特 8〃5 8 7 6特五特 8〃8 6〃6 4 6 4特7 5 4 2〃1特準〃6 2 1準三六6 3 3三特準四初〃〃六七7三準 たけのこ支部 毛筆 硬筆 2初準六 4 1〃初 待 竹華支部 毛筆 硬筆 級 級級級級2段1 下 中下 上上中下1中下中中 中2初 上中中二段段上中上段2初段段 段段級段五 下中 段 上 新○○○○○○☆○ 新○ □ ○ ○ ○ ☆○ ○☒ ☆ □○ ☆ ☆ 野北藤渡三服宮鈴小古坂花百伊藤馬柳皆三古両上小服小竹篠百藤鈴柳岩花坂竹竹皆平栞植鈴 水塚霜村 直木木齋 葵 原部澤岡瀬藤口内瀬 原森部井部澤島口谷本岡瀬藤森留澤川井谷角條口部口内原瀬森島澤本岡本内村川澤 松本 野越田野 村村藤 凛裕紗周菜愛香そ拓 凛龍大結裕紗葵照美陽周菜愛伊大奏善陽理み晄敬結香そ大拓大樹響快愛み和聖君萌奈彩楓 菜健果帆 樹莉遙百		
〃8〃7〃7 8 7 6〃6 5 4 8 7 7 6 6 5 4〃〃〃3 2 2 1 4 3 1〃特〃〃準7特初準二三準〃四8準〃準四〃準準四〃六準準準準七特準〃 下中 中 上上中下 上上下下上上下中中下 下下中中上下下 1 初下2段二段段四 段上二 四段 五三段 段七三六七段待八 ○ ○◯ ○ ○ ○○○ ○○○○ ○ ○○☆ ☒ ○☆☆ ○ 田湯水伊清柿柿谷山安寺三渋会湯拓柳大林栗小田立服仲戸濱紗松三浅櫛安伊小戸伊澤小山水大寺小宍北宮秋水亀小瑞柳伊佐服寺堀神井黒伊佐渡 島澤澤東水沼沼口下澤原原谷田澤 澤山浩田林沼花部村張野 本原井田野東林張藤井林下澤谷門林戸川本野澤井林 沼東藤部門井田上澤東藤辺 董松紗楓愛希里舞湧ゆ莉直こ深順巳芙綺希浩滉有も優美心葵梨清和唯玲麻希暖心咲杏瑚稜花夏茉琉優陽夏桃真七優希菜遥李直祐愛梨真櫻采寿実		
2準準3準〃三4 3 2準四特準二3特初 6 5 4四 8 7 7 6 5〃5 5 2〃準特〃準〃〃初〃準二準特準特 6〃〃4 7〃特〃〃4特準 中初三中初 段下上下四段1二段級1段 ☆ ○○○☆☆ 宮横新小日伊真谷藤矢内黒藤真赤小谷藤 下田津池置藤道口澤島田澤森道堀池口森 里彩絢明雄瞭裡奈り遥く美ゐ陸景秀来龍	茅野支部 毛筆 硬筆 級級級級段 上下上中上 下上上 初1 初 段 六段七待四待 ○○○☆ ○○ ○ ☒ ☆ ☆ 橋岸小橋橋小小松小大吉岸吉青小依細小近冨橋金中九大庄小武築 詰田松詰 詰川林沢松木里田原木松田貝松藤山詰子沢島久田林井 天さ愛翔亮柚優悠綾穂未彪詩由雄果太実愛優保早愛恭 天悠未太	千曲支部 毛筆 硬筆 級 級級 1 級1初 ○○○○○○○○○○○○☆ 大戸服濱浅櫛三大小水神 山張部野井田原谷林林澤田 綺心優葵唯玲和夏瑚琉真梨	
6〃2 8 7 7 5 3〃初三準四7四準〃準特 1 8 5 3初3 8〃6 5 8 8 7 7 7 5初準四準準四準〃準四準〃〃特 4 6特 7 6 8 8 7 下中 中上中上上下 段段三段下段五 八待 ○ 鈴橋坂下村吉平國坂飯神三樋塚岸小忍神飯忍 木本本水田田岡田下村崎戸口本勇池足崎村足 木怜茉原六琴麻楽心碧ま悠明す太穂友沙龍碩	級級級級級段 下 中中中下下中上中段四段三四段六 三段初 待 ◯新○○☆○ ○ ○ ☆ ☆ ☒ 月毛筆支部 硬筆 上渡加稲大平筆 井板稲上八渡谷北加稲金小奥中田大笠都平豊坂阿山伊矢 野辺川荷塚野 上垣荷野川辺原原川荷沢林山川崎塚原築野田本部崎藤 詩優凛沙弘夏 朋舞千詩雅優俐心凛沙怜子な遥由弘未楓夏真幹乃莉亜	中央支部 毛筆 硬筆 級 ○○○○ ○ 貴伊矢 貴伊伊桐貴 福東島 福福東原福 梨遙遥 梨康遙彩苺	
準三準1初四五〃準〃五特 8 8 7 4 8準〃準 5 2 8 6 4 5 4 4 8準〃二〃〃準準二三準五準〃〃準〃四準三七四 7 4 7 6 7 5〃 初段四中段段段 八 段待 ☆ 和小山北伊福西石美杉石植 田林梨澤藤本本原 野橋村 朝直真葵咲涼鈴美来奈美萌	汀楓支部 毛筆 硬筆 中上下中 級初 四 上下上下上中下中中初 段 三初段段五段二 四 段五段段段 土筆支部 毛筆 硬筆 級級級 下中中 松 ○ ○ ○ ○ ☒ ☆ ☒ ○○○ ○◯ 森岩高沖文小津石南筆井江小廣津四四梅高鈴猶和浦鈴西江宮石鈴梅半伊佐南伊山井金梅難 平吉岸 三岸前奥 山永橋崎部野田崎部 雅上野島田條條林瀬木琴田野木本崎本崎木林田藤藤部藤崎敦子林波 岡田勇 戸慶田村 大創虎帆 綸菜りゅ 史優綸聖菜結陽義華鈔美美萌菜志涼陽り啓駿元里港み桃ひ浩大遼優 麻琴太 彩二莉琉		
〃準五準四六 8準 〃7 5 4 8〃〃準準準 6準準五 7〃〃6特準4 3 1準二準六3〃五〃準〃六特準準 準三 6〃〃5〃準特〃〃 四段三段段内級初 上上上上 初二四 ☆ □ ☆藤○☆ 内山内古鈴内支山細 藤口藤屋木藤部下野 早陽麻勇瑛理 璃夏	東陽支部 毛筆 硬筆 級三四段 中 中1初上中上三段四段上 段 四 段待六八 照澤支部 毛筆 硬筆 下 上 初2 ○ ○□ ○○ ☆ □ ☆ 金廣正岩山野長廣細井 三片宮小 三有高中片金宇小高宮中小小小百片高伴宮小小柄 仲岩岡塩美山田岸岩 山本岡本下本谷本野田 沢庭田松 沢賀橋村庭藏治林橋田村松林松瀬庭沢野田林松澤 村林 山村橋尻 梨中本村 灯康美俐璃拓川真夏愛 拓琴怜優 拓航柚紗琴瑛橋将香怜美優百直佑友朋穂奈惇花愛梨 正直 遙清龍彩那華龍帆正		
8 5 8 7 5 3 8 2準準 8 4 7 4〃2初2 1 1 8 5 5 4準準5 3 2〃1準〃準五準8 4五準六〃準準六〃〃〃準〃〃特 5 6〃準 級級級級級級級級四初 上上上下 下 段上下中下下上下初二中下上 下初 二段六下下段六段 二五段 七 八 待 中野支部 毛筆 硬筆 上上 三 ○ ○○新○○○新○☒☆ ○ ○ ☒ 新○○ ☆ ○○ ◯ ☆新○ ☆ 坂古佐江尼清久田横頓 宇原清灰池池藤藤豊古竹佐江玉尾竹藤鈴坂高佐外呉金清高川久田海横川田徳小田畑竹古古岩金豊頓金佐湯 加手眞加 江田藤本島水保川沢所 塚山水江柚田木木田田内藤本木島内木木江橋藤山羽井水山上保川野沢上中竹林中実内田田本井田所井藤本 藤塚田慧 悠源亘慧愛音文彩未み 真実真悠季愛若芽俊源慧亘慧優愛春聖太遼英拓倖萌太音富黎文彩真未笙万凜彩眞佑舜福華莉拓洸み笑未瑠 駿愛颯海		
準 〃8 7 6 5 4準三 4〃8 6 4〃8 8 6 6 3 3 7 6 5 3 3〃2 1特特初〃5 5 5 3 2 1 1〃〃特初準4 3 2 1〃特準2準六〃七準 5〃 六白 級級級級級級初段 下 中中下 中上下中上上上下下上 下上1 2段 下中上中上下中 2段二下下中中 1初中三段 段三 山○○○○○○☆☆ ○○ ○○◯○○ ○ ○ ○○○○○ ☒ ○ ☒ 表支毎大田久金髙鈴楢 平金毎柴坂大田福松末浅榊倉山平横柴蛯新藤由崎西久倉金髙松坂本佐中和宮山髙尾小鈴榊矢深辻宮牛楢白平 谷部田谷口保井瀬木崎 居井田田田谷口井宮弘野凌澤本尾瀬田原 井 田由保澤井瀬宮本田間久島田本畑瀬上林木隼野澤颯本島崎澤岩 朋 侑駿舞凛亜理健帆 み実侑澪陽駿舞舞琴彩史駕笙大碧雄凜杏大由夏琴乃凛凰亜理駿悠蒼紅田千康優愛友奈耕健翔こ和太真春帆麻菜 実真	硬筆 毛筆 練馬支部 毛筆 硬筆 級級 ○○ 原清 山水 実真	
準準準五特 6 4 3準 8 6〃〃8 6 5 4 2〃準初3 1特特二四特準 7 8 3〃特6 1〃準初〃二〃〃準五六四五〃〃〃準〃七 5初準6 七五七段待 葉月支部 毛筆 硬筆 級級級三 中下 中下中上下 初段中下1 2段段2二 蓮田支部 毛筆 硬筆 中下中 1上上 初段 段 三段段段段 七 段柏心支部 毛筆 硬筆 中段四級 ○ 前鈴白前白 ○○○☆ ○○○○ ○ ○ ◯☆ ☆ ☆ ☆ ☆ 沢木井沢井 今宮宮小 三宮原堀田三関井小荻山髙宮堀小廣南尼原小 飯西柳乗吉山西大藤土佐藤大塩新吉辺吉林中柏吉丸小横 内尾本河 佳里柊美真 野嶋嶋山 井嶋伊ひ中井翔上平谷崎瀬嶋く山川雲子明平 島澤澤附池浦澤谷澤屋藤澤谷川津原見原美垣本池山林山 山崎田合 佑悠奏千 野悠吹か佑菜太凌桃奏勇楓奏る千暖久陽里晴 未明音沙羽鈔美優公歩美厚愛夕円歩紀凜里内ひ愛覚莉里 瑠莉光真		

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

〃四〃準五〃〃準三〃〃準準六準五準六〃〃準〃〃〃〃七二準〃特〃準　8 7 3　初 8 7 1 準 1 二準〃準四五準　五三五　8 7 二 2 〃〃〃
段　五段　初段　五六段五段六段　七　段段八　待　八　光ヶ丘　級級級　段下上上五上段三　四段段八　晴　段段段　上下段上
☆　☆　☆　新○○　硬筆　☆新　☆　美　☆☆☆　硬筆　○
森田鈴柳粟川齊真高千西真小阿湯松平岩川城文古岩佐山中八濱遠大風桃　毛筆　黒熊高　内高熊吉成吉黒坂内渕石増石　毛筆　石阿小　関関小嶋石阿小
尾渕木田戸上藤嶋橋葉田　林部下本塚橋口田野賀居藤縣村橋田藤木澤　支部　澤谷野　藤野谷尾田尾澤本藤岡澤田澤　支部　井部間　井部間
み竜こ明春祥夢萌真月媛子有杏亜直智里雄真未大里千将芹英千美詩柊子　壮陽遼　み遼陽美詩直優陽守亮理優卓　里創大　一晴友杏里創大

4 1 特準三準準 8 〃準　2 8 準　8 8 7 〃 6 8 7 6 〃 4 3 2 2 8 7 7 〃 5 4 4 準 8 7 7 3 〃 3 2 〃準準〃二準〃三四五〃 2 特〃初準〃準〃〃
上上 2 三段四五上　八　聖　級級二　下上下　下中下上　下下下中中下上　上中上二下中上中　上中　初二　段三　段段段　上 2　段二　四
□　☆　毛支部　○新☆〃　硬筆　○○○○○　○○○　○　○○　○　☒新　○○　○　☆☆　○○○☆　☆　☆
塚宮山西植木宮宮宮木　筆　齊渡八　高渡金小逸小西保小鈴小齊粟藤千創川中吉友滝渡高大深関原日小斉山清福伊竹西山八石遠村佐増文石岩古太
原坂本村原藤下坂下藤▽　藤邉橋▽　槝邉子椋見池田川林木林藤戸井葉　上村村野田邉橋澤野根　高澤藤本水田藤田村本橋田藤松藤田野澤田賀田
希直朱颯悠南彗樹遥菜　光弘英　航光深夏紗悠伊仁杏荘美光一奏慶太紗笑亜羅莉弘広真眺幸麗葵芽朋夏栄眞光理玄花咲悠慎美琢千柚聖志圭結

8 7 8 7 4 準準五準〃五準　五　8 5 8 5 準特準四七特　〃 7 6 6 四 6 5 2 特初準準 7 6 3 3 準 4 準四五　ひ　8 5 2 準　〃 8 〃 6 〃 6 4 8 6
下下下下上初三段七　段八　富　段　上下中下初 1 五段段待　富　上上下段中中上 1 段二四上上中上初上初段段　ま　級級級級六　中　下　中中中上上
○　☆　士　☆　○○　○　○　貴　○　○　○　○　○　☒　○○○☆　わ　○○　○○
山有坂松有宮中三池玉宮石　毛　平　進菊平牧菊工平平羽池　毛　廣宮侑伊大中高宮廣小岡百両伊阿山陽高赤廣百　り　原宮刈宮　硬筆　原森雑藤刈宮塚森坂
城冨根井冨岡里原川木岡山　支　野　美地野野地藤野野山上　支　瀬坂　藤村村林崎瀬　田瀬角藤部岸　林坂瀬瀬　支　笹下間下　筆　笹山賀田間下原山野
一未孝来心健翼紀琴美安季　部　穂　優七宗李あ麗穂瑳知恵　部　遼省大小佳雪颯宏功梅成瑛匠颯結ふ大虎優俊ま　部　莉結火希心結玲遥さ

〃 6 5 5 4 2 特準二準 4 1 〃〃準初〃準二三準五七準準準〃〃準七　7 5 三　6〃〃〃〃 4 七初〃準二準準六七 5 準六準七準　6 8 5　〃
中中上下上 2 二段三中上　初段　二段段五段段七二六　八段　書　級級段　級　級段段　二段三六段段級初段七段八　船　級級級級
◯　○　☆　☆○　☒　☆　之　○○☒☒　硬筆　○　☆　○　☒☆　橋　○○○　硬筆　◯
川福鹿野野杜鈴永阿中松蒲藤前前栗野杜鹿永佐熊関柳長咲佐関高藤　毛　会　吉工富　吉工工清中出渡富青木本松仁平大市伊滝高込小　毛　支　有坂有　関
口司島本田あ木峰部島葉沢野田田川田く島峰藤澤戸岡谷川藤戸橋野　筆　支　野藤永　野藤藤水村口辺永木原間井木野橋川月田橋山山　筆　部　富根富　友
侑陽慧塁耕お凛勇茜杏か悠晶啓里陽桃る航夏昭和結奈萌凛優輝夏太　部　舜颯千　舜颯千雅喜陽歩千裕颯彩優さ茉峻葵晴紗美夏華　未孝心　佳

4 1 特初〃〃準〃〃準準 8 2 準初〃四特準四準〃準六 4 準準準〃六準準〃〃〃〃〃〃七七〃〃〃準〃特　芙　8 8 4 3 3 四準五七準　芙　7 準 2 初　8
中下 2 段　二　三五中中初段　段 2 三段五　六段中初二五　段六七　段　八　待　蓉　下中下下中段五段段八　蓉　級初級段　下
○◯　☆☆☆☆　○　□　第　○○○　◯　第　○☆○☆　硬筆　○
衛脩秋守新江山岡酒矢唐本早島佐河繁秋刈佐鳥佐谷茂智島渡鈴唐長大大手鈴稲中茂廣繁谷原松茂稲大　毛　二　安舘稲松松安村村永永　毛　一　西鈴松前　西
藤　元美井藤田田井野川田川村藤西澤元込藤部宗脇苫　村怜木川塚石島島木葉島呂中澤脇田永呂葉迫　筆　支　田娃垣田田田田田井井　筆　支　村木葉田　村
涼斗香羽幸春心拓裕遼楓咲果優滉樹未香陽凪智美風果咲歩央凜さ佑逼旦大寛愛美健晶花光梨英淳芽優　部　亘里琴隼風海琶香伶佑　部　友凛か里　友

6〃〃〃〃〃〃 8〃〃 8 7 7 4 2〃〃 8 8〃 7〃 5 5〃 4 3 2〃 1〃 1〃特〃準〃〃〃 8 7 7〃 4〃特特〃準三〃〃〃 8 8〃 7〃〃〃 7 5 5
下　下　中下上下下　下上　上　下上　中中上　下　上　2　初　下下上　中　1 2　初段　下上　中　上中上
○　新新新○○○○　○○　新○○　○○○○○○○○○○○◯　○○新○○　○○　○○○○○○○○○○
守田川田本水堀須森安白林衛林石岡五片藤大小佐和和稲萌福柏刈巳佐阿鶴新山佐清石赤三泉櫻高智美石大川古丸黒川大延後大安白植伊林坂金向
柚川上川吉原内藤さ西井舞藤ひ川田鬼倉井野藤田田葉　本野込椋藤部岡井田宗水井羽浦水井辻　川嶋上川岡川島村吉藤野西井草藤優口野井
羽瑛日敦絢柚七千く心美衣悠か遼実田瑞優乙華拓杏紅鈴衣素仁桜優瀬蒼拓秀心翔陽勝真勝裕璃藍紀咲健花彩廉亮仁侑空佑理龍響優慧志衣南結愛

4 3 二準準四　〃 8 4 特準 3 初準準二準準六準三準〃四七準六七〃準準　芙　〃〃〃〃〃〃〃〃〃 8 6 8 6〃〃 8 準準準　〃〃〃〃〃〃〃 8 8　下中
級級段三四段　上下 2 初下段二三段五六段三段四　段段八段段　八六　蓉　級級級　級二四五　○　新　新　新　○
○○☆☆☆☆　硬筆　○　☒　☆　第新新新新○○新新新○新○○○○☆☆☆　硬筆　住新福本三本住藤泉鶴
深近原小小玉　玉山深玉熊近原茂咲小玉小齋安深綾石彩熊藤廣小原藤茂　五住藤住三岡安森堀須藤佐三櫻坂林白守鳥唐　新○　筆　住新福本三本住藤泉鶴
津藤田松川川　井本津井宮藤田田　松川川藤部津部原　宮平部松澤平田　支谷井谷浦田西さ内藤井藤浦井口優井美部川　谷井本吉浦田谷井水岡
侑愛恵真観小　志ゆ侑香秀愛恵亮良真小観可和美七凪芽颯龍優莉由美萌　部疏梨果晴美心く七千優瀬勝璃南衣優羽智さ　疏美和新晴環果梨俊将

二三〃四準五〃準〃五　8 7 1 8 6 3 1 7 1 3 準準〃四五〃〃準五　〃〃 8 7　〃 8 8 8 7 4 7 6 6 5 4 4 特 8 4 1〃準二準〃四準準〃五
段段　段五段　五　段　下上下下下中下上下下三二　段段　六段　宝　級級　下中上中下上下中上下中 2 下上下　二段三　段六三　段　平
洞　春新新新○　硬筆　◯　☆　☆　成
宮大飯滝飯飯大坂滝宮部　林車長西中小林小車成土富高古竹土本門堀　支　高林星宮　川高星林宮野沓宮米道源樋由遠古吉林星宮渡阿三広宇戸林　毛筆支部
田澤沼沢沼沼堀上沢田　由悠山田山川広霜乃瀬屋田橋田内屋城田川　部　橋果見川　崎橋見果川城掛川川端関口肥藤田永早見脇辺部宅滝田根真　▽
慎華百健凜哉光栞一瑞　翔愛廉翔詩果翔七愛朝智礼杏響朱遥柚千裕　明歩結友　未明結歩友美湊円日栞葵涼未瑠彩ち那愛和咲友千文川川由

三準四七準準　8〃 8 6〃準特　7準　8 6 5 準三準準特　6 5 5 1 準特三　6 1　8 6 4 2〃 3 2 1 特準 3 2 1 準準準四準準　〃〃 1
段四段段四七　美下　中上　八待美級初　中中中二段七八待　水　1 段三級繁　上中下下　下中上 2 二中下上初二六段五六　松　上
□　□　毛　菜○　◯　苑○☆硬　代　○　○　□　池○○硬　○○○　○　○　戸
林森坪松鎌池　筆　三三吉松井本中支青水準　毛支筆　倉青青藤柴水水小筆　別小行塚中山中支野竹筆　春竹秋西米林楊竹杉土林風野杉春高軍金筆　毛支筆　赤大宮
晃大小本田田　部　宅宅岡下上橋原部柳野　部　科柳柳牧田野野林　部　當宮武本山本山部山島　山田島谷谷倉田正島本屋田間山本田橋司子　部　羽堀田
平起雪茶詩華　莉栞英遥佳怜岳　こ彩　いこゆ幸ま一彩誠　悠駿涼隼茜英七　純姫　純蒼姫結桃結ひ豪華楓彩あ静琉樹若美未千　崚晴元

初準　〃 8〃 8〃〃 8〃 8〃 8〃 6 6 6 5〃〃〃〃 4 4 3 1 8 8 8 6 5 5〃 4〃 3 2〃 1 1 特準二準 8 7 6〃 4 3 2 1〃特初準三準〃五初〃〃
段五　下　中　下　中　上　下中下中　下上上下下中上下下上　上　上上　中上 1 初段三中中上　中上中下　1 段三段四　段段
☒☆硬　新新○　新新○　○○　○　○○　○　○　○　○　○　○○○☆　☆　☆
関土筆　関井萩石竹澁積鈴関原八内菅後香監石跡萩龍湯小土細鎌田佐佐関福亀高石安小井加染長森細島八渡渡野山監齊今関竹草島高長江土山粟今
美井▽　口伊野井林谷田木根颯代海原藤月物井部野ひ川松井矢田中藤久口井田橋原田寺伊藤谷谷優矢海代邉邉口中物藤野美林刈海橋門藤井本飯野
南成　ま菜優瑞春紅美彩嘉法美早優優鈴冴飛涼悠か槙崎雄か隆美柚間心友瑠希光朱未彩友い川依莉日歩凱華明苑花那絵南寛香琴真在綾成愛原珠

準六準　7〃〃 8 6〃 8〃 3 特〃二〃〃 4〃 3〃〃初三準初準〃五六〃〃準七準準七四準七〃〃準〃〃〃特　〃〃 8 7〃 3 2 8 3〃初準 8
二段四　上　中下　中　中 2　段　上　上　段段四段六　段段　七段八五段段七段　八　待　級　級級級級　段二級
☆☆☆☆　○○　○　□○　○○☆☆　☆　☆☆　□　湊　新新新○○○○○○○☆☆☆○
古花小　筆　山岩藤守田笠増小宮濱折春五藤松務務田上花永笠藤古春折笠茅早茅花樋小松志手山小鮎笠藤伊加樋永　毛筆　井澁積八石香小田佐加染井八
木岡内　硬　田原澤屋村原澤内川本井日十森野台台村條岡井原森木日井原野出野岡口林野渡塚下内澤原森藤藤口井　支　伊谷田代井月松中久藤谷伊代
優茉美　▽　柚ひ心奈琴英美理初琉菜円川樹結敦峻澪亜侑佐静靖優莉さ渉友空凌茉貴陽日美麻優美皓千未智美佳美　▽　菜紅美美飛鈴崎美間友い彩歩

準　特四準　8 8 7 6 特準準四準準六準二四〃〃準〃特　8　8〃〃〃 8 8〃〃 7〃〃 7 8 7 6 6 7 5 4 4 4 3〃 3 8 5 3〃 3 1 準　み 6 1
八　宮　1 段四　下中下下 1 三段四六段初段段　八　待　峰　級　下　中上　下　中　下上中上上上下中上下　中下下中　上級二　なみ級級
毛　川　○☆☆△○　○　□　☆　○　毛支部　藤　○　○○○　○　○　○　☒　毛筆　野　○○
井筆支　硬筆　上渡渡小小高大豊平藤小坂二大平藤田相　硬筆　原　中長坂渡宮森直雅富浅晴助中田山山金坂田木佐見尼西藤森小小山橋橋　支部　田小
戸▽部　田橋本　島辺辺柴川橋川田野村川本又川野村中澪▽　采▽　西谷本辺川田　永野山川西久崎口子本村村久玉崎川原田澤峰崎原本▽　村内
坂　わ優寛　千友綾苺わ優留悠颯恒菜寛佑翔希玲大智　逼川麗美陽朔人人潤由昊唯旅保莉峻凌葵優明間り菜結采更葉萌璃舞望　部琴理

8 初準特準　〃〃〃 8 8 6 3 特準 8 5〃準準準〃 6 5 4〃 3 特五 1 特初準特準　6 5　〃 7〃 7〃〃 6 7 5 4 準六準〃〃準　8　〃 5 7 7 準
級段二 2 三　下中中中 2 下上　初二四　中上上　中 2 段級 2 段七 2 八　雅　級級　中　上　中上上中六段七　八　宮　級　中下中三
○☆☆○☒△　○　○○　○　○○　☒　○○○　硬筆　○○○○　地　新　硬　☆
内三大柳飯　硬筆　大芦内望光大山蓬内三大優山山伊栃ハ飯柳山三山森志飯清金西　毛支部　和田筆　駒和大大田田渡上駒駒渡大岡大谷山　毛筆　佐　岩田佐心水
田條澤瀬島▽　澤田田田條澤　元地藤内ク島瀬口條地田田島永井崎▽　仁村▽　屋仁坪坪中村辺木屋屋辺坪田坪口下▽　部　藤▽　佐ノ藤　上
翔聖優嵩陽　薫隼芽深優好志敦翔聖優和寧菜大十ラ夏嵩花恭芳玲愛陽琴拓綾　みか　なみあ遥大か梨明大祐花尚由周爽雅　七　は下七寧琴

〃 4 3 2 4 4 2 1 特〃〃〃準二〃三 4 2 二準四準 7 特準準五六準三〃六準準〃〃六〃〃〃準七〃〃〃準特　6 5 7 特 6〃準 1 五二準準特　御　〃
中下中下下下 2　初段　段下中段三段五下 1 三四段段三段　段八五　段　七段　八待　名　中中中 2 上　初中段段六七待　代
○　☒　○○　☆　○　☆　☒　☒　東　○☆　田　○
佐谷辻高片山安北大大磯黒小脇近平誠佐鈴池宮雪木松笠伊高山磯雪松和脇井田蛭北澤小北田菊青渡大山末　毛筆　山土近近原桜土近小阿桜渡小　芦
々口浦須山本藤條圃西貝田倉田藤松谷藤木上崎本下村野藤須田貝本村仁田口丸川條田倉條丸地山邉津室田　支部　口屋藤藤悠井屋藤林部井部林　支部　田
有優な大文愛悦快琴遼ひ千瑚彩咲杜遥紘心愛莉彩暖泰翔誠亮純希純美柚彩佳優愛果安妃萌美絵唯琳彩美椋　真那悠奈介澪心涼心向杏史来　隼

葉月・晴美・光ヶ丘・聖・ひまわり・富貴・富士見・船橋・書之会・芙蓉第一・芙蓉第二・芙蓉第五・平成・宝春・洞・松戸・三池・水代・美苑・美菜・湊・みなみ野・峰・宮川・宮地・雅・御代田・名東

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

名東・八潮・倭・有象・有象虹・有穂・優生・右文・横浜第二・好野・李光・龍文・綾華・凛心・麗墨・和・若竹・若葉・若松・若宮・若山・その他

7〃8765 1特準　〃〃8〃8〃〃8877664873〃準準651準準準〃〃〃六〃特三準　43二15準〃六　〃87〃〃〃66
級　級級級級級2初　下　中　下中中上下中中下下中上　初二中上上初六四　段　待段八　八潮毛支筆部級級段級級五　段　下中　下中
○○○○○○○○☆硬筆△　◯　☆○○　☒　☆　○○○☒☆☆△硬筆新○○　○○
松坂瀬進飯三奈田田遠古関新松坂進瀬飯田木奈三木橋山松吉秋加木田三加田山佐秋正手宮会斉鈴西毛筆支部川石近澁木伊脇北澁川三大井井堀石
本橋戸藤岡井良中中▽藤賀根海本橋藤戸岡中曽良井村本城本川元藤村口井文中田久元盛島本田藤木尾▽手原藤谷下藤田條▽谷手谷西口澤開原
颯真口翔昌優希亜舞　洋銀璃鈴颯真翔口昌亜悠希優侑菜南沙真杏志桜真良字舞匠間直香貴恵汐実二深　駿采咲遥暖誠彩明　祐駿玲利晶日耶采

二6初　〃〃8〃〃8788〃7〃652特〃8877661準初664 1準準6〃〃特初四4〃準〃〃〃五〃六〃準5準〃準準四特五　〃8
段級段　下　中下中上　下　中下下2　下中下中上中初段中上下下初四上　2段段中　四　段　段　七級初　七八段待段　倭毛支筆部級
☆○☆硬筆△　○○　○○○　○◯　○　○　○○　○◯　○○
深橋深中縄間岩江平九伊改鹿山彩三石野り小土木中松高石平佐九小佐深山前岩市岩改斉長石斉村金内用深野平林茂橋深石改　深長高筆▽古関
川野川▽田田宮下連石郷藤田島本　上川町　林屋村嶋木木井石藤郷倉藤川本田下川野田藤濱川藤井子田正川町田田木野川井田豪川濱麗▽賀根
穂柊英　さり友ま麻雅桃香朋初瑞姫希蔵みん優優悠彩り要来葉万さ珠文ひ怜萌彩彩彩拓花日慎乃遥綾彩果穂美あ和真柊英小彩　愛孔瑠　銀璃

初準〃二三準特〃〃二〃準三〃準初準準準準特　〃8特準準　8〃8825 4準初特準準五準六〃準準準〃七準〃特　〃8765 8初4準
段二　段段四2　段　三段　四段四八七八待　有象毛筆虹支部級2三六　下　中下下中中初段1六初段六段　七八四　段八　待　有象毛筆支部級級級級級段級初
□○　☒　新新○☒☆△硬筆○○　新　○☒　☆　☒　○○○○○○☒○☆
井渡飯石時伊大笈鴫野旗矢矢大大西大伊山赤白▽牧菅菅有▽小小松大菅西台五寺瀬川菅柏脇有尾寺井石小松有庄百▽中間鹿山改土深岩市
口邊田川田藤草入原崎手部部木野浦谷藤下坂石▽塚原野野泉▽澤島井塚野村優十井尾口野木遥泉野井上田出田泉司合▽田宮島本田屋川下川
愛琉怜り杏真拓琉圭心沙優愛琉悠百桃璃鈔成結▽柊史晄楓俊▽実璃太柊晄佳美颯愛颯菜楓力華俊莉翔万結瑞京咲り田　さ友初瑞朋優ひ彩彩

〃8〃7877 58〃〃〃8877443 16〃4218 4〃2特準準二三準二七〃準　63特準五準　8886〃5543〃1特〃準
中上　下上中上上下　中上下中中上下中上　中中上下上　上2初三段段六段段　八　有穂毛支筆部級級1二段七　下中上下　下中中中　中2　初
◯　○○　○　○○　○　○○○　○　○　○　☆☒　○○○○☆☆☆△硬筆○　○　○
川小佐近住浅山柿松飯岡市鯨長田遠新小奥原北田山小高い宮大新初林田大森梅阿北小宮五檀▽福大生伊山赤△硬筆中岩福山山渡野大鈴大棚石生生
久島山藤田野田澤島田本川井島鍋藤田野出田島中田林田さ田槻垣山大中石彩津部島野原藤上▽岡野形藤下坂▽島下岡本本邊崎野木草澤川形形
保大優優花拓朱咲慶健宙悠成里美光春麻龍惺圭実夏莉大む怜乃里瑠吾藍ひ友忠玄佳颯綾耀真　美里真真鈴成　武優美悠優美光里咲龍大愛江真

68〃7〃7〃65〃4 33〃〃27 5特8〃8 3 1特初三四6〃準〃準二準準準四五六準準　8　8886特初6〃準三準　4特〃5
下中　中　上　下上　中下上　上上中2下　中上上2段段段中　初　二段四初三段段段八初　右文毛支筆部級○宮本▽硬筆△　○　○　優生毛支筆部級2　級
○　○　○　○　○　○　○○○　○　○　○　○○○○○○△硬筆
笠田金手貴清大田大菊村梶堂石内松海武清濱菊高村伊清川那古藤小田清中荒田齋田澤津水古齋宮川藤野宮武川向大澤藤柿松新山
神口光塚下水泉本谷池田原上野田本老田水田池取山藤水勝須河井山代水尾江口藤崎村村野河藤本合崎代本田合井嶋井崎澤島田田
万楓芹絢瑛優音あ美真凜彩な那柚夏澤寿幸姫舞一佳樹愛美凜純あ優翔花若颯航陽柊琴星萌陽優　高　高愛茉菜俐恵沙香碧麻凛　咲慶春夏

二三〃五準準四準五六七1〃準〃七準七〃〃準特七準〃特　3特　4〃42〃〃〃特準準〃三準　7〃84〃6651 4 1初横6 8　8 8
段段　段六初段五段段段級　七　段七段　八待段八　待　李光毛支筆部級2　下　上下　1初三　段四　好野毛支筆部級下　中下　下上中中中級段浜級級　第級○○○△硬筆○　下中
☒　☆　☆　☆　○○○△硬筆○　○□　○　☆　○○○
斉萩金本江冨野　吉岩市脇雄萩鎌小吉高宇園本近鎌竹金小▽鈴山○○△硬筆○○□　○　☆　○○○　○○○　○○○

入会案内

◎「書象」の入会希望者は、いつでも、どなたでも御入会できます。

◎入会手続きは、住所・氏名を明記し、誌代六ヶ月分（三ヶ月でも可）以上を添えてお申し込みください。

◎十人以上まとまれば支部を設けることができます。支部には特典があります。本部へお問い合わせください。

◎送金の際、**「新入会」「継続」**の別を明確にし、何月号からと明記してください。

◎新入会員で書歴（他誌での段級位、書道展における成績）のある方は、相当段級に編入いたしますから、書歴と作品を本部へお送りください。

（審査料一体につき一般部一〇〇〇円、学生部五〇〇円）

◎前納誌代は如何なる場合といえども、他の費用に充当、または返却いたしませんので、お含みおきください。

※　以上の手続きは、個人会員の場合は直接本部へ、支部会員になられる場合は支部長に申し込んでください。

競書出品規定

◎出品部門の種類はつぎのとおり

〈小中学部〉

- **毛筆規定**　〔学毛〕
- **硬筆規定**　〔学硬〕

〈一般部〉

- **随意**　〔学随〕
- **楷書臨書規定**（隔月）　〔臨規〕
- **行書臨書規定**（隔月）　〔臨規〕
- **仮名規定**　〔仮規〕
- **硬筆規定**　〔一硬〕
- **漢字条幅規定**（隔月）　〔条規〕
- **隷書条幅規定**（隔月）　〔条規〕
- **仮名条幅随意**　〔条随〕
- **基本**　〔基本〕
- **研究**　〔研究〕
- **古典研究**　〔古典〕

※◎「書象」購入者は、すべての課題を出品できます。

※◎作品には、必ず出品券を作品の左下に貼付すること。（出品券なき場合は無効とする）

◎作品には、支部名（二字）・段級位（規定部）・氏名を明記すること。

◎規定部は、各部それぞれに段級位の、他の部門への転用はできません。

◎新規出品は、氏名の上に**「新」**と表示すること。

◎段級位のない規定部作品は最下位に発表することがあります。出品の際確認し、必ず明記してください。

◎基本・研究・古典研究・随意の各部門には段級位はありません。入選作のみ発表します。

※その他の注意

☆出品の際記入の段級位は、翌月号掲載の新しい成績にて出品し、その段級位で審査を受けるわけですが、出品までに翌月号がお手元に届かない場合は、現在までの段級位を書いて**「要調」**と必ず書き添えてください。（隔月課題はその必要なし。）本部で調査して、昇級していれば書き改めます。段級位に不正があった場合は、掲載後であってもとり消します。

☆多数まとめて出品するときは、部門別にまとめて出品してください。

☆今回出品の成績発表は翌々月号に掲載されます。一般部は部門別発表。小中学部については、支部会員は支部別発表、個人会員は「その他」の欄に発表されます。

☆**締切日を厳守のこと**。遅着の場合は掲載できません。

☆作品送付の際**「書象〇月号競書作品在中」**と**朱書**してください。

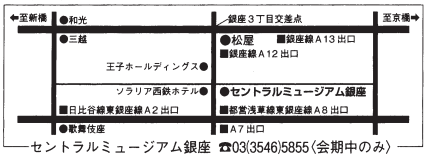
☆その他、展覧会作品あるいは昇段試験作品等の場合もその旨**朱書**にて明確にお示しください。本部は連日郵便物が満載になっております。整理に不手際のおきないようご協力下さい。又、郵便物の中に二種類の同封（例えば展覧会の作品と競書作品を同封すること）は絶対になさらないよう、くれぐれもお願いいたします。

平成二十八年一月一日発行（毎月一回一日）第六十四巻　第一号　通巻七二二号　http://www.shoshou.com　定価六〇〇円　送料別途

第57回有山社（東京謙慎）書展

謙慎書道会、東京・埼玉在住常任理事、及び昨年度謙慎書道会展において記念賞、梅花賞、春興賞を受賞した作家による新春恒例の書道展です。是非ご参観下さい。今回より会場がかわりました。ご注意ください。

◇会期　平成28年１月13日（水）～17日（日）
◇会場　セントラルミュージアム銀座
東京都中央区銀座３―９―11
紙パルプ会館５階



出品者　賛助出品　田中節山先生
市澤静山　荻田光山　恩田静月　久保妍山　小渕石峯　末永暁華
杉山暁雲　鈴木春鳳　関　香風　竹内青紗　竹内藍山　露﨑玄峯
内藤望山　西野江月　樋口玄山　藤森大節　宮本耕成　柳澤玄嶽
山口啓山　渡辺華雪（書象会関係）

書象会便り

◆第78回謙慎書道会展の申込をお忘れなく

郵便振替による標記申込の締切日が十二月十一日㈮でした。まだ申込をされていない方は大至急書象会本部までご連絡ください。

☆添削会などの日程は次の通りです。

添　削　会　十二月二十日㈰　武蔵野スイングホール（午前十時開始）
添　削　会　一月十一日㈪㈷　武蔵野スイングホール（午前十時開始）
最終選考会　二月十一日㈭㈷　武蔵野スイングホール（午後三時開始）

◆秋季昇段級試験終了

平成二十七年秋季師範、準師範、特待生の各昇格試験の審査が十一月二十六日に、また一般、学生の昇段級試験の審査会が十一月二十九日に、それぞれ書象会本部で実施されました。支部長先生をはじめ、受付並びに返送作業に当たられた事務局員、お手伝いの皆様には感謝申し上げます。

◆やさしい鑑賞講座「書の美しさを楽しむ」

期　日　一月二十四日㈰午後１時30分～３時30分
会　場　埼玉県川口市立アートギャラリー・アトリア
☎０４８（２５３）０２２２
定員50名（当日先着順）参加費３００円
講　師　大島武先生（松本市美術館学芸員）

《書展予告》

☆ＴＯＫＹＯ書２０１６公募団体の今

会　期　一月四日㈪～十六日㈯
会　場　東京都美術館
出品者　宮本耕成（本会関係）
詳細は本誌27ページ参照

☆第32回雅涎会書展（丑歳生まれの書作家による）

会　期　一月五日㈫～十日㈰
会　場　東京銀座画廊・美術館（銀座貿易ビル７階）
出品者　小室墨汀　竹内墨洋（本会関係）

《書展報告》

☆第８回菖蒲現代書展

会　期　十一月二十一日～二十七日
会　場　かつしかシンフォニーヒルズ
出品者　小川仙草　露﨑玄峯（本会関係）

☆第25回謙慎書道会西部展

会　期　十二月八日～十三日
会　場　岡山県天神山文化プラザ
出品者　久保妍山　宮本耕成（本会関係）

☆第20回記念謙慎書道会甲信北越展

会　期　十二月九日～十五日
会　場　山梨県立美術館

◆書象会事務局の年末年始

・年末は十二月二十六日㈯が仕事納めです。
・年始は一月五日㈫が仕事始めです。
・事務受付は午前九時から午後五時です。

書象会総会・新年会のお知らせ

下記の通り開催いたします。
多数ご参加下さいますよう御案内申し上げます。

記

日　時　平成28年１月24日（日）
12時～14時30分
会　場　京王プラザホテル５階
「コンコードボールルーム」
会　費　１５，０００円

（なお新年会に先だち11時より47階「あけぼの」にて授号式が行われます。）

発行人　（有）書象
代表　上條貞子
東京都武蔵野市吉祥寺北町四―三―六
郵便番号180―0001　電話〇四二二（五三）九七四三
振替口座　〇〇一九〇―七―二五六九一
振替名儀　（有）書象
印刷所　株式会社リンクス

氏名